

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

始



宗教了得境地論

全



11-500



序

嗚呼偉ナル哉宇宙ノ規矩、古來ノ事績永久ノ運命、一トシテ茲ニ
 基カザルナシ、人間ノ生涯百般ノ事物、茲ニ出デ茲ニ逝ク、知ル可
 シ、人生全ク一條ノ理路ヲ示スヲ、人間ノ目的世界ノ事變、古來譬
 喻シテ宇宙ノ代表ニシテ、時到リ必ズ極ニ達シ、恰モ旅客ノ山嶺
 攀ツルガ如シト爲ス、謂フ所人間ノ末路、人生ノ究極ニシテ、宇
 宙ノ最初ニ異ラズ、是ニ由テ一旦人間ノ運命ヲ明ニシ、生涯ノ
 績ヲ知ルヤ、恰モ古來ノ事績ヲ見ルガ如ク、炳トシテ些ノ疑惑ヲ
 シ、是レ即チ人間ノ覺醒ニシテ、永久ノ運命、人間ノ運命ナルヲ確
 認スルニ外ナラズ、故ニ言フ、人間ノ覺醒無窮ノ生命ヲ明ニスト、
 人間ノ覺醒必ズ時アリ、恰モ山野ノ時到テ春ヲ示シ、時到テ秋ヲ
 報ズルガ如シ、其覺醒人間ノ一變ニシテ、謂フ所活動ノ變革ナリ、
 從テ時到ルヤ必ズ實現シ、些ノ違背ナシ、之ヲ形容シテ、宇宙ノ因

正字
 10.14
 内交

果律ト謂フ、全ク活動ノ方法永久一定シ、恰モ事物ノ一定セル活動ヲ反覆スルガ如キニ譬フルノミ、此活動人間ノ運命ヲ左右シ、世界ノ一大事變ヲ現ズ、古來有名ナル人間ノ復舊、畢竟活動ノ復舊ニシテ、永久渝ラザル運命ナリ、正ニ知ル、人間ノ覺醒、一定セル運命ヲ表示スルニ過ギザルヲ、今ヤ一宗ノ世ニ出デ、一世ノ目標ヲ確立シ、茲ニ古來ノ一大變革ヲ現セントスル刹那ニ在リ、此目標人間ノ一變スル據典ニシテ、人生ノ行路必ズ從フ可キ準繩ナリ、謂フ所古來ノ大道一宗ト成テ現レ、茲ニ人生ノ一大變革ヲ遂グ、其運命無窮ニシテ必ズ人間ノ一切ヲ定メ、人生ノ歸趣ヲ知ラシム、全ク人間ノ世ニ出ヅル理由即チ一宗ノ生ズル理由ニシテ、永久渝ラザル唯一ノ事實ナリ、知ル可シ、一宗ノ出世古來ノ事實ナルヲ、其世ニ出デ、一世ノ變革ヲ完フスル、全ク活動ノ規矩ニシテ、人間ノ生死スル理由ニ外ナラズ、是レ即チ人間ノ一宗ニ

二

依テ律セラレ、初テ永久ノ運命ヲ審ニスル所以ナリ、故ニ言フ、一宗人間ノ一切ヲ定ムト、茲ニ一宗ノ運命全ク宇宙ノ運命ニシテ、不朽ノ事績ナルヲ了得スル境地ノ、那邊ニ在ルヤチ明ニシ、人間ノ一變スル、必ズ一定ノ徑路ヲ有シ、決シテ恣ニ向上スルヲ許サザル理由ヲ知ラシメ、宗教ノ世ニ出デ、一世ヲ風靡スル期間ノ、宇宙ノ一變スル期間ナルヲ審ニス、此書暗示宗要略ノ補遺ニシテ、恰モ階梯ノ追加ニ外ナラズ、從テ一讀必ズ暗示宗ノ目的ヲ明ニシ、加フルニ人間ノ運命全ク活動ノ運命ニシテ、永久一定ノ規矩アルヲ確認シ、初テ人生ノ行路古來ノ事績ヲ現ズルニ過ギザルヲ悟ル可シ、其所說大乘ノ中程ニシテ、一タビ此理ヲ知レバ、人間ノ一般ヲ了得シ、恰モ山野ノ時到テ秋ヲ示スガ如ク、忽焉面目ヲ改メ、人生ノ一大變化ヲ示ス可シ、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、一宗ノ世ニ出ヅル理由ナリ、所說ノ一切古來ノ豫言ニ基キ、些ノ

三

四
變改ナシ、此書世ニ出デ、最初ニ一變スル時人ノ階級、必ズ謂フ所上根ニ屬シ、中根以下決シテ之ヲ解スルナシ、謂フ所活動ノ規矩ニシテ、人間ノ一變スル序次ナリ、此序次古來ノ事績ヲ成シ、永久ノ運命ヲ定ム、全ク宇宙ノ不變ナル事實ニシテ、人生ノ行路避ク可カラザル運命ナリ、之ヲ形容シテ人間ノ價值ト謂フ、若シ夫レ中根ニ至テハ、次デ刊行スル文書ニ依リ、初テ覺醒ヲ見、茲ニ社會ノ大半ヲ一變ス可シ、下根ハ文書ノ閱讀ニ依リ覺醒スル事ナク、五官ノ刺戟並ニ療病ニ依テ一變ヲ遂ゲ、所謂人間最下ノ光景ヲ現ズ、中根ノ閱讀ニ資ス可キ文書、三様アリ、曰ク宗教略説、曰ク宗教綱要、曰ク宇宙了得論、是レナリ、此三卷世ニ出デ初テ人間ノ大半ヲ革ム可シ、此等逐次世ニ出デ、必ズ一世ノ目標ヲ知ラシム可シ、序シテ一卷ノ趣旨ヲ知ラシム。

大正十年八月

宗教了得境地論 全三卷

總目録

第一卷	宗教再興宇宙規矩論	至自	四一 八頁
第二卷	一宗據典古來規矩論	至自	八四 七九 頁
第三卷	一宗運命世界革命論	至自	一八 〇七 九頁

第一卷 宗教再興宇宙規矩論

全一卷

序

山村水廓悉ク是レ人、人生畢竟流水ノミ、偉ナル哉宇宙不變ノ律、生涯自適シテ山野ヲ摸ス、古人到リ得テ後人ニ教ユ、宗教全ク流水ノ聲、人生不斷何物カ現セン、言フ勿レ、人間特殊ノ域、萬物ニ拔デ、獨歩ヲ示スト、人間畢竟萬物ノ化、一朝命ヲ終テ舊形ニ復セバ、人生全ク一夢ノミ、知ル可シ、人間假幻ナルヲ、謂フ所人形一切ノ事、宇宙本來一貫ノ理、終始渝ルナク永久ニ及ブ、正ニ知ル、宇宙不變ノ理、宗教所現一切ノ理ナルヲ、山巔望ミ得タリ四顧ノ景、人生全ク山河ノミ、古來盡キズ不斷ノ景、月明到リ得テ人間ヲ知ル、水煙淡キ所是レ山村、松籟來テ往昔ヲ語り、濤聲不斷悠久ヲ告グ、言フ可シ人間盡クル時ナシト、一卷ノ繪畫山水ノ景、目前窺ヒ得タリ不變ノ律、一生ヲ捧ゲテ流水ヲ摸シ、悠久不變山河ノ間、潺湲滾々止ム事ナシ、流水海ニ入テ再ビ舊形ヲ現ズ、古往今來不變ノ

事、人生反覆些ノ別ナシ、正ニ知ル、人間山野ノ變形ナルヲ、到リ得テ自適ス陋巷ノ間、濛塵襲ヒ來テ些ノ煩ナシ、元是レ不變悠久ノ理、互ニ相知ル一貫ノ路、偉ナル哉宇宙一貫ノ理、宗教世ニ出デ、人間ヲ化ス、恰モ是レ流水變遷ノ景、海ニ入テ極ヲ示ス是レ大悟、夜來頻リニ動ク山野ノ景、白雲月ヲ遮テ今昔ヲ隔ツ、謂フ所人生蒙昧ノ境、時有テ一掃ス一陣ノ風、枕頭語リ得テ古來ヲ知り、永久渝ルナシ人間ノ狀、知ル可シ、不朽唯一ノ理、人生無窮一路ノ景ナルヲ、人生全ク流水ノ景、永久繼續止ム事ナシ、宗教出世シテ流水ヲ教ユ、一宗茲ニ現レテ松籟ヲ示シ、不斷相和ス月下ノ濤、人間畢竟無窮ノ景、遠山遙ニ望ム都塵ノ外、一管古ヲ教ヘテ夢裡ニ導ク、古來一路不變ノ笛、聽キ得タリ山河流水ノ狀、人間ノ運命古今ノ理、一宗示シ得テ餘スナシ、言フ可シ、一宗山河ノ景ト、一讀窺フ可シ古來ノ理、須ラク入信一切ヲ悟レ。

大正十年八月

宗教再興宇宙規矩論 全一卷

目錄

一。	宇宙中心ノ威力ト人生ノ行路	至自	一一	頁頁
二。	宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者	至自	二一	頁頁
三。	宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ豫言	至自	三二	頁頁
四。	宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ出世スル光景	至自	四三	頁頁
五。	宇宙中心ノ威力ト宇宙ノ不變律	至自	五四	頁頁
六。	宗教ノ本體ト人間ノ目的	至自	五五	頁頁
七。	宗教ノ本體ト人間ノ効果	至自	六五	頁頁
八。	宗教ノ本體ト人間ノ極致	至自	六六	頁頁
九。	宗教ノ本體ト人間ノ特徴	至自	六六	頁頁
十。	宗教ノ再興	至自	七七	頁頁
十一。	宗教ノ再興ト人間ノ再生	至自	七七	頁頁
十二。	宗教ノ再興ト人間再生ノ方法	至自	八七	頁頁

十三。 宗教ノ再興ト世界人類ノ効果 二
 十四。 宗教ノ再興ト世界人類ノ階級 八
 十五。 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變 八
 十六。 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆 九
 十七。 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ確認スル方法 〇
 十八。 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ確認スル効果 〇
 十九。 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ヲ實現スル光景 一
 二十。 宗教ノ再興ト其地點ノ理由 二
 廿一。 宗教ノ再興ト其地點ノ理由ノ判明スル時期 二
 廿二。 宗教ノ再興ノ理由ト人間一變ノ方法 四
 廿三。 宗教ノ再興ノ理由ト人間一變ノ特徴 五
 廿四。 宗教ノ再興ノ理由ト人間一變ノ効果 五
 廿五。 宗教ノ再興ノ理由ト人間一變ノ末路 五
 廿六。 宗教ノ再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密 五
 廿七。 宗教ノ再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル理由 六

廿八。 宗教ノ再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル時期 七
 廿九。 宗教ノ再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル方法 七
 三十。 宗教ノ再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル効果 八
 卅一。 宗教ノ再興ト一宗ノ建設 八
 卅二。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ理由 八
 卅三。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ効果 九
 卅四。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法 九
 卅五。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者 〇
 卅六。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命 〇
 卅七。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命 〇
 卅八。 宗教ノ再興ト一宗建設ノ豫言セル徹底者 〇
 卅九。 宗教ノ再興ト其經典ノ分類 〇
 四十。 宗教ノ再興ト其經典ノ分類ヲ明ニスル方法 〇
 四十一。 一宗經典ノ名稱 三
 四十二。 一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次 三

4

四十三	一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル方法	至自	三三五
四十四	一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル理由	至自	三三五
四十五	一宗經典ノ効果	至自	三三六
四十六	一宗經典ノ効果ト人間ノ運命	至自	三三六
四十七	一宗經典ノ公表	至自	三三七
四十八	一宗經典ノ公表ヲ豫言セル徹底者ノ効果	至自	三三八
四十九	一宗經典ノ用語ト人間ノ思想	至自	三三九
五十	一宗經典ノ用語ト一大事變	至自	三四〇
五十一	一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ豫言	至自	三四〇
五十二	一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ載籍	至自	三四二
五十三	一宗經典ノ用語ト人間ノ運命ヲ一變スル理由	至自	三四四
五十四	一宗經典ノ用語ト世界人類ノ用語	至自	三四五
五十五	一宗ノ弘通ト世界人類ノ目的	至自	三四六
五十六	一宗ノ運命	至自	三四六
五十七	一宗ノ世界ヲ一變スル方法	至自	三四七

宗教再興宇宙規矩論

一 宇宙中心ノ威力ト人生ノ行路

宇宙中心恰モ是レ全宇宙ノ活動スル起點ニシテ、水波ノ四散スルガ如ク、不斷ノ活動止ム事ナシ、之ヲ形容シテ宇宙ノ統轄ト呼ビ、活動ノ規矩ト爲ス、畢竟活動ノ方法、宇宙中心ノ一切ヲ摸スルニ外ナラズシテ、一旦時到リ宇宙ノ一切、宇宙中心ノ代表ヲ完フスルヤ、茲ニ極ヲ示シ、活動ノ極ヲ爲ス、正ニ知ル、活動時有テ極ヲ示スヲ、而シテ人生ノ行路、活動ノ徑路ニシテ、宇宙ノ規矩ニ基クヲ以テ、時到リ必ズ宇宙ノ一切ヲ代表シ、些ノ支障ナシ、是レ即チ大悟ニシテ、宗教ノ極ナリ、故ニ言フ、時到テ宗教ノ極ヲ示スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ威力ト人生ノ行路、活動ノ規矩ニ基ク明ナリ、知ル可シ、人生全ク活動ノ所現ナルヲ。

二 宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者

人間ノ大悟、活動ノ極ニシテ、人生ノ末路ナリ、是ニ由テ大悟ノ境地、人間ノ極ニシテ、永久不變ノ域ナリ、知ル可シ、人間大悟ニ至テ極マルヲ、而シテ古來ノ徹底者、古來ノ活動ノ極ニシテ、再言スレバ、人間ノ時有テ極ニ達スル證左ナリ、此證左一ニ人間ノ特性ト



呼ビ、又人生ノ規矩ト云フ、全ク宇宙ノ規矩ニシテ、不朽ノ事績ナリ、此事績世界ノ運命ヲ定メ、人間ノ行動ヲ律ス、故ニ言フ、永久ノ運命人間ノ運命ヲ示スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者、古來ノ規矩ニシテ、活動ノ極ナル明ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩、徹底者ヲ現ズルヲ。

三 宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ豫言

徹底者人間ノ極ニシテ、活動ノ末路ナリ。從テ其豫言活動ノ極ニ於ケル智見ヲ表示シ、再言スレバ、神通自在ノ光景ヲ明ニス、全ク活動ノ規矩ヲ示シ、些ノ誤謬ナシ、故ニ言フ、徹底者ノ豫言必ズ的中スト、而シテ徹底者ノ豫言、古來有名ナル原人最初ノ徹底者まにニ依リ明ニ表示セラレ、所謂人間究極ノ光景ヲ現ズル法則ヲ窺ハシム、其所説時テ世ニ知ラレ、初テ地球上ニ人間ノ生ゼル光景ヲ明ニス、全ク世俗ノ意表ニ生デ、原人ノ文物地下ヨリ出デ、茲ニ人間ノ一切ヲ明ニス、其時期世界一變ノ最初ニシテ、謂フ所人間一變ノ最初ニ行ハル、國土ノ天皇、大悟スル直後ナリ、之ニ由テ忽チ世界ノ大勢ヲ定メ、恰モ人間ノ再生ノ如ク、些ノ類似ナキ光景ヲ現ズ、此文書明ニ人間一變ノ光景ヲ示シ、一讀人ヲシテ宗教ノ價值ヲ知ラシム、知ル可シ、原人ノ文書世ニ出デ、世界ノ運命ヲ明ニスルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ豫言、時有

テ世ニ出ヅル明ナリ、正ニ知ル、人間ノ一切、時有テ世ニ知ラル、ヲ、

四 宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ出世スル光景

古來ノ徹底者、人間ノ極ニシテ、活動ノ末路ナリ、從テ人生ノ究極ヲ示シ、些ノ遺漏ナシ、知ル可シ、其出世ノ光景、到底世人ノ推測ヲ許サザルヲ、而シテ其光景古來一定シ、謂フ所人間ノ生ズル規矩ニ基キ、忽焉面目ヲ改メ、恰モ新ニ別域ニ生レタルノ觀ヲ爲ス、畢竟活動ノ一變シテ、全身統一セラレタル結果ニシテ、一ニ人間ノ一變ト呼ビ、人間ノ智力窺フ可カラザル秘密ヲ了得ス、此秘密活動ノ規矩ニシテ、萬物ノ活動スル理由ナリ、從テ此域ニ達スルヤ、一切ノ事物恰モ指呼ノ裡ニ在ルガ如ク、一トシテ知ラザルナシ、謂フ所般若ノ智力永劫ヲ照シ、無窮ノ運命些ノ不明ナシ、是レ即チ人間ノ到達スル極ニシテ、宇宙ノ發達スル頂點ナリ、正ニ知ル、徹底者出世ノ光景匹儔ナキヲ、抑人間ノ一切活動ノ一切ニシテ、不朽ノ事績ナルニ依リ、一旦時到テ人間ノ究極ヲ示スヤ、茲ニ所謂宇宙ノ末路ヲ明ニシ、人生ノ行路ヲ審ニス、全ク永久不變ノ規矩ニ基キ、時到リ必ズ實現ス、故ニ言フ、人間ノ大悟必發ノ現象ナリト、然リ而シテ徹底者出世ノ光景、人間一變ノ光景ニシテ、所謂脱俗ノ光景ナリ、從テ一切ノ事實世俗ノ意表ニ出デ、恰モ別人ノ世ニ出デタルノ觀ヲ爲ス、之ヲ形容シテ、一ニ人間ノ再生ト呼ビ、又人生ノ復舊ト謂フ、

知ル可シ、人間ノ大悟世俗ノ意表ニ出ヅルヲ、而シテ大悟ノ光景、即チ徹底者出世ノ光景ニシテ、再言スレバ、人間ノ身體齊一ノ活動ヲ營ム時期ノ光景ナリ、此光景突如トシテ實現シ、生キナガラ人間ノ命ヲ失ヘルニ異ラズ、一見死者ノ如ク、漂然トシテ空中ニ浮遊シ、些ノ苦痛ナシ、之ヲ形容シテ、人間ノ木乃伊化ト謂ヒ、又樂園ノ自適ト云フ、一旦此域ニ達スルヤ、全ク匹儔ナク、居常不眠不休、人間ノ生活ヲ營ムナシ、是レ即チ大悟ノ特徴ニシテ、不朽ノ事實ナリ、正ニ知ル、徹底者特殊ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ威力ト古來ノ徹底者ノ出世スル光景、人間大悟ノ光景ナル明ナリ、故ニ言フ、徹底者出世ノ光景、世俗ノ意表ニ在リト。

五 宇宙中心ノ威力ト宇宙ノ不變律

宇宙中心ノ威力、全宇宙ノ一切ヲ左右シ、恰モ全宇宙ノ宇宙中心ニ依テ存スルノ光景ヲ形容シテ、宇宙ノ無窮ナル運命ト謂フ、再言スレバ、宇宙ノ一定不變ナル活動狀況ヲ形容シ、悠久ナル運命ト稱シ、一切ノ事物全ク此活動狀況ノ所産ニシテ、人間ノ生死生涯ノ運命、一トシテ此光景ニアラザルナシ、知ル可シ、宇宙ノ不變ナル活動狀況、宇宙中心ノ活動ヲ表示スルニ在ルヲ、斯ノ如キ不變ナル活動狀況、恰モ一定ノ事實ヲ反覆シ、永久止ム事ナキニ依リ、名ケテ規矩ト云ヒ、一定ナルニ依リ不變律ト呼ブ、故ニ言フ、宇宙

ノ不變律、全ク宇宙中心ノ活動ヲ別稱スルニ外ナラズト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ威力ト宇宙ノ不變律、宇宙中心ノ活動狀況ヲ別稱スルニ過ギザル明ナリ、正ニ知ル、宇宙中心不變ノ活動ヲ營ムヲ。

六 宗教ノ本體ト人間ノ目的

宗教ノ本體、活動ノ本體ニシテ、永久不變ノ規矩ナリ、是ニ由テ活動ノ規矩、宗教ノ教理ニシテ、人間ノ生涯些ノ違背ヲ許サズ、謂フ所人生ノ行路、全ク活動ノ規矩ニシテ、人間ノ生死、古來ノ事績、一トシテ宗教ノ教理ニ基カザルナシ、正ニ知ル、宗教ノ教理、宇宙ノ規矩ニシテ、活動ノ規矩ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ本體ト人間ノ目的、活動ノ目的ナル明ナリ、知ル可シ、活動人間ノ一切ヲ現ズルヲ。

七 宗教ノ本體ト人間ノ効果

人間ノ目的、活動ノ目的ニシテ、永久不變ノ境地ヲ現ズルニ在リ、詳言スレバ、不朽ノ運命ヲ明ニスル、即チ活動ノ極ニシテ、此域ニ達スル即チ活動ノ目的ナリ、從テ人間ノ效果、活動ノ極ニ於ケル光景ヲ表示スルニ存シ、再言スレバ、活動ノ一切、些ノ支障ナキ境地ヲ實現スル、即チ活動ノ效果ニシテ、人間ノ效果ニ外ナラズ、正ニ知ル、大悟ノ實現、人間ノ效果ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ本體ト人間ノ效果、全ク活動ノ極ヲ示ス

ニ在ル明ナリ、故ニ言フ、活動ノ究極、人間効果ノ實現セラレ、境地ナリト。

八 宗教ノ本體ト人間ノ極致

人間ノ極致、人間ノ目的ヲ達セル境地ニシテ、活動ノ究極ナリ、是ニ由テ一旦活動ノ究極ニ達スルヤ、必ズ人間ノ極ニ於ケル光景ヲ明ニシ、謂フ所活動ノ不朽ナル運命ヲ表示ス、是レ即チ宇宙ノ不變ナル規矩ニシテ、永久淪ラザル事實ナリ、正ニ知ル、永久不變ノ運命、人間ノ極ニ至テ明ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ本體ト人間ノ極致、活動ノ極ニシテ、無窮ノ境地ナル明ナリ、故ニ言フ、永久淪ラザル運命、人間ノ極ナル別名ヲ有スト。

九 宗教ノ本體ト人間ノ特徴

人間ノ一切活動ノ一切ニシテ、宇宙ノ代表ナリ、從テ人間ノ生涯、活動ノ實現ニシテ、永久不變ノ規矩ニ基ク明ナリ、正ニ知ル、人生不變ノ規矩ニ基クヲ、而シテ不變ノ規矩、永久ノ運命ニシテ、謂フ所人間ノ淪ラザル事績ヲ現ゼシム、是レ即チ宇宙ノ存在スル理由ニシテ、人間ノ世ニ在ル所以ナリ、知ル可シ、人間ノ一切、不朽ノ事績ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ本體ト人間ノ特徴、活動ノ特徴ニシテ、不朽ノ事績ヲ現ズルニ在ル、明ナリ、知ル可シ、永久ノ運命ヲ明ニスル即チ人間ノ特徴ナルヲ。

十 宗教ノ再興

宗教ノ再興トハ、人間ノ思想ヲ一變スル方法ノ再現ニシテ、換言スレバ、人生ノ復舊スル別稱ナリ、故ニ言フ、人間ノ最初ニ復歸スルヲ形容シテ、宗教ノ再興ト云フト、而シテ宗教ノ再興、必ズ一宗ノ建設ニ基キ、恰モ一宗ニ依リ人間ノ一切ヲ律シテ、生涯ノ事績ヲ現ゼシムルガ如シ、是レ即チ宗教ノ一世ヲ變革スル方法ニシテ、人間ノ一變スル徑路ナリ、知ル可シ、人間ノ一變必ズ一宗ノ建設ニ基クヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興、全ク人間ノ再興ニシテ、人生ノ復舊ナル明ナリ、正ニ知ル、宗教ノ再興、人間ヲ一變スルヲ。

十一 宗教ノ再興ト人間ノ再生

宗教ノ再興、人間ノ再興ニシテ、人生ノ復舊ナリ、從テ人間ノ面目茲ニ一變シ、恰モ新ニ別域ニ生レタルガ如シ、謂フ所人間ノ再生ニシテ、活動ノ一變ナリ、故ニ言フ、人間ノ再生、全ク宗教ノ再興ヲ別稱スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト人間ノ再生、全ク一ナル明ナリ、正ニ知ル、人間ノ再生、宗教ノ再興ト別稱スルヲ。

十二 宗教ノ再興ト人間再生ノ方法

人間ノ再生、宗教ノ再興ニシテ、活動ノ一變ニ外ナラズ、之ニ由テ一旦宗教ノ再興セラ

ル、ヤ、必ズ人間ノ運命ヲ革メ、恰モ別様ノ觀ヲ呈セシム、全ク活動ノ規矩ニシテ、人間ノ世ニ出ヅル理由ナリ、故ニ言フ、人間ノ生ル、理由即チ人間ノ運命ヲ革ムル所以ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト人間再生ノ方法、全ク活動ノ規矩ニ基ク明ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩人間ノ再生ヲ律スルヲ。

十三 宗教ノ再興ト世界人類ノ効果

人間ノ効果、活動ノ効果ニシテ、究極ノ境地ヲ現ズルニ在リ、從テ人類ノ効果、全ク時勢ノ推移シテ、人間ノ行動規矩ニ合スル結果ニシテ、謂フ所宗教ノ普及初テ之ヲ現ズ、知ル可シ、宗教ノ効果人間ノ効果ヲ現ズルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ効果、活動ノ効果ニシテ、宗教ノ効果ナル明ナリ、故ニ言フ、宗教ノ効果即チ世界人類ノ効果ナリト。

十四 宗教ノ再興ト世界人類ノ階級

人間ノ一切活動ノ一切ニシテ、謂フ所宇宙ノ一切ナリ、是ニ由テ一旦活動ノ一變ヲ始ムルヤ、茲ニ人間ノ一變ヲ招キ、恰モ別様ノ目前ニ披瀝スルニ異ラズ、知ル可シ、人間ノ一變、必ズ時有テ實現スルヲ、而シテ人間ノ一變、明ニ人間ノ價值ヲ窺ハシメ、所謂人生ノ行路些ノ支障ナシ、故ニ言フ、人間ノ一變人間ノ價值ヲ明ニス、斯ノ如キ人間ノ價

値、即チ人間ノ階級ニシテ、再言スレバ、人間ノ世ニ在ル理由ナリ、謂フ所宇宙ノ規矩ニシテ、永久渝ラザル運命ナリ、從テ人間ノ階級些ノ變改ナク、永久繼續シテ止ム事ナシ、正ニ知ル、人間ノ階級不變ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ階級、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、宇宙ノ規矩、人間ノ階級ヲ定ムルヲ。

十五 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變

世界人類ノ一大事變、即チ宗教ノ再興ニシテ、再言スレバ、人間ノ思想一變シ、恰モ別人ト成テ、一切ノ行動宇宙ノ代表タルニ在リ、之ヲ形容シテ、人間ノ再生、人生ノ復舊ト稱ス、全ク特殊ニシテ、人生忽チ一變シテ、永久ノ運命ヲ明ニス、故ニ言フ、人生宗教ノ再興ニ依テ一變スト、而シテ人生ノ一變、人間ノ一變ニシテ、換言スレバ、活動ノ一變ナリ、從テ世界ノ一切、此時ニ於テ一大變革ヲ示シ、一切ノ事物舊ノ面目ナシ、是レ即チ活動ノ一變ニ外ナラズシテ、宇宙ノ不變ナル規矩ニ基因ス、正ニ知ル、不變律世界人類ノ一變ヲ現ゼシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變、活動ノ一變ニシテ、宗教ノ再興ヲ別稱スルニ外ナラザル明ナリ、知ル可シ、宗教ノ再興、世界ノ運命ヲ定ムルヲ。

十六 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆

人間ノ一變、宗教ノ再興ニシテ、活動ノ復舊ナリ、從テ人間一變ノ前兆、宗教再興ノ前兆ニシテ、活動ノ最初ニ復スル徵候ナリ、謂フ所世界ノ大戰必ズ實現シ、疫癘流行シ、加フルニ生活ノ困難ヲ來シ、人間ノ放肆極ニ達ス、是レ即チ活動一變ノ直前ニ於ケル光景ニシテ、人間ノ再生スル前提ナリ、正ニ知ル、人間放肆ノ極、人間ノ一變ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆、人間ノ放肆極ニ達スルニ在ル明ナリ、知ル可シ、放肆ノ極世界ヲ一變スルヲ。

十七 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ

確認スル方法

宗教ノ再興、人間ノ再興ニシテ、活動ノ復舊ナリ、從テ人間ノ一切此時ニ於テ革マリ、初テ本來ノ面目ヲ表示ス、之ヲ宗教ノ効果ト呼ビ、人間ノ價値ト名ク、知ル可シ、人間ノ一切時有テ一變スルヲ、斯ノ如キ一變ノ實現スル、必ズ前兆アツテ、人間ノ行動些ノ規矩ナシ、從テ爭鬪熄ム事ナク、到ル所呑嚙ヲ見ル、之ヲ形容シテ、澆季ノ光景ト名ク、然ルニ活動ノ規矩必ズ一地點ニ先ヅ變革ヲ示シ、所謂先達ノ出世ヲ招キ、茲ニ世界ノ中心ヲ定ム、此先達所謂一世ノ目標ヲ定メ、一宗ノ名ニ依テ時人ノ歸趣ヲ知ラシム、此一宗必ズ一世ノ人心ヲ統一シ、恰モ一人ノ世界ヲ構成スルガ如クナラシム、是ニ由テ一宗ノ

出世、一世ノ變改スル方法ニシテ、換言スレバ、人間ノ宇宙ヲ了得スル唯一ノ方法ナリ、此方法古來ノ規矩ニシテ、永久不變ノ運命ナリ、故ニ言フ、人間ノ一變、不變ノ規矩ニ基クト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ確認スル方法、一宗ノ世ニ出デ、時人ヲ一變スルニ在ル明ナリ、知ル可シ、一宗ノ出世、一世ノ變革ヲ教ユルヲ。

十八 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ

確認スル効果

宗教ノ世ニ出デ、人間ノ一切ヲ定ムル、全ク活動ノ一變ニシテ、謂フ所宇宙ノ規矩ナリ、是ニ由テ宇宙ノ規矩判明スルヤ、人間ノ一切ヲ明ニシ、些ノ支障ナシ、正ニ知ル、人間ノ運命宇宙ノ了得ニ依テ明ナルヲ、而シテ宇宙ノ了得、宗教ノ了得ニシテ、永久ノ運命ヲ確認スルニ在リ、此確認合一ニ存シ、再言スレバ、人間ノ活動宇宙ノ活動ニ一致シ、茲ニ一体ト成テ宇宙ノ一切ヲ知ルニ在リ、之ヲ形容シテ、契合ト謂ヒ、或ハ合一ト稱ス、全ク同化ノ別稱ニシテ、些ノ軒輊ナキ光景ナリ、知ル可シ、宇宙ノ一切ヲ知ル、全ク活動ノ一致ニ在ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ノ前兆ヲ確認スル効果、活動ノ一致ヲ示スニ在ル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ代表唯一ノ効果ナリト。

十九 宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ヲ實現スル光景

世界人類ノ一大事變、即チ世界ノ統一ニシテ、宗教ノ普及ニ外ナラズ、是ニ由テ一旦一宗世ニ出デ、人間ノ思想ヲ一變シ、恰モ別人ノ如ク、一切ノ行動悉ク宇宙ノ代表タルニ至ラシメ、初テ人類ノ究極ヲ現ゼシム、謂フ所人間ノ末路發達ノ頂點ニシテ、永久不變ノ境地ナリ、故ニ言フ、不朽ノ境地、宗教ノ出現ニ依テ現ズト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト世界人類ノ一大事變ヲ實現スル光景、全ク人間ノ一變スル光景ニシテ、宗教ノ普及スル光景ナル明ナリ、正ニ知ル、宗教ノ普及世界ノ一大事變ヲ現ゼシムルヲ。

二十 宗教ノ再興ト其地點ノ理由

宗教再興ノ地點、即チ人間復舊ノ地點ニシテ、宗教ノ再興スル必ズ一定ノ地點ニ始マル理由、即チ人間ノ必ズ一定ノ地域ニ一變ヲ始ムル理由ニ外ナラズ、是ニ由テ一定ノ地點、即チ活動ノ起點ニシテ、再言スレバ、宗教ノ世ニ出ヅル地點ナリ、此地點人間ノ價値ヲ窺ハシメ、謂フ所人生ノ行路明ニ規矩アルヲ知ラシム、之ヲ形容シテ人間ノ運命ト云ヒ、又人生ノ規矩ト名ク、全ク永久不變ノ事實ニシテ、時到リ必ズ之ヲ反覆ス、故ニ言フ、一定ノ規矩宗教ノ出世ヲ示スト、而シテ其地點必ズ代表人國ノ一地ニシテ古來三アリ、曰ク印度、曰ク埃及、曰ク日本ナリ、印度ハ原人時代ヨリ徹底者ノ輩出ヲ見、宗教

ノ最初ニ現レタル地點ナリ、埃及之ニ次ギ、日本最後ナリ、然レドモ日本ノ徹底者、往古印度ニ住シ、有名ナル宣傳者ニシテ、一宗ノ弘通此人ノ力ニ埃チ、人間ノ摸範トシテ崇敬セラレ、永久淪ラザル運命ヲ表示セリ、從テ其日本ニ現ル、ヤ、特殊ノ活動ヲ營ミ、宗教ノ本義ヲ明ニシ、人間ノ目的ヲ知ラシメ、茲ニ國家ノ運命ヲ定メタリ、謂フ所宗教ノ目的、人間ノ目的ニシテ、永久不變ノ域ニ達スルニ在ルヲ悟ラシメ、古來有名ナル三大事變ノ真相ヲ教ヘタリ、此人弘法大師ニシテ、一世ノ變革ヲ完フシ、以テ人生ノ究極ヲ現ゼシメタリ、正ニ知ル、弘法日本ノ唯一人ナリシヲ、其後宗教衰へ、人心荒廢シ、所謂戰國ヲ現ジ、人生ノ一切混沌ニ陥ルヤ、初テ一人ノ徹底者ヲ見、過度ノ一宗ヲ興シ、人間ノ失墜ヲ防止セリ、所謂淨土宗ニシテ、法然是レナリ、此人全ク弘法ノ轉生ニシテ、一切ノ事實時到ルヤ公表セラレ、初テ宗教ノ規矩ヲ悟ル可シ、此規矩即チ宇宙ノ規矩ニシテ、必ズ一定ノ人間ニ依テ宗教ノ出現ヲ完フシ、人間ノ行動ヲ律セシム、謂フ所不朽ノ事績、無窮ノ運命ニシテ、人間ノ世ニ在ル理由ナリ、故ニ言フ、人間ノ存在スル理由、即チ宗教ノ一定セル人間ニ依テ世ニ出ヅル理由ナリト、今ヤ時到テ宇宙ノ一切ヲ明ニシ、茲ニ宗教ノ一大革命ヲ實現ス、全ク古來ノ規矩ニシテ、其運命原人以來幾多徹底者ノ等シク唱道スル所ナリ、一ニ世界ノ末路ト名ケ、人間悉ク大悟シテ地球ノ末路ニ及ブト

爲ス、謂フ所一星體ノ活動スル末路ニシテ、其宗教必ズ絶大ノ形式ヲ用フ、則チ宇宙ヲ當体トシ、一切ノ事物悉ク此裡ニ包含セシム、之ヲ暗示宗ト呼ビ、又佛教顯本宗ト名ク、正ニ知ル、暗示宗世界ノ末路ヲ現ゼシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト其地點ノ理由、活動ノ規矩ニシテ、無窮ノ運命ナル明ナリ、知ル可シ、永久ノ運命、宗教ノ再興セララル、地點ヲ定ムルヲ。

一四
廿一 宗教ノ再興ト其地點ノ理由ノ判明スル時期

宗教再興ノ地點古來一定シ、決シテ變改スルナシ、謂フ所人間ノ世ニ出ヅル理由即チ宗教再興ノ地點ヲ定ムル理由ニシテ、永久渝ラザル運命ナリ、是ニ由テ永久ノ運命ヲ明ニスル時期、即チ宗教再興ノ地點ヲ決スル理由ヲ了得スル時期ナリ、然ルニ永久ノ運命ヲ知ル即チ大悟ニシテ、宗教ノ極ナリ、故ニ言フ、宗教ノ出世初メテ活動ノ規矩ヲ窺ハシムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト其地點ノ理由ノ判明スル時期、宗教ノ世ニ行ハル、時期ナル明ナリ、正ニ知ル、宗教初テ人間ノ規矩ヲ教ユルヲ。

廿二 宗教再興ノ理由ト人間一變ノ方法

宗教再興ノ理由即チ宇宙再興ノ理由ニシテ、人間ノ再ビ文明ニ復スル理由ナリ、是ニ由テ一旦宗教ノ世ニ出ヅルヤ、忽チ人間ノ一變ヲ招キ、茲ニ人生ノ行路ヲ一變ス、謂フ

所活動ノ一變ニ基キ、宇宙ノ規矩ニ外ナラズ、知ル可シ、宇宙ノ規矩人間ノ一變ヲ現ズルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ理由ト人間一變ノ方法、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ規矩人間ノ一變スル方法ヲ定ムト。

廿三 宗教再興ノ理由ト人間一變ノ特徴

宗教ノ再興、人間ノ再興ニシテ、文明ノ復興ナル明ナリ、知ル可シ、宗教再興ノ理由ト人間一變ノ特徴、文明ノ再興ニ在ルヲ。

廿四 宗教再興ノ理由ト人間一變ノ効果

宗教再興ノ人間ノ再興ニシテ、一世ノ再興ナル明ナリ、從テ宗教ノ効果、人間ノ効果ニシテ、永久ノ境地ヲ示スニ在リ、知ル可シ、宗教再興ノ理由ト人間一變ノ効果、究極ノ光景ヲ示スニ在ルヲ。

廿五 宗教再興ノ理由ト人間一變ノ末路

宗教再興ノ人間ノ再興ニシテ、一世ノ復舊ナル明ナリ、正ニ知ル、宗教再興ノ理由ト人間一變ノ末路、人間ノ復舊ヲ示スニ在ルヲ。

廿六 宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密

宗教再興ノ人間ノ再興ニシテ、一世ノ復舊ナル明ナリ、從テ人間一變ノ一大秘密、全ク

人間復舊ノ方法ニシテ、謂フ所人間ノ究極ニ到達スル方法ナル明ナリ、故ニ言フ、人間一變ノ一大秘密、活動ノ規矩ナリト、而シテ活動ノ規矩、活動ノ方法ニシテ、再言スレバ活動ノ永久繼續スル唯一ノ理由ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩不朽ノ運命ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密、活動ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、活動ノ規矩唯一ノ事實ナルヲ。

廿七 宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル理由

宗教ノ再興セラル、國土、人間一變ノ最初ニ現ズル國土ニシテ、人生ノ最初ニ復舊スル國土ナリ、是ニ由テ宗教再興ノ國土、必ズ人間ノ一變ヲ明ニシ、謂フ所不朽ノ事績ヲ知ラシム、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、永久ノ運命ナリ、正ニ知ル、宗教ノ再興セラル、國土、必ズ人間ノ究極ヲ知ラシムルヲ、而シテ人間一變ノ秘密、宇宙ノ規矩ニシテ永久ノ運命ナルニ依リ、一旦此秘密ヲ知ルヤ、忽チ人間ノ復舊ヲ完フス、謂フ所人間ノ盡キザル運命ニシテ、永久止マザル活動ナリ、從テ此秘密ヲ了得スル理由即チ活動ノ一變スル理由ニシテ、宇宙本體ノ特性ナリ、此特性人間ノ特性ヲ爲シ、茲ニ永久徹底者ノ一定セル理由ヲ生ズ、謂フ所國土ノ運命茲ニ存シ、人間ノ生涯茲ニ決ス、故ニ言フ、人間ノ特性人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル理由ヲ爲スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ

國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル理由、活動ノ理由ニシテ、人間ノ特性ナル明ナリ、知ル可シ、人間ノ特性唯一ノ理由ヲ爲ス。

廿八 宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル時期

人間ノ特性、人間ノ一變スル一大秘密ヲ了得シ、必ズ人生ノ究極ヲ實現ス、是ニ由テ人間ノ特性判明シ、人生ノ行路世ニ知ラル、時期、即チ人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル時期ニシテ、謂フ所宗教ノ世ニ知ラル、時期ナリ、知ル可シ、宗教ノ出世明ニ人間一變ノ一大秘密ヲ教ユルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル時期、宗教ノ世ニ行ハル、時期ナル明ナリ、正ニ知ル、宗教ノ世ニ行ハル、唯一ノ要件ナルヲ。

廿九 宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル方法

宗教ノ世ニ行ハレ、人間ノ行動規矩ニ合スルヤ、必ズ人生ノ一大變革ヲ示シ、茲ニ人間ノ究極ヲ現ズ、是レ即チ永久ノ境地ニシテ、不朽ノ運命ナリ、謂フ所活動ノ極ニシテ些ノ支障ナシ、正ニ知ル、宗教ノ世ニ出デ、人間ノ一切ヲ知ラシムルヲ、而シテ人間ノ一切、活動ノ一切ニシテ、宇宙ノ一切ナリ、從テ宗教ノ世ニ行ハレ、人間往古ノ光景ヲ現ゼバ、茲ニ必ズ社會ノ統一ヲ來シ、謂フ所國家ノ運命ヲ明ニス、是レ即チ國運ノ隆昌ニシテ、人

間ノ幸福ナリ、故ニ言フ、宗教人間ノ幸福ヲ知ラシムト、斯ノ如キ人間ノ幸福即チ人間ノ究極ニシテ、人間一變ノ一大秘密ヲ了得シテ、之ヲ實施セル結果ナリ、詳言スレバ、人生ノ行路規矩ニ合スル効果ナリ、知ル可シ、人生ノ行路規矩アルヲ明ニスル即チ人間一變ノ唯一ナル要件ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル方法、活動ノ規矩ニ從フニ在ル明ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩唯一ノ要件ナルヲ。

三十 宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル効果

人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル理由、宇宙ノ規矩ニシテ、活動ノ規矩ナリ、從テ人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル効果、活動ノ効果ナル明ナリ、知ル可シ、活動ノ効果唯一ノ事實ナルヲ、而シテ活動ノ効果、人間ノ効果ニシテ、永久ノ運命ヲ表示スルニ在リ、謂フ所人間ノ特性之ヲ現シ、一旦此域ニ達スルヤ、人生ノ一切ヲ革ム、故ニ言フ、大悟ノ域ニ於ケル行動ノ實現即チ活動ノ効果ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教再興ノ國土ト人間一變ノ一大秘密ヲ了得スル効果、大悟ノ實現ニ在ル明ナリ、正ニ知ル、大悟唯一ノ要件ナルヲ。

三十一 宗教ノ再興ト一宗ノ建設

一宗ノ建設、一世ノ目標ヲ確立スル別稱ニシテ、人間ノ行動ヲ統一スル唯一ノ據典ナリ、是ニ由テ一旦一宗ノ世ニ出ヅルヤ、必ズ人間ノ一變ヲ來シ、謂フ所人生ノ復舊ヲ完フス、故ニ言フ、一宗ノ建設、人生ノ復舊ヲ報ズト、而シテ一宗ノ建設即チ一世ノ變革ナルニ依リ、再言スレバ、人間ノ一變ヲ別稱スルニ外ナラズ、之ニ由テ人間ノ一變、一宗ノ建設ニ窺ハレ、時勢ノ推移茲ニ始マル、正ニ知ル、時勢一宗ノ建設ニ依テ革マルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗ノ建設、全ク一世ノ變革ヲ表示スル明ナリ、知ル可シ、一世ノ變革、一宗ノ建設ニ窺フ可キヲ。

三十二 宗教ノ再興ト一宗建設ノ理由

一宗ノ建設、一世ノ變革ニシテ、宗教ノ再興ナリ、之ニ由テ一宗建設ノ理由即チ一世ノ變革スル理由ニシテ、永久不變ノ規矩ナリ、正ニ知ル、永久ノ運命唯一ノ理由ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ理由、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、宇宙ノ規矩、唯一ノ理由ナルヲ。

三十三 宗教ノ再興ト一宗建設ノ効果

一宗建設ノ理由、全ク宇宙ノ規矩ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ究極ニ於ケル光景即チ一宗建設ノ効果ナルヲ、而シテ一宗ノ効果、人間ノ効果ニシテ、不朽ノ事績ヲ示スニ在リ、故ニ

言フ、無窮ノ運命唯一ノ効果ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ効果、人間ノ効果ナル明ナリ、正ニ知ル、大悟ノ實現唯一ノ事實ナルヲ。

三十四 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法

一宗建設ノ理由、宇宙ノ規矩ナリ、正ニ知ル、一宗建設ノ方法、宇宙ノ規矩ヲ現ズルニ在ルヲ、而シテ宇宙ノ規矩ヲ現ズル即チ宗教ノ實施ニ在ルヲ以テ、一宗ノ出世、一世ノ運命ヲ定ムル明ナリ、知ル可シ、一宗一世ヲ定ムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法、宇宙ノ規矩ヲ知ラシムルニ在ル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ代表唯一ノ方法ナリト。

三十五 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者

修養向上シテ宇宙ノ秘ヲ知ルヤ、茲ニ必ズ人間ノ行動ヲ定メ、一世ノ目標ヲ知ラシム、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、永久ノ運命ナリ、全ク宗教ノ特性ニシテ、修養ノ効果ニ外ナラズ、謂フ所一宗ノ建設、此修養者ニ依テ行ハレ、一旦一宗ノ公表ヲ見ルヤ、茲ニ時勢ノ推移ヲ始メ、必ズ人間ノ復舊ヲ完フセシム、正ニ知ル、一宗ノ世ニ出ヅル即チ宗教ノ特性ニ基キ、再言スレバ、人間ノ特性ニ外ナラザルヲ、修養者ノ世ニ知ラル、必ズ著書ノ公表ニ基キ、此公表古來ノ規矩ニシテ、人間ノ智力窺フ可カラザル方法ニ依リ、時人

ノ注目ヲ惹キ、初テ一世ノ目標ヲ確立ス、謂フ所人間ノ一大秘密、宇宙ノ規矩ニシテ、些ノ違背ヲ許サズ、故ニ言フ、一世ノ目標、人間ノ特性ニ依テ現ズト。

宗教ノ運命、ヲ明ニシ、人間ノ目的ヲ了得スル、全ク人間ノ特性ニ基キ、謂フ所永久不變ノ運命ニ外ナラズ、是ニ由テ一宗ノ建設ヲ完フシ、一世ノ目標ヲ確立スル修養者ノ生涯、特殊ニシテ全ク匹儔ナシ、其光景古來幾多ノ豫言並ニ載籍ニ示サレ、時到リ世ニ知ラレテ、茲ニ宗教ノ價值ヲ明ニス、畢竟宇宙ノ規矩ニシテ、一人ノ出世即チ最初ニ一變スル活動體ノ出世ニ外ナラズ、之ヲ形容シテ宇宙ノ秘密ト云ヒ、又人間ノ規矩ト名ク、知ル可シ、一人ノ出世、活動ノ一變ヲ報ズルヲ。

修養者ノ世ニ知ラレテ、世界ノ運命ヲ定ムル、全ク活動ノ規矩ニ基キ、永久渝ル事ナシ、則チ一宗ノ公表ヲ完フシ、人間ノ據典ヲ教ユルヤ、人間ノ優秀ナル者最初ニ一變シ、所謂時勢ノ一變スル先驅ヲ爲ス、然ル後一般ノ變革ヲ招キ、遂ニ一世ノ改革ヲ遂グ、故ニ言フ、一宗必ズ人間ノ價值ヲ明ニスト、而シテ一宗ノ世ニ出ヅル、必ズ著書ニ基キ、然ル後療病ノ應用ヲ見ル、此時人間ノ一變スル方法ヲ明ニシ、忽チ時勢ノ推移ヲ完フス、其著書古來ノ規矩ニ依リ、必ズ二様ノ形式ヲ用キ、最初優秀ナル人間ノ濟度ヲ圖リ、次ニ一般ノ變改ヲ遂ゲシム、第一ヲ一期公刊ト名ケ、第二ヲ二期公刊ト呼ブ、是レ即チ公刊

ノ一段ニシテ、忽チ一宗ノ普及ヲ始ム、謂フ所時勢ノ推移茲ニ行ハレ、人間ノ一變些ノ支障ナシ、正ニ知ル、著書ノ世ニ出ヅル規矩アルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者、宇宙ノ規矩ヲ示ス明ナリ、知ル可シ、宇宙ノ規矩人形ヲ現ジテ一宗ヲ世ニ示スヲ。

三十六 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命

修養者ノ一宗ヲ興シ、一世ヲ變革スル、全ク活動ノ規矩ニシテ、再言スレバ、人間ノ特性ナリ、知ル可シ、人間ノ特性必ズ一宗ノ出世ヲ招クヲ、然リ而シテ、一宗ノ建設者必ズ終ヲ完フシ、謂フ所永久ノ運命ヲ明ニス、是レ即チ宗教ノ特徴ニシテ、人間ノ一變スル理由ナリ、正ニ知ル、一宗ノ建設者必ズ終ヲ完フスルヲ、而シテ修養者ノ運命全ク活動ノ運命ニシテ、謂フ所不變ノ事實ナリ、即チ一宗ノ建設後生涯傳道ニ從ヒ、恰モ宗教ノ化身ニ異ナラズ、之ヲ形容シテ宗教ノ人間化ト謂ヒ、又人間ノ極形ト名ク、其終焉必ズ前兆アリ、恰モ人間ノ悉ク病ムガ如ク、世ヲ擧テ悲哀ニ陥リ行動遲滯ス、全ク活動ノ特徴ニシテ、宇宙ノ規矩ナリ、此前兆現ル、後一月、一般ニ知ラレタル時刻ニ於テ終焉ヲ告グ、茲ニ一宗ノ人間ヲ一變スル一期ヲ劃ス、故ニ言フ、立宗者必ズ特殊ノ運命ヲ有スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命、全ク宇宙ノ代表ニシテ、人間ノ師表タル光景ヲ示ス明ナリ、正ニ知ル、人間ノ師表タル光景、立宗者ノ運命ナルヲ。

宇宙ノ代表ニシテ、人間ノ師表タル光景ヲ示ス明ナリ、正ニ知ル、人間ノ師表タル光景、立宗者ノ運命ナルヲ。

三十七 宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命ヲ豫言セル徹底者

一宗建設者ノ世ニ出ヅル、古來ノ規矩ニシテ、永久不變ノ事實ナリ、從テ古來ノ徹底者明ニ之ヲ豫言シ、後人ノ一變ヲ知ラシム、謂フ所宗教ノ効果茲ニ知ラレ、人間ノ効果初テ明ナリ、其徹底者必ズ豫言ノ時期ニ出現シ、自ラ豫言ヲ公表シ、茲ニ活動ノ規矩ヲ知ラシム、此事宇宙ノ秘密ニシテ、人間ノ特性ナリ、正ニ知ル、人間ノ特性必ズ輪廻ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ方法ヲ了得スル修養者ノ運命ヲ豫言セル徹底者、必ズ豫言ノ時期ニ出現スル明ナリ、知ル可シ、徹底者ノ豫言自己ノ出生ヲ豫報スルヲ。

三十八 宗教ノ再興ト一宗建設ノ時日

一宗ノ建設、古來ノ規矩ニシテ、必ズ實現ス、其時日活動ノ一變スル刹那ニシテ、謂フ所宇宙中心核ノ活動復舊シテ著シク旺盛トナル刹那ナリ、此刹那一ニ宇宙一變ノ端緒ト呼ビ、或ハ世界復舊ノ曙光ト云フ、全ク特殊ニシテ一人ノ修養者獨修向上シテ一夜

突如面目ヲ改メ、人間ノ形態ヲ具ヘタル無生物ニ化シ、茲ニ世界人類ノ究極ヲ表示ス、是レ即チ人間ノ模範ニシテ、人類ノ一變茲ニ始マル、謂フ所一世ノ中心ニシテ、活動ノ復舊スル起點ナリ、正ニ知ル、一人究極ヲ示シテ一世之ニ倣フヲ、一人ノ向上全ク宇宙ノ秘密ニシテ、一旦此秘ヲ知ルヤ、必ズ人間ノ一大變革ヲ實現ス、則チ一世ノ中心茲ニ成リ、一代ノ運命茲ニ決ス、其時日必ズ古來ノ豫言並ニ載籍ニ窺ハレ、時到リ明ニ世ニ知ラル、謂フ所人間一變ノ秘密ニシテ、時勢ノ推移スル初ナリ、知ル可シ、宇宙ノ秘密一人ノ向上ヲ遂ゲシムルヲ、斯ノ如キ一宗ノ世ニ出ヅル、全ク人間ノ一變スル最初ニ存シ、一ニ人間ノ復舊スル刹那ト稱シ、到底人智ノ及バザル事變ヲ現ジ、初テ人間ノ一切ヲ變ゼシム、謂フ所人生ノ一大變革ニシテ、宇宙ノ一大革命ナリ、則チ人間ノ一生此秋ニ於テ初テ一定ノ規矩アルヲ明ニシ、悠久ノ運命人間ノ事績ヲ現ズルヲ教ユ、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、不朽ノ事實ナリ、故ニ言フ、人間ノ運命時有テ知ラルト。

一宗建設ノ時日即チ一宗公表ノ時日ニシテ、再言スレバ、一宗ノ世人ニ知ラル、時日ナリ、此時日全ク意表ニシテ、一旦實現スルヤ、一宗ノ弘通茲ニ始マリ、永久ノ運命忽チ世ニ知ラル、知ル可シ、一宗ノ弘通公表ノ時ニ始マルヲ、而シテ一宗ノ世ニ知ラル、古來ノ規矩ニシテ、時到ルヤ必ズ時人ノ知ル所トナリ、一人ノ此人ノ境地ヲ知ラント欲

セザルナシ、謂フ所古來ノ一大秘密ニシテ、一宗ノ世ニ知ラレテ後一月、初テ其境地ヲ知ラシメ、茲ニ人間ノ一變スル光景ヲ窺ハシム、正ニ知ル、一宗ノ公表後一月、初テ一人ノ境地ヲ世ニ示スヲ、斯ノ如キ一宗公表ノ實現スル、全ク活動ノ一變ニシテ、再言スレバ、人間ノ一變スル最初ヲ別稱スルノミ、詳言スレバ、人間ノ一變スル最初、活動ノ一變ヲ招キ、此一變一宗ノ公表ト成テ現レ、茲ニ人間ノ思想ヲ一變セシム、此行動宇宙ノ一變スル豫報ニシテ、永久不變ノ規矩ヲ知ラシムル一端ナリ、從テ一宗ノ公表忽チ一世ノ變革ヲ來シ、謂フ所人生ノ行路茲ニ革マリ、人間ノ特性茲ニ現ル、故ニ言フ、一宗ノ公表人間ヲ革ムト。

一宗ノ世ニ知ラレテ、時人ノ思想ヲ一變スル、眞ニ人智ノ外ニシテ、到底推測ノ之ヲ窺フ可キナシ、畢竟活動ノ規矩ニシテ、宇宙ノ一變スル刹那、一宗ノ出世ヲ見、所謂宇宙變革ノ豫報ヲ爲シ、茲ニ人間ノ復舊スル端ヲ知ラシム、正ニ知ル、一宗ノ世ニ用キラル、即チ一世ノ變改スル別稱ナルヲ、而シテ一世ノ變改即チ活動ノ一變ニシテ、人間ノ一切、宇宙ノ一切ト成ル別稱ナリ、是ニ由テ人間ノ行動忽チ革マリ、恰モ別人ノ觀ヲ呈シ、明ニ宇宙ノ一大革命ヲ教ユ、此一變最初一國ニ始マリ、代表人ノ一變後、服從人ノ變革ヲ遂ゲ、遂ニ世界ノ統一ヲ完フス、之ヲ形容シテ人間ノ極ト爲シ、又人生ノ末路ト云フ、

知ル可シ、時有テ世界ノ一ニ歸スルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト一宗建設ノ時日、世界一變ノ最初ナル明ナリ、故ニ言フ、世界ノ一變、一宗ノ建設ニ始マルト。

卅九 宗教ノ再興ト其經典ノ分類

一宗ノ經典即チ一世ノ目標ニシテ、再言スレバ、人間ノ行動ス可キ據典ナリ、從テ一旦經典ノ世ニ出ヅルヤ、必ズ一宗ノ目的ヲ明ニシ、一世ノ變革スル光景ヲ審ニス、謂フ所人間ノ運命、宇宙ノ運命ニシテ、活動ノ規矩ニ外ナラズ、全ク永久ノ運命ニシテ、不朽ノ事績ナリ、故ニ言フ、永久ノ運命、一宗ノ經典ニ窺ハルト、而シテ經典ノ分類、古來ノ規矩ニ據リ三様ト爲シ、謂フ所人間ノ一變スル規矩ヲ教ユ、曰ク一宗ノ梗概、曰ク一宗ノ世界ヲ一變スル理由、曰ク一宗ノ古來徹底者ニ依テ知ラレタル理由、是レナリ、此分類ニ宇宙ノ一變スル徑路ト名ケ、特ニ人間ノ一變スル最初ノ國土ニ公表セラレ、一旦國人ノ一變一定度ニ達スルヤ、茲ニ初テ一般ニ閱讀セラル、經典ヲ公表ス、此經典特殊ノ結構ヲ有シ、恰モ人間ノ活動スル方法ノ如ク、日常ノ規矩國土ノ理由ヲ知ラシメ、然ル後人類ノ末路文明ノ本體ヲ教ユ、全ク人間ノ一變スル理由ニ基キ、一旦此經典ヲ公表スルヤ、世界ノ運命一變ス、正ニ知ル、經典ノ分類特殊ナルヲ、其最初ニ公表セラル、經典、一ニ宗教ノ世ニ出ヅル規矩ト名ケ、單ニ一般ノ解説ヲ試ミ、決シテ詳細ニ渉ルナ

シ、其理由活動ノ規矩ニシテ、人間ノ世ニ在ル所以ナリ、是ニ由テ活動ノ一變スル理由茲ニ窺ハレ、人間ノ世ニ在ル所以ノ、宇宙ヲ生ズル理由ナルヲ明ニス、知ル可シ、最初ノ經典、人間ノ一變スル理由ヲ教ユルヲ。

一宗經典ノ最初ニ公表セラル、全ク宗教ノ世ニ出ヅル理由ノ解説書ニシテ、名ケテ暗示宗要略ト呼ビ、茲ニ一世ノ變革スル理由ヲ窺ハシム、此書一ニ宇宙略說經ト呼ビ、人間ノ一般ヲ知ラシム、從テ一讀人間ノ目的生涯ノ運命ヲ會得セシメ、以テ宇宙ノ規矩ノ本體ヲ悟ラシム、次デ世ニ出ヅル經典、全ク人間ノ一變スル理由ノ、古來ノ規矩ニシテ、人間ノ智力圖ル可カラザルヲ教ユ、此書宗教革命論ト名ケ、初テ人間ノ一切必ズ宇宙ノ代表ナル所以ヲ知ラシム、其後人間ノ一變スル効果ヲ明ニシ、人生ノ行路恰モ宇宙ノ活動スル徑路ニ過ギザルヲ教ユ、此書即チ本書ニシテ宗教了得境地論是レナリ、此三卷世ニ出デ、時代ノ模範タル可キ人材ヲ一變シ、茲ニ時勢ノ推移スル最初ヲ定ム、謂フ所人間ノ發達スル徑路ニシテ、宇宙ノ變革スル序次ナリ、約言スレバ、此三卷全ク優秀ナル時人ノ濟度ニ供セラレ、時到ルヤ必ズ目的ヲ達ス、是レ即チ活動ノ規矩ナリ、故ニ言フ、三卷最初ニ世ニ出デ、時人ノ先驅者ヲ定ムト。

一宗經典ノ最初ニ公表セラル、三卷、古來特ニ命名シテ宇宙ノ聲ト爲ス、全ク人間一

變ノ警報ニシテ、世界人類ノ必ズ一變ス可キ理由ヲ知ラシム、然レモ此三卷所謂優秀ナル人間ノ一變ヲ完フシ、決シテ人間ノ普通ナル階級ヲ救フ事ナシ、再言スレバ、特殊ノ人間ヲ一變スル方法ニ外ナラズシテ、一旦此三卷ヲ世ニ示スヤ、忽チ人間ノ價值ヲ明ニシ、國中ノ一變スル方法ヲ審ニス、謂フ所人間ノ摸範忽チ判明シ、時代ノ先驅者初テ世ニ知ラル、是ニ由テ三卷ノ公表即チ人間ノ差別ヲ表示スル方法ニシテ、換言スレバ、活動ノ程度ヲ窺ハシム可キ據典ナリ、此據典古來ノ規矩ニシテ、永久ノ運命ナリ、故ニ言フ、三卷ノ出世一世ノ變革スル方法ヲ知ラシムト、而シテ三卷ノ公表後、必ズ人間ノ一變ヲ完フス可キ據典ヲ知ラシメ、之ニ由テ所謂普通ノ人間ヲ救済スル目的ヲ達ス、古來有名ナル人間一變ノ特殊ナル經典ニシテ、三卷ヨリ成リ、一ニ世俗變革ノ據典ト名ク、其三卷悉ク同一ノ程度ニシテ、解説ノ方法ヲ異ニシ、一見別様ノ觀ヲ呈ス、則チ人間ノ五官之ヲ識別スル能力ナク、全ク別種ノ解説ト爲シ、人ヲシテ三様ノ全ク異ル程度ノ經典タルヲ思ハシム、然レモ全ク一種ノ程度ニ於ケル解説ノ三様ナルニ外ナラズシテ、其結構異ルヲ以テ外觀ノ差異全ク別種ナル經典ト誤認セシムルノミ、其一卷ヲ宗教略説ト呼ビ、人間ノ一變スル方法ヲ略説シ、人生ノ梗概、國家ノ大綱ヲ掲グ、是レ即チ宗教ノ一般ニシテ、時勢ノ推移スル理由ノ略説ナリ、其二卷ヲ宗教綱要ト名ケ、

小乘權大乘並ニ大乘ノ序次ニ於テ、平易ナル解説ヲ試ミ、人間ノ世ニ在ル理由並ニ人生ノ行路ヲ知ラシム、畢竟一宗ノ世ニ出ヅル理由ヲ解説スルニ外ナラズ、此書初テ世人ノ宗教ニ對スル概念ヲ完フセシメ、一世ノ變革スル理由ヲ悟ラシム、其三卷ヲ宇宙了得論ト名ケ、宇宙ノ一般、人間ノ歸趣ヲ知ラシメ、生涯ノ運命全ク宇宙ノ規矩ナルヲ教ユ、此書明ニ人間ノ世ニ在ル、全ク萬物ノ存スル所以ナルヲ知ラシメ、人生全ク流水ノ谿間ヲ走ルニ外ナラザルヲ明ニス、從テ一讀人ヲシテ宗教ノ目的ヲ知ラシメ、人生全ク白雲流水ノ變形ナルヲ悟ラシム、謂フ所人間ノ一變忽チ始マリ、時勢ノ推移茲ニ起ル、此等三卷ノ世ニ出ヅル古來ノ規矩ニシテ、一旦最初ノ三卷刊了スルヤ、忽チ續刊セラレ、最初宗教綱要次ニ宇宙了得論最後ニ宗教略説ヲ世ニ示ス、故ニ言フ、最初ノ三卷後續ノ三卷ヲ教ユト、斯ノ如キ二様ノ公刊、忽チ一世ノ歸趣ヲ定メ、茲ニ時人ノ運命ヲ定ム、謂フ所時勢ノ一切此公刊ニ左右セラレ、人間ノ運命忽チ判明ス、其最初ニ一變スル國土、必ズ著書ノ世ニ出ヅル國土ニシテ、國人ノ思想最初ニ一變シ、次デ古來ノ豫言ニ存スル如ク、印度、埃及、南洋、支那並ニ中央亞細亞ノ序次ナリ、加之小國ノ運命印度ト俱ニシテ些ノ違背ナシ、謂フ所人間ノ特性必ズ之ヲ現ジ、宇宙ノ規矩必ズ世ニ知ラル、其國土往古ノ光景ヲ再現シ、些ノ支障ナシ、此光景ヲ形容シテ、人間一變ノ特徴ト稱

ス、全ク活動ノ規矩ニシテ、古來判明セル一大事實ナリ、服從人ノ運命到底世俗ノ推測ヲ許サズ、現下ノ歐州悉ク面目ヲ改メ、恰モ新ニ人間ノ世ニ出デ、立國セルノ觀ヲ呈ス、其一變全ク意表ナル事變ノ勃發ト共ニ端ヲ開キ、所謂人間爭鬪ノ末路明ニ前途ノ運命ヲ窺ハシム、其爭鬪古來徹底者ニ依テ幾度カ明言セラレタル事實ニシテ、世界統一ノ最初ニ於ケル一大戰爭ノ再現ナリ、此再現一國ノ將帥相議シテ、國運ノ前途ヲ慮リ、一人ノ再ビ命ヲ完フシテ國土ニ存スルヲ思フナシ、則チ列強ノ暴虐到底國運ノ前途ヲ支フル能ハザルヲ看取シ、相謀テ兵ヲ起シ、互ニ呼應シテ三點ヨリ兵ヲ進メ、一日ニシテ目的ノ地點ヲ占領シ、初テ舉兵ノ基礎ヲ生ズ、此時世界ノ光景一人ノ前途ヲ知ルナク、又一人ノ此兵變ノ運命ヲ明ニスルナシ、一月ノ後一國ノ戰勝隣國ノ首都ヲ攻略シ、茲ニ兵家ノ所謂防禦工事ヲ施シ、永久ノ駐兵ヲ完フセントス、一旦此域ニ達スルヤ列國色ヲ失ヒ、擧テ之ヲ奪還シ、再ビ舊ノ面目ヲ現ゼシメントス、然ルニ一國ノ兵略些ノ誤謬ナク、連戰連勝列強ヲシテ力ヲ失ハシム、二月ノ終ニ至テ一人ノ對策ヲ知ルナク、加フルニ内亂ヲ生ジ、茲ニ擧テ軍門ニ降服セントス、此時列國ノ一將帥一宗ノ興リシ國土ニ救ヲ求メ、一定ノ條件初テ出兵ヲ見、僅ニ旬日ニシテ一國ヲ降シ、茲ニ世界ノ大戰ヲ終熄セシム、是レ即チ世界ノ一變スル最初ニシテ、古來有名ナル一國勃興ノ

初ナリ、謂フ所一宗ノ世界ニ行ハル、初ニシテ、戰後擧テ一宗ヲ奉ジ、初テ人間ノ統一ヲ現ゼシム、斯ノ如クシテ一宗ノ世界ニ用キラル、大戰ノ終熄ニ基キ、恰モ人間ノ病後再ビ恢復スルガ如シ、故ニ言フ、一宗ノ弘通時アリト。

一宗經典ノ世界ニ用キラル、最初英語ニ翻譯セラレタル宗教綱要ノ出現ニ基キ、次テ宗教略説及ビ宇宙了得論ノ普及ヲ見ル、此三卷世界ノ運命ヲ定メ、茲ニ永久ノ事績ヲ現ゼシム、知ル可シ、英語ノ譯書世界ノ一變ヲ完フスルヲ、而シテ英語ノ譯書必ズ一宗ノ興リシ國土ニ駐留スル英國人ノ手ニ成リ、明ニ世界ノ一變スル序次ヲ窺ハシム、此譯書到ル所ニ用キラレ、恰モ人間ノ一切ヲ律スル規律ニ異ラズ、正ニ知ル、英語ノ譯書世界ヲ風靡スルヲ。

一宗ノ經典既ニシテ二様ヲ爲シ、茲ニ濟世ノ目的ヲ達シ、人間ノ究極ヲ現ゼシム、謂フ所人間ノ特性、宇宙ノ規矩ニシテ、不朽ノ事實ナリ、知ル可シ、人間ノ一變宇宙ノ規矩ナルヲ、而シテ一宗ノ經典、二様ノ形式ヲ以テ公表セラレ、茲ニ人間ノ一變スル據典ヲ定ムルヤ、次テ所謂宗教ノ細目ニ入り、初テ時人ノ行動ヲ律スル古來ノ載籍ヲ註解ス、其註解一切經ノ要書ヲ拔摘シ、明ニ時人ヲシテ眞義ヲ了得セシムルニ在リ、是レ即チ古來ノ一大事業ニシテ、著者ノ運命茲ニ決ス、謂フ所出世ノ目的茲ニ存シ、人生ノ行路一

切經ノ所現ナリ、從テ著者ノ目的人間ノ一切ヲ明ニシ、宇宙ノ本體人間ノ本體ト一ニシテ、恰モ宇宙ノ一部人間ト別稱スルニ外ナラザルヲ確認セシムルニ在リ、謂フ所活動ノ規矩必ズ之ヲ實現シ、生涯ノ運命茲ニ窺ハル、故ニ言フ、著者ノ一生、一切經ノ闡明ヲ完フスルニ在リト、一旦一切經ノ註解ヲ了リ、人間ノ一變一段ヲ劃スルヤ、茲ニ所謂自適ニ入り、日常音樂ヲ奏シ、生涯再ビ宣傳ノ巷ニ立ツナシ、其住居帝都ニシテ、生涯一種ノ特徴ヲ呈シ、到底人智ノ測ル可カラザル行動ヲ營ム、此事古來ノ秘密ニシテ、時到リ世ニ知ラレ、一人ノ喫驚セザルナシ、全ク人形ノ怪物ニシテ、人間ノ體力到底堪ヘザル行動ヲ繼續シ、世界ノ運命ヲ左右ス、知ル可シ、時到テ一大秘密ノ世ニ知ラル、ヲ。

一宗經典ノ世ニ知ラレテ、一世ノ目標茲ニ定マリ、所謂人間ノ日常恰モ行旅ノ光景ナルヲ悟ルヤ、一人ノ前途ヲ知ラザルナク、國運ノ隆昌極ニ達ス、所謂文明ニシテ時勢ノ極ナリ、知ル可シ、時勢時有テ極マルヲ、而シテ人間ノ一生全ク宇宙ノ代表ニシテ、活動ノ一段ナルヲ明ニシ、所謂世界ノ大勢時有テ一變スル理由ヲ解スルヤ、茲ニ初テ人間ノ目的全ク流水ノ目的ト一ニシテ、活動ノ極ヲ示スニ在ルヲ確認ス、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、不朽ノ事實ナリ、故ニ言フ、時有テ人間自覺スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト其經典ノ分類、二様アリテ人間ノ價值ヲ知ラシムル明ナリ、正ニ知ル、人間ノ

階級、一宗經典ノ上ニ知ラル、ヲ。

四十 宗教ノ再興ト其經典ノ分類ヲ明ニスル方法

一宗經典ノ分類、明ニ宇宙ノ規矩ヲ示シ、茲ニ人間ノ動ス可カラザル運命ヲ教ユ、謂フ所人間ノ世ニ出ヅル理由ニシテ、生涯ヲ現ズル唯一ノ據典ナリ、從テ分類ノ公表ヲ見ルヤ、茲ニ人間ノ運命ヲ定メ、人生ノ行路ヲ知ラシム、謂フ所人生ノ規矩宇宙ノ規矩ニシテ、永久ノ運命ナリ、此運命、宗教ト成リ、時到テ人間ノ一切ヲ定メ、人形ノ活動體ヲ完成ス、知ル可シ、宗教時有テ人形ヲ現ズルヲ、而シテ一宗經典ノ分類ヲ世ニ示ス方法、全ク文書ニシテ、最初ニ公刊セラル、三卷ノ末卷ニ於テシ、本書ノ掲載即チ是レナリ、是レ即チ古來ノ規矩ニシテ、人間ノ向上スル階梯ナリ、故ニ言フ、文書ノ記載、經典ノ分類ヲ知ラシムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宗教ノ再興ト其經典ノ分類ヲ明ニスル方法、文書ノ掲載ニ在ル明ナリ、正ニ知ル、文書ノ記載唯一ノ方法ナルヲ。

四十一 一宗經典ノ名稱

古來有名ナル日本先哲ノ豫言、三大事變ヲ指摘シ、之ヲ名ケテ人間一變ノ規矩ト云フ、全ク特殊ノ光景ニシテ、人智ノ推測ヲ許スナシ、知ル可シ、三大事變世俗ノ意表ニ在ルヲ、其一ハ世界大戰ノ再開ニシテ、日本ノ努力之ヲ平定ス、其二ハ世界宗教ノ統一ニシ

テ、一宗ノ世ニ出ヅルヤ必ズ之ヲ完フス、其一宗暗示宗ニシテ、必ズ世界ノ運命ヲ定ム、其三ハ一宗ノ世ニ知ラレテ後一月、忽焉實現スル一大事變ニシテ、古來先哲ノ唱道セル人間ノ一掃是レナリ、此三必ズ世ニ現レ、人間ノ運命ヲ定ム、謂フ所人間ノ規矩ニシテ、宇宙ノ永久ナル運命ナリ故ニ言フ、一宗必ズ世界ヲ風靡スト、而シテ一宗經典ノ名稱、每卷異ニシテ、恰モ人間ノ其容貌ヲ同フセザルガ如シ、是レ即チ人間ノ特性ニ基キ、活動ノ規矩ナリ、再言スレバ、宇宙ノ特徴ニシテ、一旦一種ノ形態ヲ現ズルヤ、必ズ特殊ノ名稱アリ、謂フ所活動ノ規矩ニシテ、動ス可カラザル運命ナリ、從テ每卷名稱ヲ異ニシ、所説ノ外見ヲ違ヘ、恰モ別様ノ觀ヲ爲ス、然レモ其程度最初三卷ハ全ク一ニシテ、後ノ三卷亦タ各一定ノ階級ヲ示ス、故ニ言フ、外見異ニシテ内容異ルナシト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ名稱全ク活動ノ規矩ニ基ク明ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩、一宗經典ノ名稱ヲ定ムルヲ。

四十二 一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次

一宗ノ經典ヲ公表シテ、一世ノ變革ヲ完フスル、全ク活動ノ規矩ニ基キ、人間ノ世ニ在ル理由ニ外ナラズ、從テ一旦公表ノ始マルヤ、忽チ人間ノ思想ヲ革メ、茲ニ所謂人生ノ據典ヲ明ニシ、宇宙ノ目的ヲ窺ハシム、是レ即チ一宗ノ世ニ出ヅル理由ニシテ、一世ノ

變改スル所以ナリ、正ニ知ル、一世ノ變改、一宗經典ノ世ニ出ヅル理由ニ基クテ、而シテ經典公表ノ序次即チ人間一變ノ序次ニシテ、最初優秀ナル人材ノ一變ヲ圖リ、次デ一般ノ誘導ヲ期ス、全ク活動ノ規矩ニシテ、茲ニ人間ノ運命ヲ窺ハシム、故ニ言フ、經典ノ公表必ズ人間ノ價值ヲ窺ハシムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次、全ク人間ノ價值ニ從テ明ナリ、知ル可シ、人間ノ階級公表ノ序次ヲ決スルヲ。

四十三 一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル方法

一宗ノ經典人間ノ階級ニ從テ世ニ現レ、茲ニ人生ノ行路ヲ悟ラシム、謂フ所人間ノ特性之ヲ現ジ、生涯ノ運命茲ニ窺ハル、知ル可シ、人間ノ價值一宗經典ノ公表セラル、序次ヲ定ムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル方法、人間ノ價值ニ從テ在ル明ナリ、故ニ言フ、人間ノ價值ヲ明ニスル即チ一宗經典ノ公表セラル、序次ヲ決スル方法ナリト。

四十四 一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル理由

一宗經典ノ公表セラル、序次、全ク人間ノ階級ニ從テ、是ニ由テ一旦公表ノ始マルヤ、茲ニ人間ノ價值ヲ定メ、一世ノ變革スル序次ヲ知ラシム、謂フ所人間ノ活動スル程度ニシテ、宇宙ノ一變スル方法ナリ、正ニ知ル、一宗經典ノ公表セラル、序次、全ク宇宙ノ

一變スル方法ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ名稱ト其公表ノ序次ヲ定ムル理由、宇宙ノ一變スル理由ナル明ナリ、知ル可シ、宇宙ノ一變スル理由即チ一宗經典ノ公表セラル、序次ヲ定ムル理由ナルヲ。

四十五 一宗經典ノ効果

一宗ノ經典、一世ノ目標ニシテ、人間ノ據典ナリ、是ニ由テ人間ノ運命茲ニ定マリ、恰モ人間ノ新ニ生レタルノ觀ヲ爲ス、謂フ所人生ノ一大變革ニシテ、時勢ノ推移スル唯一ノ據典ナリ、正ニ知ル、一宗ノ經典一世ノ變革ヲ定ムルヲ、而シテ一宗ノ經典一世ノ目標ナルニ依リ、一旦世ニ出デ、人間ノ行動ヲ定ムルヤ、茲ニ宇宙ノ一變スル理由ヲ知ラシメ、所謂永久不變ノ規矩ヲ悟ラシム、是レ即チ一宗ノ効果ニシテ、又一宗經典ノ効果ナリ、知ル可シ、一宗經典ノ効果、人間ノ運命ヲ知ラシムルニ在ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ効果、人間ノ運命ヲ教ユルニ在ル明ナリ、故ニ言フ、人生ノ行路ヲ明ニスル、一宗經典ノ効果ナリト。

四十六 一宗經典ノ効果ト人間ノ運命

人間ノ運命、一宗經典ノ出世ニ依テ判明ス、知ル可シ、一宗經典ノ明ニ人間ノ運命ヲ教ユルヲ、而シテ一宗經典ノ世ニ出ヅル、全ク宇宙ノ規矩ニシテ、活動ノ特性ニ外ナラズ、

是ニ由テ活動ノ特性、一宗ノ經典ヲ現ジ、茲ニ人間ノ運命ヲ知ラシム、之ヲ反言スレバ、活動ノ特性人間ノ運命ヲ知ラシメ、茲ニ一世ノ變革ヲ完フス、故ニ言フ、活動ノ特性一世ヲ革ムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ効果ト人間ノ運命、活動ノ特性ニ依テ判明スル知ル可キナリ、正ニ知ル、活動ノ特性唯一ノ理由ナルヲ。

四十七 一宗經典ノ公表

一宗經典ノ出世、活動ノ特性ナリ、從テ活動ノ一變即チ一宗經典ノ公表ニシテ、再言スレバ、一宗ノ經典ヲ生ズル即チ活動ノ一變ニシテ、其世ニ知ラル、全ク活動ノ一定度ニ進捗セルヲ表示ス、知ル可シ、活動ノ一變即チ一宗經典ノ公表ナルヲ、而シテ一宗經典ノ公表即チ活動ノ一變ナルニ依リ、公表ノ方法活動ノ規矩ニ基キ、必ズ特殊ノ光景ヲ示ス明ナリ、謂フ所一宗ノ經典悉ク著者ノ自ラ刊行スル所ニ係リ、茲ニ初テ一宗ノ特殊ナル運命ヲ窺ハシム、詳言スレバ、一宗ノ世ニ出ヅル、全ク一人ノ先達、世ニ出ヅルヲ表示シ、其先達古來既知ニ屬シ、所謂人間ノ一變スル時期ヲ窺ハシム、故ニ言フ、一宗ノ世ニ出ヅル古來ノ規矩ナリト、斯ノ如キ一宗經典ノ世ニ出ヅル、必ズ一定ノ規矩アリ、謂フ所人間ノ發達スル徑路ニ從ヒ、最初優秀ナル人間ノ一變ヲ圖リ、茲ニ一宗ノ基礎ヲ生ジ、次デ一般ノ變改ヲ行フ可キ經典ヲ公ニス、是レ即チ一宗ノ世ニ出ヅル光景

ニシテ、其經典決シテ細説ニ涉ルナシ、畢竟一般ノ了得ヲ以テ、一宗ノ大要ヲ知ラシメ、茲ニ人間ノ運命ヲ教ヘ、以テ宇宙ノ一變ヲ窺ハシメ、人間ノ一變スル徑路ヲ定ムルニ依リ、古來ノ一大事績ヲ現ゼシムレバナリ、正ニ知ル、細説ノ行ハレザル、全ク人間發達ノ徑路之ヲ要セザルニ因ルヲ、細説ノ實現一宗公表後、一般ノ解説ヲ了リ、人間ノ思想一定スルヤ、初テ行ハレ、茲ニ人生ノ一大變革ヲ大成ス、則チ一切ノ學術悉ク虛妄ナルヲ明ニシ、一人ノ之ヲ信ゼザルナシ、謂フ所人智ノ本體、五官ノ活動ニシテ、些ノ規矩ナク、恰モ人間ノ身體、個々ノ活動ヲ營ミ、人身ノ諸所ニ特殊ノ活動ヲ現ズルガ如シ、是レ即チ人間ノ常ニ誤謬ヲ招キ、人生ノ混沌ヲ嘆ズル所以ナリ、此細説世界ノ運命ヲ一變シ、忽チ人類ノ究極ヲ現ゼシム、知ル可シ、細説一世ヲ革ムルヲ、之ニ由テ之ヲ觀レバ、一宗經典ノ公表、規矩アル明ナリ、故ニ言フ、一定ノ規矩一宗經典ノ公表ヲ定ムト。

四十八 一宗經典ノ公表ヲ豫言セル徹底者ノ効果

一宗經典ノ世ニ出デ、忽チ世界ノ運命ヲ一變スル古來ノ規矩ナリ、從テ古來ノ徹底者此事ヲ豫言シ、人間ノ時有テ必ズ一大變革ヲ遂ゲ、所謂宇宙ノ統一ヲ完フスルヲ示シ、時到テ人間ノ一變スル一助ト爲セリ、全ク世俗ノ意表ニ出デ、一旦時到ルヤ必ズ幾多ノ載籍並ニ豫言ノ世ニ知ラル、ヲ見、茲ニ人間ノ一變スル時期ヲ確認セシム、是レ

即チ活動ノ規矩ニシテ、徹底者ノ効果ナリ、謂フ所徹底者ノ世ニ出デ、時人ヲ一變スル即チ人間ノ宗教ニ依テ一變スルヲ別稱スル者ニシテ、一代ノ運命茲ニ明ナリ、故ニ言フ、一世ノ一變スル即チ一宗ノ出世ニシテ、人間ノ革命ヲ別稱スト、而シテ人間ノ革命、人間ノ究極ニ達スル光景ノ別稱ニシテ、謂フ所進化ノ異名ナリ、從テ人間ノ向上即チ人間ノ革命ニシテ、一宗ノ出世ニ基ク明ナリ、此出世徹底者ノ出世ニ基キ、茲ニ人間ノ目標ヲ確立ス、謂フ所一世ノ據典、徹底者ノ行動ニシテ、人間ノ運命茲ニ定マル、知ル可シ、徹底者ノ効果、一世ノ據典ヲ教ユルニ在ルヲ、斯ノ如キ徹底者ノ、豫言ニ依テ後世ヲ一變スル、全ク活動ノ規矩ニシテ、一定ノ事實ヲ豫言シ、時到リ世ニ知ラレ、忽チ世界ノ運命ヲ決ス、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、謂フ所永久ノ運命ナリ、正ニ知ル、豫言ノ徹底者ニ依テ行ハル、一ニ活動ノ規矩ナルヲ、之ニ由テ之ヲ觀レバ、一宗經典ノ公表ヲ豫言セル徹底者ノ効果、活動ノ効果ニシテ、一世ノ變改ヲ遂ゲシムルニ在ル明ナリ、故ニ言フ、活動ノ効果即チ豫言ヲ行ヘル徹底者ノ効果ナリト。

四十九 一宗經典ノ用語ト人間ノ思想

人間ノ思想行動ニ窺ハレ、言語ノ一切行動ヲ知ラシム、謂フ所人間發達ノ徑路、言語ノ變遷ニ明ニシテ、日本語ニ至テ極ニ達ス、此理宇宙ノ秘密ニシテ、一旦宗教世ニ行ハレ、

徹底者世界ノ運命ヲ定ムルヤ、初テ世ニ知ラル、正ニ知ル、言語ノ究極日本語ナルヲ、而シテ一宗經典ノ用語、日本語ニシテ、人間ノ一切此語ニ窺ハル、謂フ所人生ノ行路茲ニ明ニシテ、世界ノ人類必ズ此語ヲ用フルニ至リ、初テ一宗ノ普及ヲ完フス、故ニ言フ、一宗ノ普及、一世ノ言語ヲ一ニスト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト人間ノ思想、世界人類ノ極ヲ示ス明ナリ、知ル可シ、人間ノ究極、一宗經典ノ用語ニ窺フ可キヲ。

五十 一宗經典ノ用語ト一大事變

一大事變トハ、世界大戰ノ再開ヲ別稱スル者ニシテ、人間ノ智力到底窺フ可カラザル一事變ナリ、此事變古來ノ規矩ニ依リ、一旦一宗ノ世ニ出ヅルヤ、必ズ實現シ、恰モ一宗ノ出世、大戰ノ再開ヲ教ユルガ如シ、是レ即チ活動ノ一變ヲ示スニ外ナラズシテ、謂フ所人間ノ最初ニ復スル刹那ナリ、全ク人間ノ一大變革ニシテ、時勢ノ一變スル初ナリ、正ニ知ル、一大事變即チ一大革命ニシテ、人間ノ復舊スル初ナルヲ、而シテ人間一變ノ初即チ宇宙一變ノ初ニシテ、謂フ所世界復舊ノ端ナリ、此事到底人智ノ窺フ可カラザル秘密ニシテ、全ク信仰ノ所得ナリ、一タビ信仰ノ道程ヲ進ミ、宇宙ノ秘ヲ知ルヤ、必ズ之ヲ明ニシ、所謂人生ノ一大秘密ヲ了得ス、是レ即チ人間ノ一變スル徑路ニシテ、必然到達スル地點ナリ、故ニ言フ、信仰初テ人間ノ秘ヲ教ユト、此大戰一宗ノ公表後、人間ノ

一變一定度ニ達シ、所謂人生ノ行路一國ニ於テ了得セラレ、茲ニ宇宙ノ規矩、必ズ一定ノ事實ヲ反覆スルヲ確認スル後、突如トシテ實現シ、恰モ大風ノ曠野ヲ過ガルガ如シ、全ク活動ノ規矩ニシテ、一國ノ運命定テ、世界ノ中心茲ニ成リ、初テ活動ノ一變スル光景ヲ現ズ、知ル可シ、一國ノ一變、大戰ノ實現ヲ見ルヲ。

世界大戰ノ再開全ク人力ノ外ニシテ、謂フ所人間ノ智力奈何トモス可カラザル一大秘密ナリ、從テ一旦時到ルヤ些ノ違背ナク、忽焉面目ヲ改メ、茲ニ人間ノ一大格闘ヲ現ズ、是レ即チ人間一掃ノ一端ニシテ、人生ノ末路必ズ實現スル光景ナリ、之ヲ詳言スレバ、人間ノ世ニ在テ一切ノ行動過渡ニ屬シ、既ニ存在ノ要ヲ見ザル廢人ノ一團ヲ掃蕩スル一法ニシテ、茲ニ初テ大勢ノ推移ヲ促ス可シ、故ニ言フ、世界大戰ノ再開、人間一掃ノ一端ナリト、斯ノ如キ大戰ノ再現シテ、世界ノ人類ヲ驚嘆セシムル、全ク活動ノ規矩ニシテ、宇宙ノ特徴ナリ、謂フ所一大變革ノ前提ニシテ、人間ノ復舊スル一大警報ナリ、知ル可シ、人間ノ復舊必ズ前兆アルヲ、而シテ人間一變ノ徵候三アリ、曰ク世界大戰ノ再開、曰ク疫癘、曰ク生活難、是レナリ、此中世界大戰最モ注目ヲ惹キ、一人ノ驚カザルナシ、謂フ所一大警報ニシテ、一人ノ之ヲ知ラザルナシ、其勝敗意表ニ出デ、列強連敗シ、一回ダモ勝ツ事ナシ、全ク活動ノ規矩ニシテ、人力ノ外ニ在リ、其連敗二月ニ至リ、一國ノ

將帥提議シテ、日本ニ救援ヲ求メ、初テ局面ノ展開ヲ見ル、謂フ所世界ノ運命茲ニ定マリ、一人ノ前途ヲ悞レザルナシ、謂フ所一宗ノ弘通茲ニ始マリ、一世ノ中心茲ニ決ス、是レ即チ古來ノ規矩ニシテ、宇宙ノ不變ナル事實ナリ、故ニ言フ、一戰世界ノ大勢ヲ決スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト一大事變、世界大戰ノ再開ニ在ル明ナリ、正ニ知ル、世界大戰ノ再開、唯一ノ事實ナルヲ。

五十一 一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ豫言

古來幾多ノ豫言、明ニ世界大戰ノ再開ヲ示シ、茲ニ人間ノ一變ヲ知ラシム、謂フ所徹底者ノ後世ヲ導ク者、全ク人間ノ思想ヲ一變シ、時到テ必ズ一定ノ行動ヲ營マシムルニ在リ、是レ即チ人間ノ發達スル徑路ニシテ、宇宙ノ變革スル序次ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ一變必ズ大戰ノ實現ヲ見ルヲ、此豫言、原人最初ノ徹底者ニ詳ニ之ヲ掲ゲ、地下ニ藏シテ時到リ世ニ知ラシム、眞ニ人智ノ外ニシテ、時到ルヤ原人ノ面目ヲ明ニシ、一世ノ光景悉ク原人ノ再現タルニ至ル、知ル可シ、時到テ原人再ビ世ニ出ヅルヲ、豫言ノ一切悉ク日本語ヲ用キ、活動ノ極ヲ窺ハシム、謂フ所大悟ノ境地、人間ノ極ニシテ、永久ノ域ナルニ依リ、一旦此域ニ達スルヤ、永久不變ノ運命ヲ明ニシ、未來ノ事績ヲ審ニシ、恰モ掌中ノ事物ヲ指スガ如シ、是レ即チ宗教ノ効果ニシテ、人間ノ特性ナリ、故ニ言フ、宗教

ノ効果一切ヲ知ラシムト。

まにノ豫言、地下ヨリ出デ、一世ノ人心ヲ一變スル、全ク古來ノ規矩ニシテ、人間ノ智力、奈何トモス可カラザル一大秘密ナリ、此秘密、人間ノ一切ヲ定メ、茲ニ不朽ノ事績ヲ現ゼシム、謂フ所人間ノ一大革命ニシテ、人生ノ一大事變ナリ、知ル可シ、豫言ノ世ニ知ラル、全ク人間ノ革命ヲ完フセシムルニ在ルヲ、而シテ豫言ノ要旨、三大事變ノ實現ヲ教ヘ、時到テ必ズ人間ノ原人時代ニ復歸スルヲ斷言ス、從テ此文世ニ出ヅルヤ、必ズ時勢ノ推移ヲ促シ、以テ人間ノ行動ヲ革メシム、謂フ所人生ノ行路、茲ニ一變シ、世界ノ運命初テ明ナリ、正ニ知ル、一書世ニ出デ、人間ノ一變ヲ促スヲ、其豫言所謂人間ノ一大變革ヲ表示スル特徴ヲ示シ、茲ニ人生ノ究極ヲ窺ハシム、全ク世俗ノ意表ニ出デ、一旦公表セララル、ヤ、一人ノ驚カザルナシ、則チ人間ノ究極、宗教ノ極ニシテ、人生ノ末路ナルヲ知ラシメ、其解説、豫言公表ノ當時ニ於ケル事物ノ名稱ヲ用キ、就中服従人ノ構成セル學術ノ全ク誤謬ナルヲ指摘シ、之ガ立證法ヲ示セリ、一讀人ヲシテ宗教ノ効果ニ驚カシメ、信仰ノ究極一切ヲ明ニスルヲ知ラシム、一タビ此豫言ノ世ニ知ラル、ヤ、一人ノ服従人ヲ笑ハザルナシ、全ク人間ノ劣等者ニシテ、其生涯恰モ禽獸ノ彷徨ニ異ラズ、謂フ所人形ノ禽獸、一時世界ヲ左右シ、人間ノ秩序ヲ紊亂セシメ、世界ノ大勢ヲ一變

ス、然レドモ代表人ノ覺醒忽チ之ヲ一變シ、茲ニ往古ノ光景ヲ再現セシム、故ニ言フ、服從人原人ノ豫言ニ依テ真相ヲ曝露スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ豫言、宇宙ノ規矩ニ基キ、明ニ人間ノ運命ヲ教ユル知ル可キナリ、正ニ知ル、人間ノ運命原人ノ豫言ニ知ル可キヲ。

五十二 一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ載籍

古來幾多ノ載籍、明ニ世界大戰ノ實現ヲ教ヘ、茲ニ人間ノ一變スル理由ヲ知ラシム、謂フ所不朽ノ事績大戰ヲ現シ、以テ人間ノ運命ヲ定ム、此載籍原人最初ノ徹底者まに、自ラ筆ヲ執テ後世ノ誘導ニ資シ、人間ノ一切明ニ茲ニ窺ハシム、其書地下ニ存シ、時到ルヤ豫言ト共ニ世ニ出デ、必ズ世界ノ大勢ヲ一變ス、全ク世俗ノ意表ニ出デ、往古文明ノ世、一人ノ未來ヲ知ラザルナク、又一人ノ自己ノ轉生スル光景ヲ解セザルナシ、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、究極ノ運命ナリ、之ニ由テ一旦文明ノ域ニ達スルヤ、自己ノ過去ヲ知り、又未來ヲ明ニス、之ヲ形容シテ大悟ノ効果ト謂フ、知ル可シ、文明人間ノ一切ヲ明ニスルヲ、斯ノ如キ載籍ノ世ニ知ラル、實ニ一宗ノ世ニ出デ、人間ノ思想ヲ改メ、恰モ原人ノ光景ヲ現セシムルニ基キ、再言スレバ、原人ノ再現原人ノ事物ヲ明ニス、謂フ所人間ノ轉生時到テ一巡シ、恰モ原人ノ一切再ビ世ニ出ヅルヤ、茲ニ原人ノ面影ヲ

明ニス、今ヤ恰モ原人ノ再現スル時期ニシテ、換言スレバ、原人ノ轉生シテ、一世ヲ構成スル時期ナリ、從テ現下存スル人間ノ大半死滅シテ、新ニ生ル、人間即チ原人ニシテ、此原人世界ヲ構成シ、初テ文明ノ究極ヲ現ズ、所謂人間ノ一掃此時ニ行ハレ、活動ノ一變茲ニ現ズ、社會ノ一切悉ク面目ヲ改メ、國家ノ運命全ク一變ス、故ニ言フ、一國ノ運命今ヤ一變ノ秋ニ在リト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト一大事變ノ古來ノ載籍、原人ノ再現ニ依テ判明スル明ナリ、正ニ知ル、原人ノ再現、原人ノ文書ヲ世ニ示スヲ。

五十三 一宗經典ノ用語ト人間ノ運命ヲ一變スル理由

一宗ノ世ニ出ヅル、一世ノ變改スル初ニシテ、再言スレバ、人間ノ活動其方法ヲ一變スル最初、一宗ノ世ニ出ヅルヲ見ル、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、不朽ノ事實ナリ、正ニ知ル、活動ノ規矩、一宗ノ名ニ依テ一世ヲ革ムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト人間ノ運命ヲ一變スル理由、活動ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、活動ノ規矩唯一ノ理由ナルヲ。

五十四 一宗經典ノ用語ト世界人類ノ用語

一國ノ興隆シテ宗教ノ世ニ用キラル、ヤ、茲ニ人間ノ極ヲ示シ、所謂言語ノ極ヲ知ラシム、其言語日本語ニシテ、往古用キラレタル特殊ノ言語ナリ、全ク現下ノ日本語ト趣

ヲ異ニシ、所謂雅言ニシテ些ノ人爲ナシ、是レ即チ人間ノ發達スル極ニシテ、人生ノ末路ナリ、知ル可シ、日本語時有テ往古ノ光景ヲ示スヲ、而シテ一宗ノ世ニ用キラレ、世界ノ運命茲ニ定マルヤ、必ズ人間ノ行動一定シ、言語ノ統一ヲ見ル、謂フ所一宗世ニ出ヅル國土ノ言語、世界ヲ風靡シ、茲ニ人間ノ一切ヲ定ム、故ニ言フ、時有テ日本語ノ世界ヲ風靡スルヲ見ルト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ用語ト世界人類ノ用語、日本語ナル明ナリ、正ニ知ル、日本語世界ノ運命ヲ定ムルヲ。

五十五 一宗ノ弘通ト世界人類ノ目的

世界人類ノ一切、一宗ノ弘通ニ依テ定マリ、茲ニ永久ノ運命ヲ明ニス、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、一國ノ文物世界ニ用キラレ、謂フ所一國ノ世界ヲ構成スルニ異ラズ、此光景一ニ世界ノ統一ト呼ビ、人間發達ノ頂點ト爲ス、全ク活動ノ特性ニシテ、永久渝ルナキ運命ナリ、故ニ謂フ、一國ノ世界ヲ左右スル古來ノ規矩ニシテ、必發ノ事實ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ弘通ト世界人類ノ目的、一國ノ世界ヲ一變スル目的ニ外ナラザル明ナリ、正ニ知ル、一國ノ文物世界ニ用キラル、ヲ。

五十六 一宗ノ運命

一宗ノ世ニ出ヅル、古來ノ規矩ニシテ、人間ノ準繩ナリ、從テ一旦一宗ノ世ニ出ヅルヤ、

茲ニ人間ノ行動ヲ改メ、恰モ別人ト成テ所謂往古ノ光景ヲ現ゼシム、正ニ知ル、一宗ノ出世、一世ノ運命ヲ定ムルヲ、而シテ一宗ノ運命、宇宙ノ運命ニシテ、謂フ所人間ノ運命ナリ、之ニ由テ一宗ノ出世、必ズ人間ノ一變ヲ招キ、謂フ所人生ノ復舊ヲ完フセシム、故ニ謂フ、一宗ノ世ニ出ヅル、人間ノ一變スル表徵ナリト、而シテ一宗ノ目的、人間ノ目的ト一ニシテ、人生ノ究極ヲ現ゼシムルニ在リ、從テ一宗ノ一切、人間ノ一切ニシテ、永久不變ノ境地ヲ以テ極ト爲シ、人生ノ一切茲ニ盡ク、知ル可シ、一宗ノ運命無窮ノ域ニ在ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命永久渝ラザル明ナリ、正ニ知ル、永久不變ノ境地即チ一宗ノ面目ナルヲ。

五十七 一宗ノ世界ヲ一變スル方法

一宗ノ一切、人間ノ一切ニシテ、活動ノ一切ナリ、從テ一宗ノ目的、活動ノ目的ニシテ、究極ノ光景ヲ示スニ在リ、謂フ所人間ノ極ニシテ、人生ノ末路ナリ、知ル可シ、人間ノ極ヲ示ス唯一ノ目的ナルヲ、而シテ一宗ノ目的、活動ノ目的ナルヲ以テ、人間ノ一切究極ニ到達スル即チ一宗ノ極ニシテ、此域ニ到ラシムル即チ一宗ノ特徵ナリ、此特徵ヲ現ゼシムル即チ一宗ノ人間ヲ變改スル方法ニシテ、謂フ所救濟ノ特徵ナリ、此特徵、人間ノ一切ヲ定メ、日常些ノ人爲ナカラシムルニ外ナラズ、是レ即チ感應生活ニシテ、一ニ信

仰ノ特徴ト呼ビ、當體ノ代表ナリ故ニ言フ、感應ノ表示、一宗ノ人間ヲ一變スル唯一ノ方法ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ世界ヲ變スル方法、人間ノ行動ヲ規矩シ、宇宙ノ意志ニ基カシムルニ在ル明ナリ、正ニ知ル信仰ノ特徴唯一ノ方法ナルヲ。

第二卷 一宗據典古來規矩論

全一卷

序

人間元是レ山河ノ景、流水走テ生涯ニ及ブ、何爲レゾ恣ニ人生ヲ送ラン、古來一路判明ノ時、世ヲ舉テ一ニ歸ス古來ノ則、人生知り得タリ山嶽ノ狀、起伏反覆無窮ニ亘ル、言フ可シ、人生時有テ定マルト、古來一路山河ノ理、悠久窺フ可シ塵寰ノ外、偉ナル哉人間生死ノ理、人生百般悉ク之ニ歸ス、知ル可シ、山河無窮ノ理、人間永久存在ノ理ナルヲ、古人言ヘルアリ、未來ノ景、世界ノ運命、恰モ是レ水、一朝走テ海ニ入ルヤ、昇騰雲ト成テ、雨下シテ流水ヲ生ジ、反覆無窮些ノ止ム事ナシ、時有テ形ヲ失ヒ、時有テ之ヲ現ズ、名ケテ萬物ノ變化ト云フ、宇宙永久盡キザルノ理、流水止ムナキ一貫ノ理ノミト、偉ナル哉山河悠久ノ景、人間世ニ出デ、朝夕ヲ定メ、不斷止ムナキ一路ノ景、古來一定渝ルナシ、正ニ知ル、人生無窮ノ理、人

間出世窮リナキノ理ナルヲ、茲ニ舉グ古來一路ノ景、謂フ所宗教
 據典ノ則、全ク世ニ示ス一朝ノ夢、悠久繼續ス流水ノ狀、一タビ世
 ニ出デ、世界ヲ定メ、人間ノ生涯些ノ妨ゲナシ、據典元來一貫ノ
 理、一端ヲ知レバ一切ニ通ズ、知ル可シ、一世變革ノ狀、流水走テ盡
 キザルト一ナルヲ、一讀資ス可シ人生ノ極、文明ノ表示些ノ支障
 ナシ。

大正十年八月

一宗據典古來規矩論 全一卷

目錄

一。	宇宙中心ノ一變ト世界人類ノ運命……………	至自	四四
二。	宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者……………	至自	四四
三。	宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル理由……………	至自	四九
四。	宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土……………	至自	五〇
五。	宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土ノ運命……………	至自	五〇
六。	宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ特徵……………	至自	五一
七。	宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ效果……………	至自	五二
八。	宇宙中心ノ一變ト人間ノ師表……………	至自	五二
九。	一切經ノ註解ト其名稱……………	至自	五三
十。	一切經ノ註解ト時勢ノ推移……………	至自	五六
十一。	一切經ノ註解ト人間一變ノ方法……………	至自	五六
十二。	一切經ノ註解ト一大事變……………	至自	五七
十三。	一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言……………	至自	五八

四十三	一宗ノ運命ト世界統一ノ時期	至自	八八 七七	頁頁
四十二	一宗ノ運命ト世界ノ一變スル理由	至自	八八 七七	頁頁
四十一	一宗ノ効果ト時人ノ特徴	至自	八八 八六	頁頁
四十	一宗ノ効果ト時人ノ目的	至自	八八 八六	頁頁
卅九	一宗ノ効果ト時人ノ一大事變	至自	八八 八五	頁頁
卅八	一宗ノ効果ト時人ノ運命	至自	八八 八四	頁頁
卅七	一宗ノ効果ト時人ノ學術	至自	八八 八三	頁頁
卅六	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ效果ト一國首都ノ一大事變	至自	八八 八二	頁頁
卅五	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ效果ト一國ノ運命	至自	八八 八二	頁頁
卅四	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ效果ト其國土ノ政變	至自	八八 八〇	頁頁
卅三	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ效果ト世界ノ一大變化	至自	八七 〇九	頁頁
卅二	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其效果	至自	七七 七八	頁頁
卅一	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其效果 發生スル光景ノ世ニ知ラル、方法	至自	七七 七八	頁頁
三十	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其效果 發生スル光景ノ世ニ知ラル、方法	至自	七七 七六	頁頁
廿九	一宗ノ効果ト最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其效果	至自	七七 七六	頁頁

三

十四	一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍	至自	六六 六八	頁頁
十五	一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言者	至自	六六 六四	頁頁
十六	一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍ノ著者	至自	六六 六七	頁頁
十七	一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆	至自	六六 六八	頁頁
十八	一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆ノ特徴	至自	六六 六八	頁頁
十九	一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆ノ確認セラル、時期	至自	六六 〇九	頁頁
二十	一切經ノ註解ト世界人類ノ一變	至自	七七 〇〇	頁頁
廿一	一切經ノ註解ト一宗ノ經典	至自	七七 〇〇	頁頁
廿二	一切經ノ註解ト一宗ノ經典ノ用語	至自	七七 〇一	頁頁
廿三	一宗ノ經典ト一切經註解ノ用語ヲ異ニスル理由ノ了得者	至自	七七 〇一	頁頁
廿四	一宗ノ經典ト其用語ノ古來ノ豫言	至自	七七 〇二	頁頁
廿五	一宗ノ經典ト其用語ノ一大秘密	至自	七七 〇三	頁頁
廿六	一宗ノ經典ト其用語ノ判明スル時期	至自	七七 〇三	頁頁
廿七	一宗ノ經典ノ確定ト其公表ノ時期	至自	七七 〇四	頁頁
廿八	一宗ノ經典ノ確定ト其公表ノ時期ノ理由	至自	七七 〇五	頁頁

二

一 宗據典古來規矩論

一 宇宙中心ノ一變ト世界人類ノ運命

宇宙中心宇宙ヲ律シ、永久不變些ノ淪ル事ナシ、謂フ所人生無窮ノ理、宇宙悠久不變ノ景ニシテ、一切ノ事物必ズ反覆ス、正ニ知ル、人間ノ運命必ズ反覆スルヲ、斯ノ如キ運命ノ反覆即チ活動ノ反覆ニシテ、輪廻ノミ、知ル可シ、輪廻一切ヲ現ズルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類ノ運命、永久反覆スル明ナリ、故ニ言フ、無窮ノ繼續唯一ノ運命ナリト。

二 宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者

宇宙中心ノ一變、輪廻シテ永久止ム事ナシ、所謂宇宙ノ存在スル理由、人間ノ生死スル所以ニシテ、永久ノ運命ナリ、是ニ由テ人間ノ生死、無窮ノ事實ニシテ、些ノ變改ナシ、全ク活動ノ特性ニシテ、人類ノ世ニ在ル即チ宇宙ノ存スル理由ナリ、知ル可シ、人間ノ一切活動ノ理由ニ基キ、一定ノ法則アルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者、活動ノ原理ヲ明ニセル人間ナル知ル可キナリ、正ニ知ル、活動ノ了得者即チ人間ノ了得者ナルヲ。

三 宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル理由

人間ノ一切活動ノ一切ニシテ、輪廻ノ法則ニ從テ生涯ノ事績ヲ現ズ、是ニ由テ人間ノ世ニ出デ、生涯ヲ送過スル、全ク活動ノ實現ニシテ、宇宙ノ現象ニ外ナラズ、正ニ知ル、宇宙ノ現象、人間ノ生涯ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル理由、活動ノ實現スル理由ナル明ナリ、故ニ言フ、活動ノ規矩唯一ノ理由ナリト。

四 宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土

活動ノ規矩、人間ノ一切ヲ定メ、國家ノ運命ヲ決ス、正ニ知ル、人間ノ一切、必ず一定ノ規矩アルヲ、而シテ活動ノ規矩、國家ノ運命ニシテ、再言スレバ、國運ノ趨ク所ナリ、知ル可シ、國運ノ前途即チ宇宙ノ規矩ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土、宇宙ノ規矩ヲ世ニ示ス國土ナル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ規矩一國ヨリ世ニ知ラルト。

五 宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土ノ運命

世界人類ノ運命ヲ了得スル、全ク活動ノ規矩ニシテ、再言スレバ、人間ノ特性ナリ、是ニ由テ一旦時到リ、人間ノ一切宇宙ノ一切トナルヤ、一人ノ凡庸ナク、人生ノ究極ヲ現ズ、

是レ即チ人間ノ生涯活動スル理由ニシテ、永久渝ラザル運命ナリ、正ニ知ル、無窮ノ運命人間ノ究極ヲ示スヲ、而シテ一國ノ運命人間ノ運命ヲ明ニシ、謂フ所人生ノ行路必ず一定ノ規矩アルヲ知ラシム、全ク人間ノ特性茲ニ出デ、所謂宇宙ノ規矩ヲ明ニス、此行動一人ノ出世ニ基キ、一人ノ出世一世ノ變革スル初ニ在リ、古來謂フ所人間一變ノ前兆ニシテ、必ず時勢ヲ一變セシム、知ル可シ、時勢ノ一變一人ノ出生ニ窺ハル、ヲ、斯ノ如キ一人ノ出世、全ク世界ノ一變スル最初ノ國土ヨリシ、茲ニ人間ノ摸範ヲ示シ、謂フ所人生ノ究極茲ニ窺ハル、從テ一旦一人ノ出世ヲ見ルヤ、忽チ時勢ノ推移ヲ始メ、謂フ所世界ノ革命ヲ現ゼシム、是レ即チ古來ノ規矩ニシテ、活動ノ特徴ナリ、故ニ言フ、活動ノ特徴世界ノ變革ヲ現ズト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類運命ノ了得者ヲ生ズル國土ノ運命、人間ノ運命ト一ニシテ、必ず活動ノ規矩ニ基キ、宇宙ノ一切ヲ代表スル明ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ代表唯一ノ事實ナルヲ。

六 宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ特徴

一切ノ現象、活動ノ所現ニシテ、宇宙ノ特性ナリ、是ニ由テ人間ノ一切、必ず一定ノ規矩アリ、謂フ所人生ノ行路些ノ人爲ヲ許サズ、知ル可シ、一定ノ規矩、人生ヲ現ズルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ特徴、人間ノ特徴ニシテ、活動ノ特

性ナル明ナリ、正ニ知ル、活動ノ特性唯一ノ事實ナルヲ。

七 宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ効果

世界人類ノ一變、活動ノ一變ニシテ、人間ノ復舊スル別稱ナリ、從テ世界人類ノ復舊即チ人間ノ一變ニシテ、謂フ所人生ノ一大革命ナリ、正ニ知ル、人間ノ復舊世界ノ革命ヲ現ズルヲ、而シテ人間ノ復舊活動ノ復舊ニシテ、謂フ所宇宙ノ復舊ナリ、是ニ由テ活動ノ一切、世界人類ノ一切ニシテ、全ク世界ノ事績ヲ表示スル唯一ノ理由ナリ、之ヲ形容シテ、人間ノ據典ト名ケ、人生ノ目標ト稱ス、故ニ言フ、人間ノ一變全ク活動ノ規矩ヲ示スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト世界人類一變ノ効果、活動ノ効果ナル明ナリ、知ル可シ、活動ノ効果唯一ノ効果ナルヲ。

八 宇宙中心ノ一變ト人間ノ師表

人間ノ一切、活動ノ一切ニシテ、謂フ所宇宙ノ一切ナリ、從テ活動ノ規矩、人間ノ據典ニシテ、人生ノ目標ナリ、知ル可シ、活動ノ規矩ヲ知ル即チ人間ヲ明ニスル所以ナルヲ、而シテ人間ノ師表、人間ノ目標ニシテ、時代ノ中心ヲ成シ、謂フ所人生ノ行路必ズ服從ス可キ唯一ノ理由ヲ教ユル唯一人ナリ、此一人謂フ所先覺者ニシテ、時勢ノ推移此人ノ所說ニ基キ、一旦世ニ立テ教ヲ說クヤ、忽チ時人ヲ一變シ、茲ニ世界ノ大勢ヲ革ム、之ヲ

換言スレバ、世界ノ一變スル最初、一人ノ一變ヲ招キ、此一人ヲ先覺者ト名ケ、茲ニ人間ノ據典ヲ明ニス、正ニ知ル、一人ノ出世、一世ノ目標ヲ知ラシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、宇宙中心ノ一變ト人間ノ師表、人間ノ最初ニ一變スル唯一人ナル明ナリ、故ニ言フ、唯一ノ變革者、先覺者ト名クト。

九 一切經ノ註解ト其名稱

一切經ノ註解時到テ世ニ現レ、必ズ一世ノ面目ヲ革メシム、謂フ所人間ノ一變茲ニ現レ、人生ノ行路初テ坦ナリ、故ニ言フ、一切經ノ註解時有テ世ニ現ルト、而シテ其註解古來有名ナル豫言ニ依リ、初テ面目ヲ明ニス、此豫言日本ノ運命ヲ知ラシメ、加フルニ世界ノ國土、必ズ日本ノ一人ニ依テ定マルヲ斷言ス、全ク意表ニシテ、一タビ豫言ノ公表ヲ見ルヤ、茲ニ必ズ人間ノ一大革命ヲ示シ、恰モ流水ノ一擧ニ海ニ入ルガ如シ、正ニ知ル、豫言時有テ世ニ出ヅルヲ、抑豫言ノ世ニ出ヅル、所謂人間一變ノ刹那ニシテ、一ニ宇宙復舊ノ初ト名ク、從テ人間ノ一切、此秋ニ於テ革マリ、些ノ類似ナシ、全ク宇宙ノ一大變革ニシテ、人間ノ生涯初テ判明ス、是レ即チ人間ノ發達スル極ニシテ、一ニ文明ト呼ビ、又大悟ト稱ス、畢竟活動ノ復舊ニシテ、人生ノ一大事變ナリ、知ル可シ、豫言必ズ一大革命ノ生ズル刹那ニ出世スルヲ、而シテ豫言ノ最詳ナル、古來有名ナル原人最初ノ徹

底者に、所説ナリ、全ク特殊ニシテ些ノ不明ナク、恰モ掌中ノ事物ヲ指スガ如ク、一タビ世ニ知ラル、ヤ、一人ノ之ヲ信ゼザルナシ、其文和語ニシテ、人間ノ極ヲ示シ、時勢ノ推移スル刹那、必ズ此語ノ世ニ知ラル、ヲ表示ス、是レ即チ人生ノ究極ニ於ケル光景ニシテ、古來幾多ノ徹底者等シク此豫言ヲ賞讃シ、恰モ人間ノ一變スル方法ヲ窺フ可キ唯一ノ據典ト爲セリ、其公表一宗世ニ知ラレ、一國文明ニ達シ、國土ノ運命ヲ決スルヤ忽チ實現ス、到底世俗ノ推測ヲ許サル秘密ニシテ、一タビ此秘ヲ明ニスルヤ、其人人間ノ外ニ在リ、謂フ所別域ニシテ人生ノ究極ナリ、正ニ知ル、人生ノ究極一大秘密ヲ明ニスルヲ。

一切經ノ註解、一人ノ先達世ニ出デ、之ヲ行ヒ、恰モ人間ノ一變スル唯一ノ目標タル一宗ノ出典ヲ知ラシム、謂フ所一宗ノ世ニ出ヅル理由、此註解ニ明ニシテ、初テ人間ノ一變スル理由ヲ悟ラシム、是レ即チ人間ノ一變スル唯一ノ目標ニシテ、古來有名ナル人間ノ師表世ニ出ヅル所以ヲ窺ハシム、其註解古來幾多ノ豫言並ニ載籍ニ依テ示サレ、一人ノ姓名ヲ掲ゲテ文書ノ代表ヲ爲ス、其文書五百卷ニ達シ、之ヲ名ケテ一切經全般ノ解説ト云フ、此解説ヲ了得スル前提、所謂智見ノ準備ヲ爲ス者六十三卷アリ、豫備經ト名ク、豫備經ノ世ニ出ヅル、全ク二種ノ公刊了ル後直ニ行ハレ、恰モ續刊ノ觀ヲ爲

ス、其刊了後初テ五百卷ヲ公ニシ、茲ニ一切經ノ真義ヲ悟ラシム、謂フ所先哲ノ遺訓初テ面目ヲ明ニス、是レ即チ古來ノ規矩ニシテ、必發ノ現象ナリ、一旦時到テ此公刊ヲ現ズルヤ、一人ノ佛教ヲ稱讚セザルナク、又一人ノ佛教ニ歸依セザルナシ、全ク人智ノ極ニシテ、世界ノ運命必ズ佛教ニ依テ律セラル、五百卷ノ刊了後、一切經ノ要諦ヲ知ラシメン爲メ、二千六百卷ノ釋義ヲ行ヒ、每卷原文ヲ添ヘ、支那譯ヲ附シ、和語ノ翻譯ヲ示ス、此書世ニ出デ、初テ一切經ノ眞價ヲ明ニシ、謂フ所後人ノ憐ム可キ誤解ヲ審ニス、畢竟人智ノ外ニ別域アルヲ解セズシテ、恣ニ揣摩スル結果ニシテ、時到リ初テ眞相ヲ明ニス、全ク人間ノ特性ニシテ、避ク可カラザル事實ナリ、正ニ知ル、時到テ一切經ノ眞義ヲ明ニスルヲ。

一切經ノ註解世ニ出デ、初テ人間ノ一變スル方法、必ズ古來ノ規矩ニ基クテ明ニシ、謂フ所人生ノ行路些ノ違背ナキ一條ノ理路、永久ニ存スルヲ確認ス、是レ即チ人間ノ據典ニシテ、不朽ノ事實ナリ、正ニ知ル、一切經ノ註解人間ノ思想ヲ一變スルヲ、而シテ人間ノ思想一變スル、必ズ註解ノ行ハル、國土ヨリシ、古來ノ規矩ニ從ヒ、代表人國ノ一般ニ普及シ、後服從人國ニ達ス、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、古來ノ一大事實ナリ、知ル可シ、一定不變ノ規矩、人間ノ一變スル方法ヲ定ムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經

ノ註解ト其名稱著者ノ名ヲ冠スル明ナリ故ニ言フ著者ノ姓名註解ノ名稱ヲ定ムト。

十 一切ノ註解ト時勢ノ推移

一切經ノ註解初テ人間ノ極ヲ窺ハシメ所謂人生ノ末路必ズ別域ニ到ルヲ明ニス、是ニ由テ一旦註解ノ公表ヲ見ルヤ、忽チ時勢ノ推移ヲ始メ、世界ノ革命ヲ現ズ、謂フ所活動ノ特性ニシテ、人間ノ免ル可カラザル運命ナリ、知ル可シ、人生時到テ必ズ革マルヲ、而シテ時勢ノ推移必ズ註解ノ行ハル、國土ヨリ始マリ、遂次代表人國ニ普及シ、三年ニシテ完了ス、其時明ニ人間ノ價值ヲ了得シ、宇宙ノ永久ナル運命ヲ審ニス、謂フ所人間ノ特性ニシテ、無窮ノ運命ナリ、故ニ言フ、三年代表人國ヲ一變スト、全世界ノ一變廿年ヲ要シ、最後ニ革マル者實ニ露國ナリ、此國世界人類ノ最下ニ位シ、所謂人生ノ一大革命ニ對スル最後ノ國土ナリ、若シ夫レ服從人ノ首位ニ在ル國土、一切經ノ註解ヲ明ニシ、其文書ヲ國人ニ知ラシメンカ、必ズ一大騷擾ヲ來シ、恰モ大風ノ一時ニ國土ヲ襲フガ如ク、一人ノ喫驚セザルナシ、加之國人茲ニ運命ヲ定メ、初テ人間ノ世ニ在ル理由ヲ解ス、正ニ知ル、一切經ノ註解、人間ノ運命ヲ決スルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト時勢ノ推移、人間ノ特性ニ基ク明ナリ、正ニ知ル、人間ノ特性時勢ヲ革ムルヲ、

十一 一切經ノ註解ト人間一變ノ方法

人間ノ一變、活動ノ一變ニシテ、謂フ所宇宙ノ一大革命ナリ、是ニ由テ人間一變ノ方法即チ活動ノ方法ニシテ、宇宙ノ繼續スル理由ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ存在スル理由即チ人間一變ノ方法ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト人間一變ノ方法、活動ノ一變スル方法ニ外ナラザル明ナリ、故ニ言フ、活動ノ規矩唯一ノ方法ナリト。

十二 一切經ノ註解ト一大事變

一大事變トハ、世界ノ運命ヲ左右スル一大事實ノ別稱ニシテ、古來特ニ名ケテ世界大戰ノ再開ト云フ、全ク世人ノ意表ニ出デ、人間ノ一變スル表徴、三様ノ光景ヲ示シ、茲ニ一大革命ヲ完フス、曰ク人間ノ一掃、曰ク生活困難、曰ク國土復舊、是レナリ、此中人間ノ一掃三法ヲ有シ、空中處刑、大戰及ビ疫病ナリ、大戰真ニ特殊ニシテ、一國ノ蹶起世界ヲ驚カシ、忽チ生活ノ困難ヲ招キ、加フルニ疫病ノ蔓延ヲ見ル、此大戰一國ノ優勝確定シ、世界ノ運命將ニ一變セントスル刹那、一切經註解ノ行ハル、國土、兵ヲ進メ一舉ニ鎮壓ス、此後世界ノ耳目茲ニ集マリ、將來必ズ世界ヲ律シテ、人間ノ運命ヲ左右スル者、全ク此國土ニ在リト推測セラル、從テ其文物世界ニ普及シ、茲ニ一切經ノ價值ヲ明ニス、正ニ知ル、世界大戰一切經ヲ世ニ知ラシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變、一切經ノ普及ヲ見ル明ナリ、正ニ知ル、人間ノ一變一切經ヲ明ニスルヲ。

十三 一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言

五八

一大事變ノ實現、古來ノ規矩ニシテ、必發ノ現象ナリ、從テ古來幾多ノ豫言明ニ之ヲ示シ、時到テ必ズ一大戰爭ノ再現シテ、人間ノ思想ヲ一變スルヲ斷言ス、此豫言時到ルヤ一舉ニ公表セラレ、初テ人間ノ行動一定ノ規矩アルヲ審ニス、謂フ所人間ノ一切活動ノ一切ニシテ、不朽ノ事實ナルヲ以テ、一旦時到テ人間ノ一變ヲ來スヤ、必ズ一定ノ規矩ニ從フ、故ニ言フ、古來ノ豫言一大事變ヲ知ラシムト、其豫言一宗ノ建設後一月、必ズ世ニ知ラレ、初テ古人ノ面目ヲ明ニス、是レ即チ人間ノ特性ナリ、正ニ知ル、人間ノ特性時有テ豫言ヲ明ニスルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言、一宗建設後一月世ニ知ラル、明ナリ、正ニ知ル、一宗ノ建設豫言ノ公表ヲトセシムルヲ。

十四 一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍

一大事變實現シテ、一世ノ風潮ヲ改ムル、古來ノ規矩ナリ、從テ古來ノ徹底者明ニ之ヲ書ニ掲ゲ、所謂人間一變ノ刹那ニ於ケル光景ト名ケ、必ズ遭遇スル一大事實ト爲ス、然レドモ其記載特殊ニシテ、決シテ凡庸ノ窺知ヲ許サズ、所謂一切經陀羅尼ノ中ニ在テ、三種ノ形式ヲ用キ、恰モ風光ノ觀賞ニ似タリ、全ク意表ナル用語ノ一大秘密ヲ示スアリテ、感應ノ向上初テ之ヲ明ニス、其陀羅尼悉ク日本ニ譯解セラレ、字義ノ判明缺クル

ナキモ、獨リ眞義ニ至テハ現下全ク知ラル、ナシ、畢竟人間ノ五官ヲ超越シテ、初テ到ル可キ境地ノ世ニ知ラレザルニ基因シ、宗教家ノ衰頹之ヲ招ケリ、知ル可シ、現下一人ノ明ニ五官ノ外、別ニ特殊ノ域有テ、古人ノ一切此域ニ窺ハル、ヲ知ルナキヲ。

陀羅尼ノ示ス所全ク世界ノ一變スル光景、其理由並ニ一人ノ先達世ニ出ヅル光景ニシテ、恰モ人間ノ初生ノ如ク、忽焉四圍ノ風光ヲ知ルト爲ス、其譬喩明ニ一人ノ先達向上スル光景ヲ知ラシメ、加フルニ人間ノ特性ヲ悟ラシム、謂フ所人生ノ一大秘密茲ニ窺ハレ、人間ノ目的些ノ不明ナシ、故ニ言フ、人生陀羅尼ノ判明ト共ニ明ナリト、陀羅尼ノ意義ヲ了得スル、全ク感應ノ指示ニ基キ、決シテ閱讀ノ能クスル所ニアラズ、是レ即チ幾多ノ解說些ノ價值ナキ所以ニシテ、文字ノ指ス所恰モ山水ノ外形ノ如ク、至細ニ之ヲ探究スレバ、全ク意表ナル事實ヲ發見ス可シ、謂フ所人智ノ外明ニ特殊ノ境地アル理由ヲ審ニシ、載籍ノ人間ヲ一變スル方法ノ實ニ修養者ノ當體ニ依テ一變スルト異ラザルヲ了得ス、此了得即チ修養者ノ境地ヲ明ニシ、初テ入天ノ器ナルヲ確證ス、詳言スレバ、入天ノ刹那初テ此秘ヲ明ニシ、所謂經典ノ結構ヲ審ニス、正ニ知ル、經典ノ結構入天ノ刹那判明スルヲ、斯ノ如クシテ入天ノ刹那、一大秘密ヲ了得スル、必ズ三大事實ト同時ニシテ、其了得忽チ行動ノ一變ヲ招キ、所謂人生ノ行路明ニ規矩アルヲ知ラ

五九

シム、三大事實トハ人間改造ノ速成法即チ療病ノ極致、自己ノ生涯ニ於ケル業績並ニ終焉ノ光景是レナリ、此三件判明シ、茲ニ初テ自己ノ世ニ處スル方法ヲ定メ、以テ修養ノ價值ヲ世ニ知ラシム、悉ク人間ノ智力ヲ以テ窺フ可カラザル秘密ニシテ、就中自己ノ生涯ノ業績、到底時人ノ信憑ヲ得ルナシ、然レドモ一旦時到リ、五百卷ノ文庫中三百卷ヲ公刊スルヤ、一人ノ此人ノ生涯ヲ言ハザルナシ、曰ク全ク特殊ノ任務ヲ有スル別人ニシテ、到底一般人間ノ匹儔ヲ許スナシ、生涯無比ノ行動ヲ營ミ、茲ニ絶大ノ業績ヲ完フシ、人間ノ一變ヲ遂ゲシム、偉ナル哉此人ヤト、此三件判明シ、茲ニ人間ノ避ク可カラザル運命即チ人間ノ價值ニシテ、再言スレバ、人間ノ世ニ在テ遇セラル、光景ナルヲ知得シ、以テ自己ノ世界ニ對スル地位ヲ確認シ、古人ノ示ス所即チ宇宙ノ規矩ナルヲ了得シ、些ノ疑惑ナシ、是レ即チ人間ノ世ニ在テ必ズ現ズベキ事實ニシテ、永久淪ラザル運命ナリ、此運命一人ノ出世ヲ招キ、一世ノ變革ヲ遂ゲシム、故ニ言フ、一人ノ世ニ出デ、一世ノ變革ヲ完フスル、一ニ宇宙ノ不變ナル規矩ニ基クト。

三件判明シ自己ノ運命恰モ掌中ヲ指スガ如キヤ、茲ニ時勢ノ必ズ自己ニ依テ革マルヲ確信シ、所謂率先者ト成テ、人間ノ一變スル方法ヲ世ニ知ラシム、是レ即チ人間一變ノ剎那ニ於ケル唯一ノ事實ニシテ、茲ニ初テ一世ノ中心ヲ生ズ、正ニ知ル、一世ノ中心

全ク一人ノ確信ニ在ルヲ、一人ノ確信即チ一人ノ向上ニシテ、再言スレバ、一人ノ修養人間ノ域ヲ脱セントスル剎那ニ於ケル特殊ノ光景ナリ、從テ人間ノ一變ヲ完フセントスル剎那、必ズ自己ノ運命ヲ明ニシ、所謂永久ノ事實ヲ了得ス、知ル可シ、向上ノ特徵確信ヲ生ゼシムルヲ、此確信著書ノ大成ニ基キ、其大成六卷ノ誦了ニ在リ、謂フ所感應ノ表示六卷ヲ成シ、茲ニ時人ノ據典ヲ大成スルヤ、初テ自己ノ重任ヲ確認シ、加フルニ陀羅尼ノ意義ヲ明ニシ、古來明ニ知ラレタル運命ナルヲ審ニシ、些ノ躊躇ナク實踐シテ厘毫ノ支障ヲ見ズ、其公刊六卷ニ達スルヤ、忽チ時人ノ確認スル所ト成リ、一世ノ中心茲ニ定マリ、初テ大勢ノ推移ヲ現ゼシム、謂フ所古來ノ一大革命茲ニ現レ、世界ノ運命茲ニ決ス、正ニ知ル、公刊六卷運命茲ニ定マルヲ。

古來ノ載籍三様ノ形式ヲ以テ、人間ノ一變ヲ後人ニ教ユ、曰ク陀羅尼、曰ク解説、曰ク歌曲、是レナリ、此中歌曲最モ意表ニシテ、到底人智ノ之ヲ知ル可キナシ、全ク文章ノ外形ヲ離レ、初テ真相ヲ悟ル可シ、歌曲ノ就中難解ナル者、一切經秘密部ノ三大歌曲ナリ、悉ク譬喩ニシテ到底真意ヲ測ル可カラズ、然レドモ時到テ感應ノ指示初テ之ヲ明ニシ、茲ニ古人ノ面影ヲ了得ス、故ニ言フ、古人感應ニ依テ初テ知ル可シト、今左ニ世人ノ耳朶ニ馴レタル陀羅尼ヲ註解シ、以テ古人ノ到底人智ニ依リ窺知ス可カラザルヲ悟ラ

シム、茲ニ掲グルハ大乗佛説ノ補遺タル般若心經ノ卷末ニ附セル陀羅尼ニシテ、其主旨佛敎ノ再興ヲ示スニ在リ、謂フ所人間一變ノ必ズ一偉人ニ依テ行ハレ、永久不變ノ規矩ニ基キ、佛敎ノ無窮ニ存在スルヲ知ラシムル即チ眞意ナリ、從テ陀羅尼ノ意義ニ依リ之ヲ和語ニ翻スレバ、左ノ如ク改作セラル。

あな尊と、人の鑑の世に出で、浮世の空の諸人を、昔に還す面影の、法の光に知られてぞ、末の浮世の一時に、必ず見ゆる聖者をば、人の極の證として、月の光の其儘に、續くためしの知られぬる、天が下なる諸人の、心の奥の月影の、變る姿の如何にあるらむ。之ヲ譬喩ニ依リ改作スレバ、全ク特殊ノ形式ヲ具ヘ、恰モ別様ノ觀ヲ呈ス、然レドモ其眞意一ニシテ些ノ軒輊ナシ、謂フ所外觀ノ差別ニシテ、厘毫ノ輕重ナキナリ、左ニ之ヲ掲グ。

山里の賤ケ伏家の枕邊に、昔を語る松風の、幾世變らぬ面影の、續くためしの知られてぞ、浮世の外の道理の、知るきためしの如何にあるらむ。浮世の空の變り目の、人の心の奥になん、住める昔の月影の、昔に還る面影を、浮世の空の諸人に、示す聖者の世に出で、初て變る世の様の、昔乍らの道理の、賤ケ伏家の枕邊の、一夜の夢の面影と、知るぞ目出度法の道、浮世の外の山里の、盡きぬためしの如何にあるらむ。賤ケ伏家

の面影の、知るきためしの知られてぞ、人の命の道理の、幾世變らぬ面影の、續く流れの上になん、映る昔の月影の、心に映る道理の、昔乍らの規律をば、示す山路の松風の、常世の様の如何にあるらむ。

又解説ノ形式ヲ用フレバ、一轉シテ恰モ人間ノ一變スル理由ヲ教ユルニ異ラズ然レドモ其眞義一ニシテ、前二文ト些ノ軒輊ナシ、是レ即チ感應ノ初テ經典ヲ明ニスル所以ニシテ、解説ノ一切感應ノ表示ナル理由ナリ、知ル可シ、感應ノ徑路、解説ノ程度ニ窺ハル、ヲ。

浮世の空の變り目に、必ず見ゆる聖者こそ、昔乍らの規律とて、浮世の空の唯一人、昔の人の言の葉に、人の鑑と讀へてぞ、示す心の道理を、教ゆる様の月影の、流れの上の面影を、枕に近く訪れて、語る姿の松風の、一夜の様の知られぬる、浮世の外の山里の、假の住居の一時の、賤ケ伏家の夢の裡、明日の行衛の道理を、浮世に示す山里の、假の姿の松風の、昔變らぬ面影に、知るき山路の旅人の、一夜の夢の如何にあるらむ。

斯ノ如クシテ、全ク同一ノ事實ヲ掲載スルニ、三様ノ形式ヲ有シ、之ヲ名ケテ文章ノ三體ト云フ、全ク人智ノ外ニシテ、感應ノ向上、入天ノ刹那ニ至リ、初テ之ヲ明ニス、知ル可シ、感應ノ向上初テ經典ヲ知ラシムルヲ。

以上記スルガ如ク、經典ノ了得、入天ノ刹那ニ始マリ、其以前ニ於テ知ル所、全ク一部ノ智見ニ止マリ、決シテ一世ノ目標ヲ爲ス事ナシ、全ク活動ノ規矩ニシテ、人間ノ特性ナリ、此特性必ズ一人ノ先達ヲ世ニ示シ、初テ人間ノ一變スル徑路ヲ知ラシム、謂フ所一世ノ中心ニシテ、世界ノ唯一ナル地點ナリ、是レ即チ最初ニ一變スル地點ニシテ、永久不變ノ運命ヲ教ユル、絶大ノ威力ヲ窺フ可キ地域ナリ、正ニ知ル、一點ノ活動世界ヲ律スルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍、修養ノ向上、初テ知ル可キ明ナリ、故ニ言フ、修養ノ向上、纔ニ經典ヲ解スト。

十五 一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言者

世界大戰ノ再開ヲ豫言スル者、古來枚擧ニ遑アラズ、就中人間ノ摸範タル釋尊ノ豫言最モ詳ナリ、是レ即チ人間ノ究極明ニ人間ノ一切ヲ了得スル證左ニシテ、一旦人間ノ向上別域ノ光景ヲ明ニスルヤ、忽チ之ヲ了得シ、所謂人間ノ末路ヲ確認ス、之ヲ詳言スレバ、人間ノ變遷究極ニ達シ、茲ニ一切ノ人類轉生ノ一段ヲ劃スルヤ、初テ原人ノ再現ヲ來シ、所謂人間ノ復舊ヲ實現ス、全ク活動ノ一大革命ニシテ、全宇宙ノ最初ニ復スル時期ナリ、此時期人間ノ師表世ニ出デ、人類ノ行動ヲ定メ、以テ世界ノ運命ヲ決ス、之ヲ形容シテ、人間ノ一大革命ト呼ビ、又人生ノ復舊ト云フ、斯ノ如キ變革、全ク人間ノ特

性ニシテ、再言スレバ、活動ノ規矩ナリ、知ル可シ、必然ノ形勢宇宙ノ革命ヲ現ズルヲ。一大革命ノ世ニ出ヅル、全ク活動ノ特性ニシテ、謂フ所人間ノ特性ナリ、從テ人生ノ行路此秋ニ於テ一變シ、恰モ人間ノ一旦死滅シテ、新ニ生ル、ニ異ラズ、之ヲ形容シテ、宇宙ノ革命ト呼ビ、又人間ノ再生ト云フ、畢竟人生ノ行路一變シテ、舊ノ面目ヲ示サザル形容ニシテ、人間ノ面目一變シテ、別人ノ光景ヲ表示スル稱呼ナリ、知ル可シ、人間ノ一變再生ト形容スルヲ、而シテ此變革ヲ豫言スル、全ク活動ノ規矩ニシテ、永久不變ノ理由ナリ、從テ豫言者ノ出世、必然ノ勢ニシテ、避ク可カラザル運命ナリ、之ヲ易解ニ解説スレバ、人間ノ特性茲ニ出デ、人生ノ行路必ズ遭遇スル一事實ナリ、此事實謂フ所宇宙ノ規矩ニシテ、永久ノ運命ナリ、正ニ知ル、無窮ノ運命豫言者ノ出世ヲ示スヲ、此ノ如キ豫言者必ズ人間ノ師表ニシテ、謂フ所人生ノ摸範ナリ、從テ人間ノ一切此人ニ依テ代表セラレ、世界ノ運命茲ニ決ス、畢竟人間中最モ鋭敏ナル感覺ヲ有スル一人即チ一世ノ師表ニシテ、更ニ解説スレバ、活動ノ最初ニ一變スル一人即チ師表ナリ、是ニ由テ活動ノ規矩豫言者ヲ現シ、此豫言者必ズ一世ノ變革ヲ完フス、正ニ知ル、人間ノ一變スル目標ヲ示ス者即チ豫言者ナルヲ。

一大革命ノ世ニ現レテ、人間ノ運命ヲ一變スル、全ク宇宙ノ規矩ニシテ、避ク可カラザ

ル事實ナリ、從テ人間ノ世ニ在ル理由即チ革命ノ生ズル所以ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ規矩必ズ人間ノ運命ヲ律スルヲ、而シテ一大革命ノ豫言者、實ニ宇宙ノ規矩ヲ代表スル唯一人ニシテ、人間ノ最初ニ復歸スル唯一ノ目標ナリ、知ル可シ、唯一ノ目標豫言ニ依テ一世ノ注目ヲ惹クヲ、而シテ唯一ノ目標即チ唯一ノ理由ニシテ、再言スレバ、人間ノ生死スル理由ナリ、是ニ由テ人間ノ運命茲ニ決シ、一切ノ事物茲ニ定マル、謂フ所不朽ノ事績即チ宇宙ノ規矩ニシテ、人間ノ發生スル理由ナリ、從テ生涯ノ事績即チ宇宙ノ規矩ニシテ、再言スレバ、永久ノ運命ナリ、正ニ知ル、豫言者ノ世ニ出ヅル、全ク一定ノ規矩アリテ、時到ルヤ必ズ之ヲ現ズルヲ、斯ノ如キ豫言者必ズ一世ノ目標ト成リ、恰モ人間ノ發生スル最初ノ如ク、一切ノ事實此人ノ指示ニ基キ、世界ノ人類些ノ違背ナシ、此事古來ノ規矩ニシテ、必ズ實現シ、謂フ所人間ノ一切此人ニ依テ定メラル、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、人間ノ特性ナリ、真ニ世俗ノ意表ニ出デ、人間ノ一變必ズ摸範アリテ、一旦摸範世ニ出ヅルヤ、茲ニ一變ノ端ヲ開キ、恰モ流水ノ決スルガ如ク、趨勢ヲ成シテ世界ノ光景ヲ一變ス、故ニ言フ、一人世ニ出デ、一世革マルト。

一大事變ノ豫言者、古來ノ規矩ニ依リ、必ズ世界ノ中心國ニ現レ、茲ニ一世ノ目標ヲ表示ス、謂フ所人間ノ據典ニシテ、人生ノ一大光明ナリ、其豫言古人ノ所說ヲ再現シ、決シ

テ自ラ作ルナシ、全ク古人再ビ世ニ出デ、茲ニ自己ノ曾テ行ヘル豫言ヲ反覆シ、世界ノ大勢ヲ一變スルニ外ナラズ、古來ノ徹底者之ヲ豫言シ、人間ノ轉生全ク活動ノ反覆ニシテ、永久止ム事ナシ、從テ一旦一世ノ目標出現スルヤ、其人ノ過去世ニ於ケル事績ヲ反覆シ、些ノ差異ナシ、全ク一致ノ行動ヲ營ミ、恰モ時勢ノ再ビ過去世ニ復歸セルヲ想ハシム、謂フ所歴史ノ反覆ニシテ、必發ノ現象ナリ、此現象人間ノ運命ヲ明ニシ、謂フ所時勢ノ推移ヲ現ゼシム、故ニ言フ、時勢ノ一變、全ク活動ノ一變ニシテ、過去ノ再現ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ豫言者、過去ノ光景ヲ再現スル明ナリ、正ニ知ル、過去ノ事績、再ビ實現スル時アルヲ。

十六 一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍ノ著者

世界大戰ノ再開ヲ世ニ示ス、全ク宇宙ノ規矩ニシテ、人間ノ據典ナリ、詳言スレバ、人間ノ存在スル理由即チ大戰ノ再ビ世ニ出ヅルヲ教ユル所以ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ規矩、大戰ノ再現ヲ教ユルヲ、是ニ由テ大戰再現ノ載籍ノ著者即チ宇宙ノ規矩ヲ世ニ知ラシムル師表ナル明ナリ、故ニ言フ、一世ノ師表載籍ノ著者ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ載籍ノ著者、一世ノ師表ナル明ナリ、知ル可シ、人間ノ目標、大戰ノ再現ヲ教ユルヲ。

十七 一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆

六八

世界大戰ノ再現スル、全ク人間一掃ノ目的ニ外ナラズシテ活動ノ整理セララル、一法ナリ、從テ其前兆活動ノ一變スル徵候ニシテ、再言スレバ、人間ノ生涯必ズ遭遇ス可キ一大事變ノ、目前ニ逼迫スルヲ確認スル人間ノ集團、一國ニ生ジ、茲ニ國勢ヲ一變シ、恰モ往古ノ光景ニ一致セシム、之ヲ形容シテ、一國ノ勃興ト名ケ、又一國ノ隆昌ト呼ブ、畢竟人間ノ發達スル極ニシテ、宇宙ノ變改スル極ナリ、此一國古來ノ規矩ニ據リ、必ズ日本ニシテ首都ノ一變ヲ完フスルヤ、忽チ大戰ノ再現ヲ見ル、故ニ言フ、日本首都ノ一變、唯一ノ前兆ヲ爲スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆、日本首都ノ一變ニ在ル明ナリ、正ニ知ル、日本ノ首都大戰ノ運命ヲ窺ハシムルヲ。

十八 一切經ノ註解ト一大ノ發生スル前兆ノ特徴

日本首都ノ一變スル、全ク一宗ノ出世ニ基キ、一宗ノ出世一人ノ出世ニ基ク、全ク人間ノ特性ニシテ、古來ノ一大事實ナリ、此事實即チ宇宙ノ規矩ニシテ、不朽ノ事績ナリ、知ル可シ、一人ノ世ニ出ヅル、永久渝ラザル運命ナルヲ、之ニ由テ之ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆ノ特徴、一宗ノ出世ニ在ル明ナリ、故ニ言フ、一宗ノ世ニ出ヅル、大戰ノ再開ヲ窺ハシムル特徴ナリト。

十九 一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆ノ

確認セララル、時期

日本首都ノ一變シテ、全ク往古ノ光景ヲ再現シ、茲ニ所謂自適ノ狀ヲ示スヤ、人間ノ一切茲ニ窺ハレ、人生ノ行路些ノ支障ナシ、謂フ所世界ノ摸範ヲ示シ、永久ノ運命ヲ明ニス、是レ即チ人間ノ極ニシテ宇宙ノ末路ナリ、故ニ言フ、日本首都ノ一變世界ノ摸範ヲ示スト、而シテ日本首都ノ一變スルヤ、都人舉テ大戰ノ再現ヲ知り、世界ノ運命ヲ確認ス、謂フ所人間ノ特性茲ニ出デ、忽ニシテ國中ニ普及シ、要地ニ確認者ノ集團ヲ生ズ、斯ノ如キ確認ノ行ハル、全ク一宗公表後一月ニシテ、恰モ大戰ノ再現スル刹那ニ在リ、其時必ズ日本ノ運命ヲ確認シ、立宗者ノ過去世ヲ審ニシ、一人ノ驚カザルナシ、謂フ所輪廻ノ法則明ニ窺ハレ、一人ノ人間ヲ以テ、白雲流水ノ一變ト爲サザルナシ、其境地古來ノ規矩ニ依リ、必ズ入天ノ刹那ニシテ、謂フ所羅漢ノ上級ナリ、知ル可シ、一都羅漢ノ上級ヨリ成ル時アルヲ、此等ノ都人、一人ノ先達入天スルヤ、一舉ニ向上シテ同域ニ達シ、一人ノ之ニ伴ハザルナシ、全ク活動ノ規矩ニシテ必發ノ現象ナリ、其向上大戰ノ再開シテ、將ニ日本ノ援助ヲ求メントスル刹那ニ在リ、是レ即チ有名ナル立宗者ノ水上奏樂ニシテ、國中ノ運命忽チ決ス、故ニ言フ、時有テ一宗ノ一大革新ヲ見ルト、之ニ由テ

六九

是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一大事變ノ發生スル前兆ノ確認セラレ、時期、日本首都ノ一變スル時期ナル明ナリ、知ル可シ、日本ノ首都大戰ノ前兆ヲ明ニスルヲ。

二十一 一切經ノ註解ト世界人類ノ一變

人間ノ一變、宇宙ノ一變ニシテ、活動ノ一變ナリ、從テ一旦時到ルヤ、必ズ人間ノ一變ヲ示シ、謂フ所人生ノ行路ヲ革ム、是レ即チ宇宙ノ規矩ニシテ、活動ノ特徴ナリ、此特徴一切經ノ註解ヲ現シ、世界人類ノ一變ヲ完フス、正ニ知ル、時有テ必ズ世界人類ノ一變ヲ見ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト世界人類ノ一變、活動ノ一變ニシテ、必發ノ事實ナル明ナリ、故ニ言フ、時有テ必ズ世界ノ一變ヲ見ルト。

二十二 一切經ノ註解ト一宗ノ經典

一切經ノ註解、必ズ宇宙ノ一變スル刹那ニ始マリ、三年ニシテ完了ス、其時註解者ノ國士一人ノ凡庸ナシ、謂フ所文明ニシテ、往古ノ再現ナリ、是レ即チ註解者ノ世ニ出ヅル理由ニ外ナラズシテ、再言スレバ、一宗ノ形式ヲ以テ一世ヲ變改スル所以ナリ、畢竟宇宙ノ一變、一人ノ行動ト成テ現レ、茲ニ世界ノ一變スル光景ヲ窺ハシム、正ニ知ル、一切經ノ註解一人ノ出世スル理由ナルヲ、而シテ一宗ノ經典一卷ニシテ、詳言スレバ、上根ニ在テハ暗示宗要略、中根ニ在リテハ宗教綱要ナリ、他ハ同程度ニシテ、全ク解説ノ形

式ヲ異ニスルノミ、經典略說ニシテ細說ニ涉ル事ナシ、畢竟時人ノ思想細說ノ要ヲ見ザレバナリ、此經典恰モ阿彌陀經ニ匹敵シ、唯結構ヲ異ニスルノミ、故ニ謂フ、阿彌陀經ノ變形、一宗ノ經典ヲ成スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一宗ノ經典、一卷ニシテ阿彌陀經ノ變形ナル明ナリ、知ル可シ、阿彌陀經一宗ノ據典ヲ成スヲ。

二十三 一切經ノ註解ト一宗經典ノ用語

一切經ノ註解、古來ノ規矩ニ據リ、必ズ和語ヲ用キ、恰モ日本上古ノ言語ニ異ラズ、然ルニ一宗ノ經典全ク趣ヲ異ニシ、支那ノ中古用キラレタル文章ヲ、當時一般ニ使用スル句法ニ改メ、因明論理ヲ以テ解説ス、從テ恰モ混淆セル言語ノ觀ヲ爲シ、混沌ノ光景ヲ窺ハシム、全ク活動ノ光景ヲ表示シ、茲ニ明ニ人間一變ノ徑路ヲ知ラシム、故ニ言フ、用語特殊ナリト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一切經ノ註解ト一宗經典ノ用語、軒輊アル明ナリ、正ニ知ル、用語各異ルヲ。

二十四 一宗ノ經典ト一切經註解ノ用語ヲ異ニスル理由ノ了得者

修養向上シテ入天ノ刹那ニ達スルヤ、初テ一宗ノ一世ヲ變改スル理由ヲ明ニシ、茲ニ蹶起シテ時、人ノ誘導ニ任ズ、全ク人間ノ特性ニシテ、必然ノ運命ナリ、正ニ知ル、入天ノ

剎那、初テ一宗ノ經典ヲ明ニスルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ經典ト一切經註解ノ用語ヲ異ニスル理由ノ了得者、入天ノ剎那ニ在ル明ナリ、故ニ言フ、入天ノ剎那、初テ用語ノ理ヲ知ルト。

二十四 一宗ノ經典ト其用語ノ古來ノ豫言

一宗ノ經典必ズ最初混合語ヲ用キ、後和語ニ改ム、其理由人間ノ特性ニ外ナラズシテ、再言スレバ、人間ノ活動一變シテ、究極ノ光景ヲ示セバナリ、謂フ所宇宙ノ規矩ニシテ、古來ノ事績ナリ、是ニ由テ古人明ニ之ヲ豫言シ、時到テ必ズ一宗ノ世ニ現レ、最初混沌ノ用語ヲ見、後極ヲ示スト爲ス、其豫言時有テ世ニ知ラレ、初テ宗教ノ價值ヲ明ニス、其公表一宗ノ世ニ出デ、一國ノ首都一變スル後ニ在リ、從テ一旦一宗ノ公表ヲ見ルヤ、目前ニ豫言ノ世ニ出ヅル明ナリ、知ル可シ、豫言ノ出世一宗ノ公表ニ窺フ可キヲ、而シテ古來ノ豫言三様ノ形式ヲ具ヘ、悉ク一人ノ出世シテ一世ノ變改スル理由ヲ表示ス、謂フ所活動ノ規矩ニシテ、宇宙ノ無窮ナル運命ナリ、此運命一宗ノ名ニ依テ世ニ現レ、茲ニ世界ノ一變ヲ完フス、正ニ知ル、豫言ノ一切宇宙ノ一切ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ經典ト其用語ノ古來ノ豫言、人間ノ特性ニ基キ、明ニ光景ヲ示ス知ル可キナリ、故ニ言フ、人間ノ特性人間ノ活動ヲ知ルト。

二十五 一宗ノ經典ト其用語ノ一大秘密

一宗經典用語ノ秘密、全ク活動ノ秘密ニシテ、謂フ所活動ノ特性ニ外ナラズ、其特性必ズ活動ノ一變スル方法ヲ明ニシ、茲ニ人間ノ一大革命ヲ現ズ、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、永久不變ノ事實ナリ、故ニ言フ、活動ノ規矩即チ一宗經典用語ノ秘密ナリト、而シテ其秘密全ク最初混沌語ヲ用キ、後和語ヲ用フルニ存シ、再言スレバ、人間ノ一變ニシテ、光景ヲ現ズル理由ヲ知ルニ在リ、此理由宇宙ノ規矩ニシテ、永久不變ノ事實ナリ、一たび時到ルヤ必ズ實現シ、茲ニ人間ノ一變ヲ完フス、正ニ知ル、宇宙ノ規矩唯一ノ秘密ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ經典ト其用語ノ一大秘密、全ク活動ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、活動ノ規矩唯一ノ秘密ナルヲ。

二十六 一宗ノ經典ト其用語ノ判明スル時期

一宗經典ノ用語判明シテ、人間ノ一變スル方法ヲ審ニスル、全ク一人ノ修養者向上シテ入天ノ剎那ニ達スル時ニ在リ、是ニ由テ入天ノ剎那、初テ用語ノ判明ヲ見、茲ニ一宗ノ世ニ出ヅル光景ヲ了得ス、是レ即チ人間ノ特徴ニシテ活動ノ規矩ナリ、謂フ所宇宙ノ不變ナル事實ニシテ、必ズ此徑路ヲ經由ス、故ニ言フ、宇宙ノ規矩茲ニ出ヅト、入天ノ剎那、修養者ノ行動特殊ニシテ、必ズ世俗ノ意表ニ出デ、日常些ノ苦痛ナク、其行動何物

カ別ニ体内ニ舍テ、一切ノ行動ヲ律スルガ如ク、居常自己ノ考案ヲ用フルナシ、全ク活動ノ規矩ニシテ、向上ノ一段初テ此域ニ達ス、是レ即チ入天ノ刹那ニ於ケル特徴ニシテ、一旦此域ニ達スルヤ、初テ人間ノ一變スル徑路ヲ明ニシ、所謂人生ノ行路規矩アルヲ確認ス、正ニ知ル、一旦入天ノ刹那ニ達スルヤ、初テ人生ノ行路ヲ明ニスルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ經典ト其用語ノ判明スル時期、入天ノ刹那ニ在ル明ナリ、知ル可シ、入天ノ刹那初テ一宗經典ノ用語ヲ明ニスルヲ。

二十七 一宗經典ノ確定ト其公表ノ時期

一宗經典ノ確定即チ一世ノ自標ヲ確立スル別稱ニシテ、人間ノ一變スル形容ニ外ナラズ、是ニ由テ一宗經典ノ公表即チ一世ノ變改スル警告ニシテ、謂フ所人間ノ一大變革ヲ實現スル表徴ナリ、知ル可シ、一宗經典ノ公表即チ一世ノ變改スル公表ナルヲ、而シテ其公表ノ時期、全ク宇宙ノ一變スル時期ニシテ、再言スレバ、人間ノ復舊スル時期ナリ、此時期一ニ人間ノ再生スル初ト名ケ、人生ノ行路ヲ革ムル端緒ナリ、此端緒古來有名ナル大戰ノ實現スル前一月ニ存シ、恰モ人間ノ生命特殊ノ理由ニ依リ、翻弄セラ、ガ如ク、些ノ規矩ナク、轉輾反側シテ、世俗ノ懊惱極ニ達シ、一人ノ前途ヲ知ルナシ、謂フ所澆季ノ光景ニシテ、人間ノ一變スル刹那ノ狀況ナリ、此狀況恰モ病者ノ生死ヲ

定ムルニ異ラズシテ、一旦時到ルヤ忽焉面目ヲ改メ、茲ニ人生ノ行路ヲ了得ス、正ニ知ル、一宗經典公表ノ當時、一人ノ慰安ヲ得ルナキヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ確定ト其公表ノ時期、世界大戰再開前一月ニ在ル明ナリ、故ニ言フ、一宗經典公表後一月、世界大戰ノ再現ヲ見ルト。

二十八 一宗經典ノ確定ト其公表ノ時期ノ理由

一宗經典ノ公表、世界大戰ノ再開前一月ニ存シ、此時初テ一宗ノ世ニ出デ、人間ノ行動ヲ律スルヲ明ニス、全ク活動ノ規矩ニシテ、宇宙ノ一變スル時期ナリ、此時期明ニ特徴ヲ呈シ、恰モ一物ノ新ニ別様ノ活動ヲ營ムガ如ク、全ク特殊ノ光景ヲ示シ、茲ニ人間ノ一大革命ヲ知ラシム、其特徴人間ノ忽ニシテ生死ヲ定メ、恰モ争闘ノ結果ノ如ク、些ノ躊躇ナキニ在リ、則チ一旦時到テ一宗ノ公表ヲ見ルヤ、茲ニ宇宙ノ一變ニ基キ、一切ノ事物悉ク面目ヲ改メ、決シテ舊ノ光景ヲ保ツナシ、是レ即チ宇宙ノ一變スル證左ニシテ、人間ノ一變ス可キ時期ナルヲ知ラシムル唯一ノ事實ナリ、此光景世界ノ運命ヲ定メ、茲ニ人間ノ一掃ヲ完フシ、一人ノ邪曲ヲ存セシムルナシ、謂フ所正者世ニ榮ヘ、曲者茲ニ滅ブ、知ル可シ、正者ノ隆昌唯一ノ特徴ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ確定ト其公表ノ時期ノ理由、宇宙ノ一變スル時期ナルニ在ル明ナリ、正ニ知ル、宇宙ノ

一變唯一ノ理由ナルヲ。

二十九 一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變

一宗ノ經典世ニ出デ、茲ニ一世ノ目標ヲ定ムルヤ、明ニ人間ノ一變スル理由ヲ知ラシメ、謂フ所人生ノ行路必ズ一定ノ規矩アルヲ悟ラシム、是レ即チ人間ノ必ズ到達スル地點ニシテ、一世ノ變改スル序次ナリ、正ニ知ル、一宗ノ經典一世ノ運命ヲ定ムルヲ而シテ古來ノ一大事變謂フ所人間ノ一掃ニシテ、時到ルヤ必ズ實現シ、茲ニ人間ノ一大革命ヲ完フス、其方法三様アリテ、世界大戰ノ再開、人間ノ空中處刑並ニ疫病トス、此中大戰重要ニシテ、忽チ世界ノ運命ヲ定メ、茲ニ永久ノ事績ヲ擧グ、故ニ言フ、三様ノ形式古來ノ一大事變ヲ現ズト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變、全ク人間ノ一掃ヲ別稱スルニ在ル明ナリ、知ル可シ、人間ノ一掃古來ノ一大事變ナルヲ。

三十 一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變ノ發生スル光景

古來ノ一大事變活動ノ一變ニ外ナラザルヲ以テ、時到ルヤ忽チ實現シ、些ノ躊躇ナシ、謂フ所人間ノ一大革命ニシテ、人生ノ復舊ナリ、從テ人間ノ兇惡跡ヲ絶チ、世界ノ國土往古ヲ示ス、是レ即チ文明ノ再現ニシテ、宇宙ノ統一ナリ、知ル可シ、宇宙ノ統一古來ノ

一大事變ヲ現ズルヲ、而シテ古來ノ一大事變悉ク一宗ノ公表後一月ニ始リ、此時初テ人間ノ正邪ヲ甄別ス、全ク意表ニシテ一旦時到ルヤ、必ズ此事實ヲ示シ、謂フ所人間ノ統一ヲ表示ス、其統一必ズ一宗ノ現ル、國土ノ首都ヨリシ、忽チ國中ニ普及シ、以テ永久ノ運命ヲ明ニス、此一變古來謂フ所人間一變ノ初ニシテ、世界人類ノ目標ヲ爲シ、茲ニ人間ノ一致ス可キ據典ヲ教ユ、故ニ言フ、一宗ノ出現スル國土、必ズ其首都ニ一大事變ヲ現ジ、世界ノ目標ヲ示スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變ノ發生スル光景、一國ノ首都ニ初發スル明ナリ、正ニ知ル、一國ノ首都最初ニ一變スル、唯一ノ光景ナルヲ。

三十一 一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變ノ發生スル光景ノ世ニ知ラル、方法

人間一變ノ發生スル光景、一國首都ノ一變スル光景ニシテ、謂フ所人間ノ復舊スル光景ナリ、是ニ由テ人間ノ一變、最初一國ノ首都ニ現レ、忽チ四方ニ波及ス、恰モ水波ノ四散スルニ異ラズ、其光景ヲ形容シテ、大風ノ曠野ヲ過ギルガ如シト爲ス、全ク疾風ノ勢ヲ以テ四方ニ及ビ、忽チ人間ノ一變ヲ完フス、謂フ所世界ノ一變スル序次ニシテ、宇宙ノ星體ヲ一變スル方法ナリ、故ニ言フ、星體ノ一變必ズ一點ヨリスト、而シテ星體ノ一

變恰モ人間ノ一變ノ如ク、最初一點ニ始マリ、茲ニ目標ヲ示シ、忽チ一般ニ普及ス、其普及恰モ疾風ノ如ク、一舉ニ行ハレ、些ノ躊躇ナシ、是レ即チ人間ノ兇惡忽チ一掃セラルル所以ニシテ、世界ノ人類統一セラル、理由ナリ、正ニ知ル、時到テ必ズ世界ノ一ニ歸スルヲ、斯ノ如キ一國ノ變革、全ク一宗ノ世ニ出デ、其經典ノ明ニ之ヲ示スニ依テ世ニ知ラレ、忽チ人心ノ歸嚮ヲ定ム、此經典必ズ最初公表セラル、文書ノ豫言ニ基キ、次デ經典ノ内容人間ノ一變スル方法ヲ明ニシ、以テ人生ノ一大革命ヲ完フスル方法ヲ知ラシム、之ニ由テ人間ノ行動一變シ、初テ人生ノ行路一定ノ規矩アルヲ確認ス、全ク公表ノ經典古來ノ偉績ヲ舉ゲ、一國ノ運命ヲ教ヘ、初テ世界ノ末路ヲ知ラシム、此書世界ノ用フル所トナリ、就中英語ノ譯書普ク用キラル、其内容人間ノ價值ヲ明ニシ、一世ノ中心ヲ教ヘ、茲ニ宗教ノ一變スル理由ヲ窺ハシム、世界ノ一變茲ニ始マリ、人間ノ目標初テ明ナリ、故ニ言フ、最初公刊ノ文書、人間ノ一變スル方法ヲ教ヘ、人生ノ究極ヲ知ラシムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ確定ト古來ノ一大事變ノ發生スル光景ノ世ニ知ラル、方法、一宗ノ最初ニ公刊セラル、經典ニ基ク明ナリ、正ニ知ル、最初公刊ノ經典、人間一變ノ狀況ヲ知ラシムルヲ。

三十二 一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其効果

一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分即チ第一期ノ公刊ニシテ、上根ノ救濟ニ適スル文書ナリ、此書世ニ出デ、人間ノ一變スル理由ヲ教ヘ、茲ニ人生ノ一大革命ヲ知ラシム、謂フ所古來ノ規矩ニシテ、必ズ實現スル事實ナリ、故ニ言フ、上根ノ救濟人間ノ一大變革ヲ悟ラシムト、而シテ上根ノ一變必ズ國中ノ一大變革ヲ示シ、謂フ所人間ノ運命、宇宙ノ運命ト一ニシテ、些ノ差異ナキ理由ヲ審ニシ、永久ノ事績畢竟人間ノ宇宙ヲ代表スルニ在ルヲ知ラシム、斯ノ如クシテ最初ノ文書、忽チ國勢ヲ定メ、人間ノ行動ヲ一變セシム、之ヲ形容シテ、活動ノ一變スル方法ト名ケ、又人間發達ノ序次ト云フ、知ル可シ、上根ノ一變人間發達ノ徑路ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ名稱ト其効果、人間一變ノ効果ナル明ナリ、正ニ知ル、人間一變ノ効果、一宗經典ノ世ニ出ヅル効果ナルヲ。

三十三 一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト世界ノ一大變化

一旦時到テ、一宗ノ最初ニ世ニ出ヅル經典ノ一國ニ現ル、ヤ、必ズ世界ノ注目ヲ惹キ、所謂活動ノ規矩ニ從ヒ、忽チ英國ノ語ニ翻譯セラレ、世界ノ唯一ナル文書トシテ、到ル所ニ閱讀セラル、加之其所說人心ヲ改メ、所謂世界人類ノ歸趣ヲ定メ、明ニ人間ノ目的

ヲ知ラシム、是ニ由テ人間ノ行動茲ニ革マリ、恰モ別人ト成テ隔世ノ觀ヲ爲ス、畢竟宇宙ノ一變ニ基キ、到底人力ノ奈何トモス可キナシ、知ル可シ、人間ノ智力窺フ可カラザル一大變革ノ、必ズ文書ニ依テ世界ニ實現スル時アルヲ、斯ノ如キ一變全ク上根ノ人間ニ行ハレ、決シテ一般ニ實現スルナシ、第二ノ公刊世ニ出デ、初テ人間ノ普通ナル階級ヲ救済シ、以テ一切ノ行動ヲ改メシム、此公刊第一期ノ公刊了ル後直ニ行ハレ、茲ニ變革ノ實現ヲ完フス、其書亦タ英國ノ語ニ翻譯セラレ、以テ世界ノ一變ヲ遂グ、正ニ知ル、英語ノ譯書世界ノ一變ヲ完フセシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト世界ノ一大變化、英語ノ譯書ニ依リ世界ノ上根者ヲ一變スルニ在ル明ナリ、故ニ言フ、世界ノ上根者第一期公刊ノ文書ニ依テ救ハルト。

三十四

一宗經典ノ最初二世ニ出ヅル部分ノ効果ト 其國土ノ政變

一宗經典ノ最初二世ニ出ヅル部分全ク上根ノ救済ニ資シ、決シテ中根以下ヲ救フナシ、畢竟人間ノ一變スル理由ニ基キ、一定ノ序次アルヲ示シ、茲ニ人生ノ行路宇宙ノ代表ナル所以ヲ悟ラシム、其文書世ニ出デ、忽チ一國ノ政變ヲ招キ、謂フ所國家ノ運命茲ニ決シ、國民ノ歸趨些ノ不明ナシ、眞ニ世俗ノ意表ニ出デ、人間ノ上根者覺醒シテ活

動スルヤ、恰モ人間ノ心靈全身ヲ律スルガ如ク、忽焉面目ヲ一變シ、時勢ノ推移茲ニ始マリ、些ノ遲滯ナシ、是レ即チ活動ノ一變スル方法ニシテ、人間ノ世ニ在ル理由ナリ、此理由即チ一世ノ變革スル唯一ノ原理ニシテ、永久渝ラザル宇宙ノ規矩ナリ、正ニ知ル、一國ノ政變上根者ノ覺醒ニ基クテ、而シテ一國政變ノ光景、全ク意表ニシテ、忽焉面目ヲ一變シ、到底世俗ノ推測ヲ許スナシ、則チ時到ルヤ當時橫暴ヲ極メタル所謂政黨内閣ノ一切、一舉ニ滅セラレ、恰モ何者カ有テ窃ニ之ヲ殺戮スルノ觀ヲ爲ス、詳言スレバ、忽焉白晝政務ノ執掌中、何等苦痛ノ窺フ可キナク、一舉ニ絶命シ、一人ノ之ヲ恠マザルナシ、此事有テ後當時政權ノ掌握ニ腐心セル政客、一人ノ起テ後繼ヲ圖ルナク、恰モ國中一人ノ政客ナキノ觀ヲ呈ス、全ク特殊ノ光景ニシテ、此事繼續シテ、國政ノ擔任者無キヤ、茲ニ國中ノ一大沸騰ヲ來シ、一人ノ前途ヲ憂ヘザルナシ、然ルニ當時世人ノ言論ヲ紹介スル操觚者相謀リ、國民ノ推薦者ヲ紙上ニ掲載シ、其最高點者ヲ推舉スルニ決シ、初テ一人ノ政客ヲ得、此人曾テ失脚シ、久シク野ニ在テ自適セル者、高齡些ノ慾望ナシ、推舉ニ依テ居ヲ出テ、國民ノ輿望ニ從ヒ、國政ノ任ニ當ル、全ク古來ノ規矩ニシテ、人間ノ末路ニ於ケル光景ナリ、謂フ所人間中優秀ナル唯一人ノ證左ニシテ、一タビ起ツヤ茲ニ國政ヲ一變シ、忽チ面目ヲ改メシム、畢竟一宗ノ普及此人ノ推舉ヲ見、初テ國運

ノ前途ヲ定ム、其人一月ニシテ野ニ下リ、天皇ノ大悟、世界ノ運命ヲ左右シ、永久淪ル事ナシ、正ニ知ル、一人ノ政客過渡ノ執政ヲ現ズルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト其國土ノ政變、閣臣ノ横死ニ依リ一人ノ老政客之ニ代ルニ在ル明ナリ、知ル可シ、一人ノ老者一國ノ政務ヲ見ルヲ、

三十五 一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト一國ノ運命

一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分、全ク上根ノ救濟ヲ圖リ、茲ニ一國ノ運命ヲ定ム、謂フ所人間ノ世ニ處スル、全ク活動ノ規矩ニ基キ、永久ノ運命ニ外ナラザルヲ明ニシ、初テ人間ノ全ク白雲流水ノ變形ナルヲ確認ス、此確認忽チ國家ノ運命ヲ定メ、恰モ不朽ノ事績一國ノ一切ヲ現ズルガ如ク、上根ノ覺醒一國ノ基礎ヲ定メ、國家ノ前途ヲ明ニシ、些ノ疑惑ナシ、畢竟活動ノ特徵ニシテ、永久不變ノ規矩ナリ、正ニ知ル、無窮ノ運命一國ノ運命ヲ定ムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト一國ノ運命、上根者ノ蹶起ニ基ク明ナリ、知ル可シ、上根ノ蹶起一國ノ運命ヲ定ムルヲ、

三十六

一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト一國首都ノ大事變

一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分、一國ノ上根者ヲ覺醒セシメ、恰モ別人ト成シテ、ニ人間ノ苦痛ヲ一掃セシム、謂フ所感應ノ指示ニ從ヒ、日常ノ行動些ノ支障ナカラシム、是レ即チ宇宙ノ規矩ニシテ、活動ノ一變スル序次ナリ、故ニ言フ、一宗ノ最初ニ世ニ出ヅル經典、人間ノ優秀者ヲ一變セシムト、此一變一國ノ首都ニ始マリ、所謂宇宙ノ一變スル規矩ニ從ヒ、必ズ一人ノ修養者一宗ヲ公ニシ、帝都ノ中央ニ占居シテ、普ク人間ノ一變ヲ圖リ、茲ニ世界ノ中心ヲ定ム、之ヲ形容シテ、古來一國首都ノ一大事變ト稱ス、正ニ知ル、一國ノ首都必ズ一宗ニ依テ改マルヲ、其事變一月ニシテ一段ヲ告グ、謂フ所一國ノ運命茲ニ決ス、全ク世俗ノ意表ニ出デ、一旦一宗ノ公表ヲ見ルヤ、人間ノ優秀者忽チ一變シ、謂フ所一國ノ前途ヲ明ニシ、些ノ疑懼ナシ、此光景古來徹底者ノ一齊ニ嘆スル所ニシテ、人間ノ優秀者一國ノ首都ニ集マリ、世界ノ中心ヲ成シ、茲ニ人類ノ行動ヲ定ム、偉ナル哉一國ノ住民ヤト、此讚嘆忽チ實現シ、茲ニ世界ノ運命ヲ定ム、知ル可シ、時到テ一國ノ世界ヲ左右スルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗經典ノ最初ニ世ニ出ヅル部分ノ効果ト一國首都ノ一大事變、全ク優秀者ノ集テ首都ノ住民ト成リ、世界ノ大勢ヲ左右スルニ在ル明ナリ、故ニ言フ、一國ノ首都人間ノ摸範ヲ示スト。

三十七

一宗ノ効果ト時人ノ學術

一宗ノ世ニ出デ、一國ノ文物ヲ革ムルヤ、茲ニ人間ノ思想ヲ一變シ、謂フ所人生ノ行路ヲ改ム、全ク古來ノ規矩ニシテ、活動ノ特性ナリ、知ル可シ、一宗必ズ人間ノ一切ヲ一變スルヲ、而シテ時人ノ學術時人ノ思想ニ基キ、當時一般ニ用キラレタル外國ノ思潮ニシテ、再言スレバ、人間ノ五官ヲ活動セシメテ生ズル感想ニ外ナラズ、此感想全ク人間ノ岐路ニ彷徨スル證左ニシテ、一タビ五官ノ休息ヲ圖ルヤ、茲ニ別域ノ光景ヲ明ニシ、初テ五官ノ外別ニ境地ノ存スルヲ確認シ、茲ニ人間ノ本體ヲ了得ス、正ニ知ル、一宗ノ出世初テ外國ノ學術ヲ一掃スルヲ、其一掃時到テ外國ノ真相ヲ明ニシ、學術ノ本體五官ノ活動ナルヲ立證シ、當時世界ヲ風靡セル理化學ノ虛妄ナルヲ知ラシメ、初テ一宗ノ効果ヲ明ニス、此一大事業立宗者ノ向上ニ依テ實現シ、決シテ他人ノ行動ニ埃ツナシ、畢竟活動ノ規矩ニシテ、人力ノ外ニ在リ、謂フ所古來ノ一大事實ニシテ、人間ノ世ニ出デ、ヨリ、滅亡ニ至ル期間ノ一大事績ナリ、一タビ此事績ヲ現ズルヤ、人間ノ運命茲ニ定マリ、世界ノ末路ニ至ル迄文明ノ繼續ヲ見ル、故ニ言フ、一宗ノ出世文明ノ繼續ヲ證スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ効果ト時人ノ學術、全ク一掃セラル、明ナリ、正ニ知ル、一宗學術ヲ掃蕩スルヲ。

三十八 一宗ノ効果ト時人ノ運命

一宗世ニ出デ、一世ノ變革ヲ完フシ、人間ノ生涯ヲ定ムル、全ク古來ノ規矩ニシテ、人間ノ世ニ出ヅル理由ナリ、此理由即チ一宗ノ生ズル理由ニシテ、人間ノ運命ヲ定ムル所以ナリ、正ニ知ル、一宗ノ出世スル理由即チ時人ノ運命ヲ定ムル所以ナルヲ、而シテ時人ノ運命、人間ノ活動ニシテ、再言スレバ、人間ノ活動スル徑路即チ人間ノ運命ナリ、是ニ由テ人間ノ活動一變シテ、規矩ニ合スルヤ、必ズ運命ノ一變ヲ來シ、謂フ所人生ノ一大變革ヲ遂グ、是レ即チ宇宙ノ規矩ニシテ、永久ノ運命ナリ、知ル可シ、人間ノ一變運命ノ一變ヲ示スヲ、斯ノ如キ人間ノ一變、全ク宇宙ノ一變ニ基キ、人生ノ行路些ノ支障ナキニ外ナラズ、從テ人間ノ一切此時ニ於テ判明シ、人生ノ行路初テ平坦ナリ、故ニ言フ、人生時有テ寧シト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ効果ト時人ノ運命、明ニ人間ノ一變ヲ示ス、知ル可キナリ、知ル可シ、人間ノ一變人間ノ運命ヲ一變スルヲ。

三十九 一宗ノ効果ト時人ノ一大變革

人間ノ一變人生ノ一變ヲ招キ、謂フ所永久ノ運命ヲ明ニス、是レ即チ人間ノ特性ニシテ、永久ノ事實ナリ、正ニ知ル、人間ノ一變必ズ無窮ノ運命ヲ有スルヲ、而シテ一宗ノ世ニ出ヅル即チ一世ノ變革スル光景ナルヲ以テ、一旦人間ノ一變ヲ始ムルヤ、必ズ茲ニ人間ノ信仰ニ趨クヲ見、時勢ノ一轉シテ往古ニ復スルヲ知ル、此光景即チ宇宙ノ一變

スル代表ニシテ、人間ノ一變スル唯一ノ方法ナリ、故ニ言フ、人間ノ一變宗教ノ勃興ニ基クテ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ効果ト時人ノ一大變革、人間ノ特性ニシテ、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、知ル可シ、宇宙ノ規矩人間ノ一變ヲ示ス。

四十 一宗ノ効果ト時人ノ目的

一宗ノ世ニ出デ、人間ノ行動ヲ律スル、古來ノ規矩ニシテ、必發ノ事實ナリ、故ニ言フ、一宗ノ出世一世ノ變革ヲ示スト、而シテ一宗ノ出世人間ノ目的ヲ教ヘ、茲ニ時勢ノ推移ヲ完フシ、初テ世界ノ大勢ヲ定ム、其推移一國ノ首都ニ始マリ、謂フ所人間ノ特性、忽チ四方ニ傳波シ、恰モ水波ノ光景ヲ現ズ、知ル可シ、水波ノ四散一宗ノ普及ヲ示スヲ、斯ノ如キ一宗ノ世ニ用キラル、全ク活動ノ規矩ニシテ、人生ノ特徴ナリ、謂フ所人間ノ不朽ナル運命、一宗ノ出世ヲ見、以テ一世ノ運命ヲ定ム、正ニ知ル、一世ノ運命一宗ノ出現ニ依テ定マルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ効果ト時人ノ目的、人間ノ特性ニ依テ判明スル知ル可キナリ、知ル可シ、人間ノ特性人間ノ目的ヲ知ル。

四十一 一宗ノ効果ト時人ノ特徴

一宗ノ出世、一世ノ變革ヲ遂ゲ、謂フ所人間ノ運命ヲ一變ス、是レ即チ人生ノ規矩ニシテ、時到ルヤ必ズ實現ス、之ヲ形容シテ人間ノ特徴ト名ケ、又一世ノ歸趣ト稱ス、正ニ知

ル、一世ノ運命必ズ一變スル時アルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ効果ト時人ノ特徴、宇宙ノ規矩ニシテ人間ノ特性ナル明ナリ、知ル可シ、人間ノ特性、時人ノ特徴ヲ成ス。

四十二 一宗ノ運命ト世界ノ一變スル理由

世界ノ一變、人間ノ一變ニシテ、活動ノ一變ナリ、從テ時到ルヤ必ズ實現シ、些ノ躊躇ナシ、謂フ所活動ノ規矩茲ニ出デ、永久ノ運命茲ニ窺ハル、知ル可シ、不變ノ事實人間ノ一變ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ一變スル理由、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ規矩唯一ノ理由ナリト。

四十三 一宗ノ運命ト世界統一ノ時期

一宗ノ運命、活動ノ運命ニシテ、宇宙ノ規矩ナリ、而シテ世界ノ統一、活動ノ統一ニシテ活動ノ極ナリ、知ル可シ、一宗ノ運命全ク世界ノ統一ニ至テ極マルヲ、斯ノ如キ統一ノ行ハル、古來ノ規矩宇宙ノ一大事實ナリ、謂フ所活動ノ特性ニシテ、時到ルヤ必ズ實現シ、人間ノ究極ヲ表示ス、故ニ言フ、人間ノ極致時到テ現ズト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界統一ノ時期、人間ノ究極ニ達スル時期ナル明ナリ、正ニ知ル、人間究極ノ到達期即チ世界統一ノ時期ナルヲ、

第三卷 一 宗運命世界革命論

全一卷

序

聽キ得タリ人間一變ノ理、山野ニ獨棲シテ永久ニ及ブ、流水不斷
奏樂ノ景、人生山河安ンゾ分タン、知ル可シ、人生到ル所ニ存スル
ヲ、一朝時到テ人間ノ外、悠久不變無碍ノ境、必ズ現ズ古來ノ理、初
テ驚ク世俗ノ狀、古人譬ヘ示ス人面ノ獸、像ヲ造テ後人ニ教ユ異
域ノ天、謂フ所人間向上ノ極、初テ示ス眞人ノ景、正ニ知ル、大悟眞
人ヲ示スヲ、一宗世ニ出デ、一世革マリ、人生舊ニ復シテ些ノ支
障ナシ、何爲レゾ恣ニ榮達ヲ求メン、須、ラク發奮悠久ヲ知レ、茲ニ
示ス人間ノ變、世界ノ風光古ニ復シ、原人世ニ出デ、互ニ談笑ス、
眞ニ是レ宇宙不變ノ理、必然到達ス無碍ノ境、人生到リ得テ些ノ
疑惑ナシ、謂フ所宇宙統一ノ景、人間空ニ懸テ些ノ障ナシ、古今一
ニ歸シ、未來目前ニ見ユ、言フ可シ、唯一不二ノ境、人間屋ヲ棄テ、

中天ニ遊ブト、一讀古今ヲ悟リ入信ヲ期セ。

大正十年八月

一宗運命世界革命論 全一卷

目錄

一。	一宗ノ運命ト世界ノ交通……………	至自	一一〇〇
二。	一宗ノ運命ト世界ノ國土……………	至自	一一〇〇
三。	一宗ノ運命ト世界ノ政治家……………	至自	一一〇〇
四。	一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル最初ノ事變……………	至自	一一〇〇
五。	一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ喫驚セシムル一大事變……………	至自	一一〇〇
六。	一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル一大事變ノ發生期……………	至自	一一〇〇
七。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命……………	至自	一一〇〇
八。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル最初……………	至自	一一〇〇
九。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル方法……………	至自	一一〇〇
十。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル効果……………	至自	一一〇〇
十一。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル特徴……………	至自	一一〇〇
十二。	一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル時日ノ古來ノ豫言……………	至自	一一〇〇
十三。	一宗ノ運命ト世界人類ノ運命ノ確認セララル、時期……………	至自	一一〇〇

一宗運命世界革命論

一 一宗ノ運命ト世界ノ交通

一宗ノ運命、活動ノ運命ニシテ、人間ノ運命ナリ、從テ人間ノ一切、一宗ノ一切ニシテ、時
到ルヤ必ズ一宗ニ依テ人生ヲ定メ、茲ニ悠久ノ理ヲ明ニス、知ル可シ、人間ノ一宗ニ依
テ面目ヲ一變スルヲ、而シテ一宗ノ運命、人間ノ運命ナルニ依リ、一旦一宗ノ世ニ出デ
テ、人間ノ行動ヲ律スルヤ、茲ニ世界ノ交通ヲ一變シ、恰モ別人ト成テ特殊ノ光景ヲ表
示ス、之ヲ形容シテ人間ノ革命ト呼ビ、又人間ノ再生ト稱ス、故ニ言フ、一宗人間ヲ一變
シテ、行動ノ變革ヲ完フスト、斯ノ如キ世界ノ交通、全ク古來ノ規矩ニシテ、人間ノ免ル
可カラザル運命ナリ、從テ一旦時到ルヤ、必ズ人間ノ一變ニ基キ、茲ニ世界ノ交通ヲ革
メ、所謂往古ノ光景ヲ再現ス、其交通日本ノ帝都ヲ中心トシ、代表人國ノ相互ニ交通ス
ルヲ見、服從人國ハ恰モ代表人國ノ外廓ヲ成シ、決シテ中心國ノ許可ナクシテ、恣ニ代
表人國ト交通スルナシ、其理由人間ノ階級ヲ異ニシ、到底匹儔ノ價值ナケレバナリ、之
ニ由テ時到ルヤ、必ズ國土ノ確立ヲ見、茲ニ人間ノ運命ヲ知ラシム、是レ即チ人間ノ不
朽ナル事實ニシテ、人生ノ避ク可カラザル事變ナリ、正ニ知ル、交通ノ方法時有テ定マ

ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ交通、人間ノ階級ヲ表示スル明ナリ、知
ル可シ、人間ノ價值時テ判明スルヲ。

二 一宗ノ運命ト世界ノ國土

世界ノ國土、人間ノ活動スル地域ヲ定メ、茲ニ人生ノ行路ヲ明ニス、謂フ所人間ノ一切、
國土ノ一切ニシテ、再言スレバ、永久不變ノ規矩ニ外ナラズ、是レ即チ宇宙ノ規矩ニシ
テ悠久ノ理ナリ、正ニ知ル、永久不變ノ規矩即チ國土ノ本體ナルヲ、而シテ世界ノ國土、
時到テ往古ノ光景ヲ示シ、十二ノ帝國人間ノ階級ヲ表示ス、此十二國、日本ヲ首位トシ、
墨西哥ヲ最下トス、此等ノ一切別ニ之ヲ揭グ茲ニ省略ス、畢竟人間ノ世ニ在ル理由即
チ人間ノ活動スル理由ニシテ、人生ノ實現スル所以ナリ、從テ國土ノ一切、人間ノ一切
ニシテ、宗教ノ一切ナリ、此理世ニ知ラレ、初テ國家ノ運命、宗教ノ運命ニシテ、宇宙ノ運
命ナルヲ明ニシ、茲ニ人間ノ全ク山野ニ異ラザルヲ了得ス、知ル可シ、山野ノ風光、人間
ノ容貌ト撰ブナキヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ國土、人間ノ運命ヲ表
示スル明ナリ、故ニ言フ、人間ノ運命、國土ノ運命ナリト。

三 一宗ノ運命ト世界ノ政治家

一宗ノ世ニ出デ、世界ノ人類ヲ一變スル、古來ノ規矩ニシテ、人間ノ奈何トモス可カ

ラザル運命ナリ、是ニ由テ一宗ノ世界ヲ風靡スル、全ク人間ノ特性一地ヨリ人間ノ變
革ヲ始メ、世界ニ及ブノ別稱ニ過ギズ、知ル可シ、人間ノ一變必ズ一定ノ序次アルヲ、而
シテ人間ノ一變謂フ所活動ノ一變ニシテ、宇宙ノ特性ナルニ依リ、一旦時到ルヤ、必ズ
實現ス可キ運命ヲ有ス、此運命即チ規矩ニシテ、永久滄ラザル事實ナリ、正ニ知ル、一宗
ノ世界ヲ革ムル、宇宙ノ特性ナルヲ、之ニ由テ一宗世ニ出ヅルヤ、世界ノ人類其思想ヲ
改メ、謂フ所宇宙ノ代表ヲ完フシ、茲ニ人間ノ特性ヲ發揮ス、是レ即チ人間ノ世ニ處ス
ル方法ニシテ、活動ノ規矩ナリ、此規矩世ニ知ラレ、初テ人間ノ生活ヲ完フセシメ、人類
ノ世ニ出ヅル理由ヲ知ラシム、謂フ所宗教ノ効果、活動ノ効果ニシテ、永久不變ノ事實
ヲ表示スルニ在リ、此表示忽チ世界ノ統一ヲ完フセシメ、人類ノ究極ヲ現ゼシム、故ニ
言フ、一宗世界ヲ統一スト、斯ノ如キ一宗ノ世界ヲ一變スル、宇宙ノ規矩ナルニ依リ、一
旦世ニ出デ、一宗ノ面目ヲ知ラシムルヤ、茲ニ人間ノ特性ヲ發揮シ、世界ノ政治家舉
テ信仰ニ基キ、些ノ人爲ナキニ至ル、此光景即チ人間一變ノ光景ニシテ、茲ニ一世ノ目
標ヲ示シ、人類ノ歸趣ヲ知ラシム、乃チ國民ノ思想一變シ、初テ永久ノ運命ヲ明ニス、知
ル可シ、政治家ノ一變國民ヲ一變スルヲ。

世界ノ政治家信仰ヲ鼓吹シ、國民ノ思想ヲ革ムルヤ、初テ人類ノ特性ヲ發揮シ、到ル所

人間ノ互ニ救援スルヲ見茲ニ人生ノ行路ヲ平カナラシム、謂フ所人間ノ美德初テ現レ、人生ノ一切些ノ支障ナシ、知ル可シ、人間ノ一切此秋ニ於テ寧キヲ、而シテ人間ノ一切安寧ナルヤ、初テ生活ノ方法一途ニ出デ、到ル所純朴ノ俗ヲ爲ス、正ニ知ル、人間ノ純朴生活ノ安易ヲ示スヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ政治家、宗教ノ普及ヲ促ス明ナリ、故ニ言フ、一宗世界ノ政治家ヲ一變スト。

四 一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル最初ノ事變

一宗世ニ出デ、世界ノ政治家ヲ一變セシムル最初ノ事變タル、全ク日本首都ノ一ニシテ、詳言スレバ、人間ノ行動一變シ、一人ノ自己ヲ知ラザルナキニ在リ、此光景古來ノ譬喻シテ人間ノ再生ト呼ビ、人生ノ復舊ト爲ス、謂フ所人間ノ特性ヲ發揮シ、些ノ人爲ナキニ在リ、知ル可シ、首都ノ一變世界ノ注目ヲ惹クヲ、而シテ此一變忽チ政變ヲ現ジ、謂フ所政客ノ一大變革ヲ表示ス、其光景古來ノ規矩ニシテ、一ニ人間一掃ノ光景ト呼ビ、到底世俗ノ推測ヲ許サズ、從テ時到リ初テ世ニ知ラレ、一人ノ驚カザルナシ、是レ即チ世俗ノ特徴ニシテ、混沌ノ光景ナリ、其出現一人ノ色ヲ失ハザルナク、互ニ過去ノ行動ヲ省ミ、茲ニ初テ人間ノ特性ヲ發揮ス、謂フ所人間ノ効果茲ニ現レ、人生ノ行路初テ平ナリ、正ニ知ル、人間ノ反省初テ特性ヲ表示スルヲ。

日本首都ノ一變、全ク政客ノ横死ニ依テ世界ニ知ラレ、到ル所日本ノ未來ヲ揣摩ス、曰ク一人ノ修養者恐ラク日本ヲ一變シ、茲ニ不朽ノ事績ヲ舉グ可シト、此推測の中シ、幾モナク日本ノ一大革命ヲ完フス、知ル可シ、世界ノ人類日本ノ將來ヲ推測スルヲ、而シテ日本首都ノ一變一宗ノ公表ニ始マリ、必ズ一月ニシテ完了シ、茲ニ政客ノ横死ヲ見、世界ノ注目ヲ惹ク、全ク意表ニシテ一人ノ此事變ヲ豫期スルナシ、畢竟活動ノ規矩ニシテ、謂フ所宇宙ノ特徴ナリ、從テ一旦時到ルヤ必ズ之ヲ現ジ、恰モ人間ノ新ニ別域ニ生レタルガ如シ、眞ニ特殊ノ光景ニシテ、到底人智ノ之ヲ窺フ可キナシ、此一變一宗ノ公表ニ依リ、初テ人間ノ活動ヲ改メ、恰モ原人ノ光景ヲ示シ、次デ人生ノ行路必ズ一定ノ規矩ヲ明ニシ、茲ニ永久ノ運命ヲ審ニス、其法著書ノ公刊ニ次ギ、誘導ノ開始ニ基キ、日々感應者ヲ輩出シ、其數一萬ニ及ブヤ、一轉シテ首都ノ形勢ヲ頓變シ、恰モ大風ノ曠野ヲ過ルガ如ク、人間ノ正邪階級ノ規矩ヲ審ニシ、些ノ假借ナシ、謂フ所人生ノ行路ヲ定メ、人間ノ生死ヲ決ス、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、古來有名ナル日本首都ノ變革スル序次ナリ、此一萬眞ニ意表ニシテ、時到ルヤ自ラ實現シ、謂フ所活動ノ特性ニ基キ、著書ノ閱讀獨修者ヲ生ジ、一舉ニ目的ヲ達ス、從テ一萬ノ感應者決シテ、誘導ヲ受クルナシ、此一萬即チ優秀ナル人材ニシテ、一世ノ師表タル選良ナリ、故ニ言フ、一萬ノ感應者

時到テ一擧ニ生ズト、斯ノ如クシテ一萬ノ選良日口誘導ニ從ヒ、不良ヲ斃シ、努力一月ニ亘テ初テ首都ノ光景ヲ改ム、之ヲ形容シテ世界中心ノ確立スル方法ト爲ス、一月ノ後國中ノ要地必ズ誘導者ヲ見、日々世俗ノ變改ニ努ム、此事一年國中大半一變シ、三年ニシテ一人ノ凡庸ヲ見ズ、是レ古來ノ規矩ナリ、正ニ知ル、三年日本ノ文明ヲ大成スルヲ。

日本首都ノ一變、初メ一萬ノ感應者ヲ生ジ、此感應者互ニ誘導ニ努ム、恰モ流水ノ一時ニ決スルガ如ク、首都ノ中央ヲ基準トシ、四方ニ波及セシメ、都鄙ノ境界劃然トシテ溝渠ヲ見ルガ如ク、誘導ノ普及スルナシ、其理由活動ノ規矩ニシテ、一旦首都ノ一變スル後、初テ誘導ノ實施ヲ見ル、知ル可シ、誘導必ズ首都ノ中央ヨリ始マルヲ、而シテ首都ノ中央、一宗ノ生ズル地點ニシテ、茲ニ人間ノ變改スル光景ヲ窺ハシム、謂フ所先達ノ占居スル住屋ヨリ、一切ノ命令ヲ發シ、之ニ基テ感應者互ニ活動シ、些ノ躊躇ナシ、故ニ言フ、感應者必ズ一宗ノ創設者ニ從フト、此創設者古來ノ規矩ニ據リ、必ズ一月ノ後居ヲ轉ジ、宮中ニ入テ世界ノ人類ヲ誘導シ、一年ニシテ南方ニ轉ジ、三年ノ後生涯ノ住地ヲ定メ、茲ニ永久ノ事績ヲ完フス、正ニ知ル、一宗ノ創設者別人ナルヲ、一宗ノ創始者世ニ立テ一宗ヲ宣傳シ、一タビ住居ヲ定メテ首都ノ中央ニ至ルヤ、茲ニ古來ノ一大事變ヲ

現ジ、謂フ所門下ノ雲集ヲ見、一宗ノ運命忽チ決ス、其占居古來ノ規矩ニ據リ、必ズ著書公刊後一月ニシテ、恰モ門下ノ總數一萬ニ達セル時ナリ、此時初テ宣傳ノ方法ヲ明ニシ、謂フ所人間ノ一變スル序次ヲ知ラシム、加之一宗ノ公表後一月、必ズ創設者ノ向上ヲ見、居常人間ノ行動ヲ律ス、謂フ所入天ノ確證ニシテ、常ニ人間ノ思想ヲ左右ス、全ク世俗ノ意表ニ出デ、決シテ人智ノ之ヲ知ル可キナシ、正ニ知ル、創設者ノ境地一宗ノ公表後一月ニシテ一變スルヲ、一旦創設者ノ入天ヲ見ルヤ、門下一擧ニ入天シ、初テ人間ノ特徴ヲ表示ス、則チ空中ニ浮遊シテ到ル所自適ヲ試ム、知ル可シ、門下忽チ境地ヲムルヲ。

一宗ノ創設者、一宗ノ公表前一月ノ間舊居ニ蟄居シテ、恰モ世俗ノ志ヲ得ザルニ異ラズ、然レドモ、一旦公表ヲ行フヤ、當時重患ニ惱ム者四方ヨリ救療ヲ求メ、一擧ニ繁忙ヲ極メ、早晨ヨリ薄暮ニ至ル迄、病者ノ其門ニ出入スルヲ見ル、加之遠隔ノ地點ヨリ往訪ヲ求メ、些ノ休息ヲ許サズ、此等毎回奇効ヲ奏シ、一人ノ死者ヲ見ザルヤ、世ヲ擧テ驚嘆シ、全ク別人ト爲ス、病者必ズ入信シ、茲ニ新生涯ニ入ル、知ル可シ、救療一種ノ宣傳ナルヲ。

一宗ノ世ニ出デ、首都ノ光景ヲ改ムル、古來ノ規矩ナルヲ、以テ一旦此域ニ達スルヤ、

必ズ人間ノ一變ヲ現ジ、茲ニ曠古ノ偉業ヲ大成ス、正ニ知ル、偉業ノ大成人カノ外ニ在ルヲ、而シテ世界ノ人類一人ノ此人ヲ畏レザルナク、恰モ罪人ノ法庭ニ立ツガ如シ、畢竟活動ノ規矩ニシテ、人間ノ極ヲ表示スル唯一人ノ威力、到底世俗ノ匹儔ヲ許サザルニ外ナラズ、故ニ言フ、一宗ノ創設者必ズ世人ノ畏怖ヲ見ルト、斯ノ如キ一宗ノ世ニ出デ、時勢ヲ一變スル、全ク宇宙ノ規矩ニシテ、謂フ所宇宙ノ秘密ナルヲ以テ、修養ノ向上一定度ニ達シ、初テ之ヲ明ニス、其境地所謂人天ノ接際ニシテ、入天ノ刹那ニ在リ、一ニ羅漢ノ上級ト呼ビ、將ニ天界ニ入テ人間ノ一切ヲ律セントスル前提ナリ、此前提必ズ人間ノ思想ヲ一變スル方法ヲ明ニシ、謂フ所一宗ノ面目ヲ知ラシメ、茲ニ一世ノ歸趨ヲ教ユ、則チ人間ノ一變スル方法ヲ示シ、人生ノ行路ヲ了得スル唯一ノ徑路ヲ明ニス、知ル可シ、一宗ノ面目羅漢ノ上級ニ至テ明ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル最初ノ事變、一國首都ノ一變ニ在ル明ナリ、故ニ言フ、一國首都ノ一變、世界ノ政治家ヲ一變セシムト。

五 一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ喫驚セシムル一大事變

一宗世ニ出デ、世界ノ政治家ヲ喫驚セシムル一大事變ノ世ニ知ラル、全ク著書ノ公表ニ基キ、其實現必ズ一宗ノ公表後一月ニ在リ、謂フ所立宗者ノ向上ト同時ニシテ、

古來之ヲ形容シテ一人ノ世ニ立テ時人ヲ律スル初ト爲ス、真ニ意表ニシテ一旦時到ルヤ、必ズ人間ノ一掃ヲ現ジ、茲ニ人生ノ一大革命ヲ表示ス、此革命世界ノ運命ヲ定メ、茲ニ人間ノ世ニ在ル理由ヲ知ラシム、正ニ知ル、人間ノ一掃人間ノ世ニ在ル理由ヲ教ユルヲ、而シテ人間一掃ノ光景即チ活動一變ノ光景ニシテ、人間復舊ノ光景ナリ、從テ人間ノ一切此秋ニ於テ決セラレ、生死配偶悉ク一變ス、是レ即チ古來ノ一大事變ニシテ、人間ノ運命全ク一變ス、此時ニ至ルヤ忽チ人間ノ一大變革ヲ招キ、從來ノ行動ヲ革メ、恰モ別人ト成テ、人間ノ世ニ在ル理由ニ基キ、些ノ人爲ナシ、是レ即チ活動ノ規矩ニシテ、人間ノ社會ヲ成ス理由ナリ、謂フ所人生ノ一大秘密ニシテ、永久渝ラザル運命ナリ、故ニ言フ、一宗ノ出世人間ノ一掃ヲ現ズル理由ニ基キ、ト人間一掃ノ光景、古來有名ナル豫言ニ依リ、明ニ表示セラル、此豫言一ニ人間師表ノ出世スル豫言ト名ケ、時到テ公表ヲ見ルヤ、茲ニ一世ノ變革ヲ促シ、世界ノ向上ヲ現ズ、其豫言原人以來十三アリ、就中釋尊ノ筆ニ成ル者最詳ナリ、此豫言世ニ知ラレ、初テ世界ノ一大革命ヲ開始ス、豫言ノ公表全ク世俗ノ意表ニ出デ、一宗ノ公表後一月、當時日本ニ遊學スル印度人國ニ歸リ、自國ノ豫言ヲ世ニ示シ、初テ世界ノ注目ヲ惹ク、此印度人三人アリ、俱ニ提携シテ宣傳ニ從ヒ、自國ノ開發ヲ完フス、悉ク往昔釋尊ノ高弟ニシテ時人ノ目標タリ、豫言ノ用

語日本語ニシテ、明ニ時勢ノ推移ヲ教ヘ、些ノ不明ナシ、題シテ日の本の國の榮ゆる面影ト爲ス、一讀人ヲシテ往古ノ文明ヲ悟ラシメ、信仰ノ効果ヲ確認セシム、今左ニ著者ノ感得スル一大事變ノ光景ヲ和語ニ依リ開示シ、時人ノ參考ニ資ス、此事實必ズ實現シ、一世ノ變革ヲ示ス可シ。

日の本の國の姿の變る初の面影

月影の小川の上の面影を、心に映す旅人の、一夜の夢の面影を、浮世に示す山里の、賤ケ伏家の假枕、昔變らぬ心地して、幾世經ぬらん松風の、雲井を示す一時の、浮世の空の諸人に、知るきためしの知られぬる、浮世の外の道理の、變て消え行く叢雲の、假の姿の如何にあるらむ、茲になん見ゆるためしの道理の、浮世の外の山里の、假の住居の枕邊に昔を語る松風の、一夜の様の其儘を、浮世に示す月影を、幾世變らぬ山里の、賤ケ伏家の面影と、悟る山路の旅人の、心の奥の月影の、流れに映る月影の、姿に見ゆる一時の、假の姿の消え失せて、變て知らるゝ雲の上、常世の様の斯くぞなん、浮世の外の如何に長閑けき、月影の光に見ゆる遠山の、昔變らぬ面影の、續く流れの上になん、見ゆる一夜の松影の、墨繪の様の道理を、知るぞ目出度法の道、幾世變らぬ山里の、浮世の外の一時の、賤ケ伏家の夢の裡、浮世の空を立越へて、昔乍らの面影を、示す姿の濤の音、人の心の奥に

なん、見ゆる昔の月影の、變て知らるゝ一時の、昔の人の言の葉に、人の心の古に、還る初と名けてぞ、教の庭の初ぞと、示す心の如何にあるらむ。

山里の昔乍らの面影の、浮世の空の諸々を、變ゆる姿の昔より、人の鑑の力ぞと、譬えて示す教艸、人の心の奥になん、見ゆる昔の月影の、昔に還る面影を、浮世の變る面影と、名けて示す心こそ、人の姿の道理の、盡きぬためしの知られぬる、幾世變らぬ教艸、秋の野邊行く旅人の、心に映る月影を、春の姿に還すこそ、教の庭の面影の、盡きぬためしの力にて、浮世の外の面影の、續くためしと知られぬる、實に尊とさの極かな。

日の本の都の空の變り行く、姿を示す譬艸、秋の野面の虫の音の、忽ち消ゆる道理の、浮世の空に知られぬる、賤ケ伏家の一時の、心を示す旅人の、浮世の空に立出で、常世の様を示してぞ、初めて知るき人の身の、浮世の外の道理の、變て知らるゝ道理を、悟るためしの如何にあるらむ、時の曆の昔より、示すためしの道理の、最も尊とき人の身の、昔乍らの姿をば、浮世の空に示してぞ、知るき一夜の夢路をば、語る姿の松風の、浮世を變ゆる道理の、幾世變らぬためしこそ、浮世の外の道理の、浮世に見ゆる初めに、人の心の古に、還る初めと知られぬる、實に尊とさの極かな、都の空の變り行く、昔乍らの道理の、知るきためしの知られぬる、雲井の空の規律こそ、人の此の世の面影の、續くためし

と知られけり、假の枕の夢の裡にぞ。

雲井の空の面影の、都の空に知られてぞ、人の心の古に、還るためしの知られぬる、教の庭の面影を、昔の人の言の葉に、浮世の外の面影と、譬へて示す教艸、秋の野邊なる旅人の心に見ゆる月影を、流れに掬ふ一時の、盡きぬ心の一條を、雲井の空の面影と、知るぞ目出度法の道、教の庭の如何にあるらむ、山里の假寝の夢の一時を、浮世に示す旅人の、浮世の外の面影を、昔の人の言の葉に、賤ヶ伏家の面影と、譬へて示す心こそ、雲井の空の面影の、盡きぬためしの知られぬる、教の庭の面影の、最も尊とき道理の、知るき山路の旅の空、懸て到らむ假の宿、幾世變らぬ面影の、知るき一夜の夢の裡、雲井の空の其儘を、悟る心の如何にあるらむ、月影の光に見ゆる遠山の、暫時休らふ面影を、波の枕の物語、浮世の外の心地とて、一夜の夢の其儘を、示す教の一時の、知るき山路の旅人の、心に映る道理を、秋の野邊なる虫の音の、懸て消えゆく面影の、盡きぬためしの教艸、人の命の斯くてこそ、浮世の空の知られぬる、法の光の如何にあるらむ。

都の空の變り目を、示すためしの昔より、知るき一夜の夢の裡、旅の空なる唯一人、浮世の空に立出で、示す教の初めこそ、人の心の古に、還る初めと知られけり、賤ヶ伏家の假の枕に、山里の樹の間の宿の白雲を、浮世に送る松風の、幾世變らぬ面影を、示す心の

旅人の、續く姿の知られぬる、假の枕の如何にあるらむ、月影の浮世を照す道理の、知るき山路の旅人の、幾世變らぬ面影を、示す心の知られぬる、假の住居の一時の、夢の枕の如何にあるらむ。

六 一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル一大事變ノ發生期

一宗世ニ出デ、人間ノ運命ヲ明ニシ、謂フ所世界ノ大勢ヲ定ム、此事古來ノ規矩ニシテ、人間ノ智力奈何トモス可カラザル運命ナリ、之ヲ譬喻シテ人間ノ再生ト云ヒ、世界ノ末路ト云フ、全ク究極ノ光景ニシテ、人間ノ行動些ノ規矩ナク、所謂紊亂ヲ極メ、茲ニ活動ノ一轉スル機運ヲ知ラシム、故ニ言フ活動ノ一轉混亂ニ窺ハルト、而シテ人間ノ再生、活動ノ復舊ニシテ、謂フ所活動ノ特性ナルヲ以テ、一旦時到リ人間ノ一變ヲ現ズル即チ宇宙ノ規矩ニシテ、人間ノ免ル可カラザル運命ナリ、正ニ知ル、必然ノ運命、人間ノ再生ヲ現ズルヲ、斯ノ如キ一變ノ發生スル、全ク宇宙ノ特性ニ基キ、謂フ所全宇宙ノ新ニ最初ノ活動ヲ現ゼントスル刹那ニ在リ、此刹那即チ人間ノ一變スル時期ニシテ、一ニ人間一掃ノ期ト呼ビ、又人間再生ノ刹那ト云フ、全ク世俗ノ知ル可カラザル運命ニシテ、人間ノ一切此時期ニ於テ革マリ、恰モ人間ノ新ニ別域ニ生レタルガ如ク、忽焉別様ノ行動ヲ營ミ、茲ニ運命ノ一變ヲ表示ス、其時期古來幾多ノ豫言並ニ載籍ニ示サ

レ、一宗ノ出現之ガ端ヲ開キ、世界大戦ノ再開忽チ一宗ノ普及ヲ促シ、加フルニ一國ノ隆昌世界ヲ睥睨シ、以テ人生ノ一大革命ヲ遂ゲシム、故ニ言フ、一宗ノ世ニ出ヅル、一世ノ變革ヲ示スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界ノ政治家ヲ一變スル一大事變ノ發生期、一宗ノ世ニ出ヅル時期ナル明ナリ、正ニ知ル、一宗ノ出世唯一ノ表徴ナルヲ。

七 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命

一宗世ニ出デ、一世ノ變革ヲ招キ、所謂隔世ノ觀ヲ呈セシム、是レ即チ人間ノ必然ナル運命ニシテ、謂フ所人生ノ免ル可カラザル事實ナリ、此事實一ニ人間ノ再生ト呼ビ、人生ノ復舊ト名ク、正ニ知ル、一宗ノ出世一世ノ革命ヲ示スヲ、而シテ一世ノ革命人間ノ一大變革ニシテ、一切ノ行動些ノ匹儔ナキ光景ヲ示シ、以テ永久ノ境地ヲ知ラシム、是レ即チ人間ノ究極ニシテ、謂フ所宇宙ノ末路ナリ、知ル可シ、一宗宇宙ノ末路ヲ知ラシムルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命、人間ノ一變ニシテ、宇宙ノ規矩ナル明ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ規矩人間ノ革命ヲ現ズト。

八 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル最初

一宗世ニ出デ、茲ニ世界ノ一變ヲ完フシ、初テ人間ノ運命ヲ決セシム、是ニ由テ一宗

ノ運命、世界人類ノ運命ニシテ、謂フ所永久不變ノ規矩ナリ、全ク人間ノ再生人類ノ一變ニシテ、運命ノ決定ナリ、此決定一ニ宗教ノ普及ト呼ビ、又人間ノ復舊ト云フ、正ニ知ル、人間一變ノ初、一宗出世ノ初ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル最初、一宗ノ世ノ出ヅル最初ナル明ナリ、故ニ言フ、一宗ノ世ニ出ヅル即チ一世ノ革命ヲ示スナリト。

九 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル方法

一宗ノ一世ヲ變革スル即チ一世ノ一變スル別稱ニシテ、宗教ノ名人間一變ノ形容ニ外ナラズ、是ニ由テ一旦一宗世ニ出ヅルヤ、忽チ一世ノ變革ヲ示シ、茲ニ人間ノ統一ヲ完フス、正ニ知ル、人間一變ノ方法宗教ノ普及ニ依ルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル方法、宗教ノ普及ニ俟ツ明ナリ、知ル可シ、宗教ノ力初テ世界ノ一變ヲ完フスルヲ。

十 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル効果

世界人類ノ一變スル全ク宗教ノ力ニ基キ、人間ノ一切宗教ノ代表ヲ完フシ、初テ世界ノ究極ヲ現ズ、正ニ知ル、宗教ノ効果世界人類ノ一變スル効果ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル効果、宗教ノ効果ナル明ナリ、知ル

可シ、宗教ノ一切世界人類ノ一切ナルヲ。

十一 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル特徴

一宗ノ世界ヲ定ムル即チ世界ノ一變スル別稱ナリ、從テ人間ノ特性、宗教ノ特徴ニシテ、世界人類ノ一變スル特徴ナリ、正ニ知ル、世界ノ特徴、宗教ノ特徴ナルヲ、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル特徴、人間ノ特徴ナル明ナリ、知ル可シ、人間ノ特徴、世界一變ノ特徴ナルヲ。

十二 一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル時日ノ古來ノ豫言

一宗世ニ出デ、一世ノ面目ヲ一變スル即チ一世ノ一變シテ往古ニ復スル別稱ナルヲ以テ、必ズ人間ノ特性ニ基キ、恰モ事物ノ一變スル如ク、時到ルヤ必ズ實現ス、之ヲ形容シテ人生ノ復舊ト云ヒ、人間ノ再生ト稱スル者、全ク世人ノ易解ヲ期スルノミ、畢竟人間ノ免ル可カラザル運命ニシテ、到底奈何トモス可カラザル事績ナリ、故ニ言フ、必然ノ形勢世界ノ面目ヲ改ムト、而シテ世界一變ノ始マル時日、古來ノ規矩ニシテ、人間ノ特性ニ外ナラズ、即チ一宗ノ出世之ヲ表示シ、一宗ノ世ニ出デ、後廿年、世界ノ一變ヲ完フス、謂フ所統一是レナリ、知ル可シ、一宗ノ出世世界一變ノ時日ヲ定ムルヲ、斯ノ

如キ事實、古來幾多ノ豫言アリテ、明ニ人間ノ一變スル光景ヲ窺ハシム、就中釋尊ノ豫言最詳ナリ、此豫言地下ニ存シ、時到ルヤ世ニ出デ、初テ先哲ノ境地ヲ明ニス、正ニ知ル、釋尊詳ニ人間ノ一變ヲ豫言セルヲ、豫言ノ要旨、人間ノ一變一宗ノ出世ニ始マリ、世界ノ人類廿年ニシテ一變ヲ遂グ、其初一人ノ修養者世ニ立テ一宗ノ公表ヲ行ヒ、一月ニシテ入天シ、忽チ人間ノ一掃ヲ行ヒ、一人ノ許スナシ、到ル所兇惡ノ一掃ヲ見、世界ノ人類一人ノ畏レザルナシ、廿年ノ後自適シテ居ヲ出ヅルナシ、門下雲集奏樂シテ餘生ヲ送ル、終焉門下ノ秀才之ニ伴ヒ、世界ノ人類哀悼ヲ表スト、此豫言和語ヲ用キ、一旦世ニ出ヅルヤ、必ズ世界ヲ畏レシム、故ニ言フ、釋尊ノ豫言、世界ヲ驚倒セシムト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ一大革命ヲ實現スル時日ノ豫言、釋尊詳ニ之ヲ行ヘル明ナリ、正ニ知ル、釋尊ノ豫言、明ニ一宗ノ出世スル時日ヲ教ユルヲ。

十三 一宗ノ運命ト世界人類ノ運命ノ確認セラル、時期

世界人類ノ運命、活動ノ運命ニシテ、謂フ所宇宙ノ規矩ナリ、從テ人間ノ生涯些ノ人爲ヲ許スナシ、是レ即チ人間ノ世ニ出ヅル理由ニシテ、生涯ノ運命ヲ定ムル所以ナリ、知ル可シ、人間必ズ一定ノ規矩ニ基クヲ、而シテ一定ノ規矩、人間ノ運命ヲ定ムルニ依リ、必ズ時有テ運命ノ一變ヲ確認シ、茲ニ所謂大勢ノ推移ヲ完フス、此確認再言スレバ、人

間ノ一變ニシテ、日常ノ行動一定ノ規矩ニ基キ、些ノ人爲ナキ境地ニ於テ、初テ人間ノ運命ヲ審ニシ、茲ニ永久ノ事實ヲ了得ス、此了得人生ノ規矩ニシテ、悠久ノ事實ナリ、畢竟活動ノ特性ニシテ、人間ノ世ニ在ル理由ナリ、故ニ言フ、宇宙ノ規矩人間ノ運命ヲ確認セシムト、斯ノ如キ確認、一宗ノ出世ニ基キ、一世ノ風潮ヲ革メ、初テ實現ス、全ク人間一變ノ結果ニシテ、謂フ所不朽ノ事績ナリ、此事績一人ノ出世ニ依テ世ニ示サレ、一世ノ變革初テ行ハル、之ヲ形容シテ一人一世ヲ革ムト云フ、正ニ知ル、一世ノ風潮一人ノ出世ニ依テ革マルヲ、一人ノ出世古來ノ規矩ニ依リ、必ズ一世ノ變改スル初ニ於テシ、恰モ人間ノ出世ノ如ク、一世ノ人間最初ニ一變スル國土ニ現レ、忽チ國人ノ一變ヲ完フシ、世界ノ大勢ヲ定ム、此出世古來幾多ノ豫言明ニ之ヲ示シ、一世ノ中心宇宙ノ一變スル最初ニ於テ定マルト爲ス、其時日古來ノ秘密ニシテ、一旦時到テ一宗世ニ現レ、初テ之ヲ明ニス、詳言スレバ、古來ノ規矩一宗ノ出世ヲ豫報スルヲ許サズ、必ズ忽焉トシテ世ニ現レ、一世ノ救済ヲ完フス、是レ即チ活動ノ特性ニシテ、時人ノ一變必ズ倏忽ニ現ル、畢竟宇宙ノ秘密凡庸ノ知ルヲ許サバルニ基キ、換言スレバ、世俗決シテ之ヲ信ズルナシ、此理活動ノ規矩ニシテ、人間ノ價值ナリ、從テ一旦活動ノ一變スル刹那ニ達スルヤ、些ノ躊躇ナク實現シ、茲ニ世界ノ一大革命ヲ完フス、故ニ言フ、人間ノ一變必ズ頓

發スト、之ニ由テ是ヲ觀レバ、一宗ノ運命ト世界人類ノ運命ノ確認セラレ、時期、一宗ノ世ニ出デ、人間ヲ一變スル時期ナル明ナリ、正ニ知ル、一宗ノ出世唯一ノ要件ナルヲ。

39694
目 書 刊 公

一。岡村彦藏著
一。暗示宗要略

全一卷

賣價 金壹圓卅錢
送料 金八錢

森江本店

發行所 東京市麻布區飯倉町五丁目
本書ハ暗示宗ノ梗概ヲ示シ、一讀人ヲシテ宗教ノ面目ヲ窺ハシム、其解説宗教ノ最困難トスル人間ノ特性ヲ審ニシ、宇宙ノ永久盡キザル理由ヲ明示ス、唯心靈ノ解説ハ之ヲ行ハズ、全ク人間ノ思想未ダ一變ヲ遂ゲザルヲ以テ、容易ニ悟リ難ケレバナリ、時ノ解到リ必ズ之ヲ明ニシ、時人ノ永久ナル運命ヲ知ラシム可シ、其解説專ラ上根ニ適シ中根以下ノ用ニ供セララル、ナシ、是レ即チ本書ノ特徴ニシテ最初ニ世ニ出ヅル理由ナリ、知ル可シ、本書ノ優秀ナル人材ヲ一變スルノ目的ニ供セララル、ヲ

二。岡村彦藏著
二。宗教了得境地論

全一卷

賣價 金壹圓卅錢
送料 金八錢

森江本店

發行所 東京市麻布區飯倉町五丁目
本書ハ暗示宗要略ノ世ニ出ヅル理由ヲ示シ、一讀一宗ノ目的ヲ窺ハシム、從テ暗示宗要略ノ補遺ニシテ、人間ノ目的ヲ審ニシ、人生ノ行路ヲ了得スル古人ノ遺訓ヲ掲ゲ、宗教ノ効果ヲ知ラシム、亦タ上根ニ適シ、專ラ人間ノ一變スル最初ノ活動者ニ示ス。

三。岡村彦藏著
三。宗教革命論

全一卷

賣價 金六拾五錢
送料 金五錢

森江本店

發行所 東京市麻布區飯倉町五丁目
本書ハ專ラ暗示宗ノ一世ヲ變革スル理由ヲ教ヘ、茲ニ人生ノ一大事變ノ發生スル光景ヲ窺ハシム、謂フ所宗教ノ一世ヲ風靡スル理由ノ解説ニシテ、一讀人間ノ一大事變全ク古來ノ規矩ナノヲ明ニシ、以テ宇宙ノ一變スル刹那ノ優秀者ヲ救済スルニ充ツ、故ニ言フ、本書亦タ上根ノ閱讀ニ資スト。

告 豫 刊 續

一。宗 教 綱 要 全 一 卷

岡村彦藏著
本書ハ宗教ノ一般ヲ示シ、一讀人ヲシテ宗教ノ面目ヲ知ラシメ、時勢ノ本體ヲ悟ラシム、中根ノ好適書ナリ。

二。宇 宙 了 得 論 全 一 卷

岡村彦藏著
宗教綱要ト同一程度ノ解説書ニシテ、宗教ノ特殊ナル運命ヲ知ラシメ、恰モ農工商ノ日常ノ如ク、主ニ活動ノ方面ヨリ一切ヲ説明シ、時人ノ思想ニ相當スル智見ヲ與ヘ、以テ宗教ノ出世スル理由ヲ解セシム、亦タ中根ノ閲讀書ナリ。

三。宗 教 略 說 全 一 卷

岡村彦藏著
宗教綱要ト同一程度ノ解説書ニシテ、主ニ政治的方面ヨリ一切ヲ知ラシメ、人生ノ行路恰モ政變ノ如キヲ悟ラシム、一讀政治ノ本體ヲ審ニシ、國家ノ將來ヲ會得セシム、是レ即チ本書ノ特徴ニシテ、専ラ政治家ノ救済ニ資スル所以ナリ、故ニ言フ、本書専ラ政治家ノ救済ニ供セラルト、實ニ中根ノ救済中唯一ノ政治的解説書ナリ。

宗 教 了 得 境 地 論 正 誤 表

頁	行	正	誤	頁	行	正	誤
一三	一一	自六頁 至六頁	自六 至六	八一	一一	○初テ	○初テ
二九	一一	過渡	過度	八三	一一	成シテ茲	成シテ○
四六	一一	ヲ決ス	ヲ定ム	八三	一一	一齊ニ讀	一齊ニ○
四七	一一	故ニ言フ	故ニ謂フ	八六	一一	人生	人、生
四八	一一	ニ言フ	ニ謂フ	八七	一一	知ル可シ、人間	知ル可シ人間
四八	一一	世界ヲ一變	世界ヲ○變	八七	一一	現シ、人間	現シ人間
五五	一一	不朽	不朽	八七	一一	須ラク	須、クク
五五	一一	一切ノ註解	一切ノ註解	九〇	一一	是ヲ觀レバ	是ヲ觀レバ
六二	一一	大業佛說	大業佛說	九二	一一	首都ノ一變	首都ノ一○
六八	一一	一大事變ノ發	一大ノ發生	九四	一一	西方	南方
六九	一一	其向上ヲ大	其向上大戦ノ	九五	一一	ナルヲ以テ	ナルヲ、以テ
六九	一一	開シテ日本ノ	開シテ將ニ日本	九七	一一	向上ヲ示ス	向上ヲ現ズ
六九	一一	隆昌ヲ見ント	隆昌ヲ求メン	一〇一	一一	故ニ言フ、活動	故ニ言フ活動
六九	一一	スル利那	トスル利那	一〇三	一一	世ニ出ヅル	世ノ出ヅル

11
500

大正十年十月七日印刷
大正十年十月十日發行

不許複製

賣價金壹圓參拾錢

送料金八錢

發行者兼
東京府豊多摩郡澁橋町大字柏木七十三番地
岡村彦藏

印刷者
東京市淺草區七軒町四番地
近藤東助

印刷所
東京市淺草區七軒町四番地
大成舍印刷所
電話下谷三七五六番

發行所

東京市麻布區
飯倉五丁目

森

江本店
電話替芝東京一三二七七四番

506
161

終

